

数研研究レポート 14

# 国民性の研究 1965 年調査

1966 年

統計数理研究所

## 国民性調査委員会

調査委員会委員長：末綱 恕一

委員：林知己夫，青山博次郎，西平重喜，鈴木達三\*，  
野田一雄

\* 幹事

なお、この調査の運営には第2研究部第1研究室が当たっている

当研究所では、現在 Annals of the Institute of Statistical Mathematics と統計数理研究所彙報とを発行している。

このレポートは研究調査のデータの発表を目的とし、必要に応じて発行する。

### 数研研究レポート 既刊

No. 1*	ニュースの伝わり方	1954年	江刺調査中間報告
No. 2*	マス・コンの効果	1956年4月まで	
No. 3*	// (改訂版)	1957年12月 (EF IX)	まで
No. 4*	投票した人・棄権した人		1958年
No. 5*	国民性の研究 第II次調査 その1		1959年
No. 6*	国民性の研究 第II次調査 一増補改訂版一		1959年
No. 7	国民性の研究 岐阜吟味調査		1960年
No. 8	国民性の研究 岐阜調査 (1963)		1963年
No. 9	研究費、研究成果および研究価値に関する模型解析		1963年
No. 10	少年少女の常識 一西欧および戦前との比較一		1964年
No. 11	国民性の研究 第III次調査 一1963年調査一		1964年
No. 12	成年の常識および職業の社会的評価		1964年
No. 13	大学における数学専門教育の実状		1965年
No. 14	国民性の研究 1965年調査		1966年

\*印は残部なし

## 統計数理研究所

東京都港区南麻布4丁目6-7

電話：東京 (444) 4213

© 1966年

# も く じ

I	まえがき	1	
	§ 1	1965年調査の目的	1
	§ 2	調査実施のあらまし	2
	§ 3	感謝のことばと仕事の分担	4
	§ 4	文献と資料	4
II	結果の概要	6	
III	質問項目の一覧表	12	
IV	質問文と単純集計表	15	
	集計表の見方など	15	
	i)	全国調査で使用した質問の回答では、どれが多いかをさく質問(予想の質問)の結果	20
	ii)	追加, 吟味の質問の結果	38
	iii)	その他の集計表	50
V	基本項目別相関集計グラフ	55	
	i)	予想の質問のグラフ	56
	ii)	追加, 吟味の質問のグラフ	81



# I ま え が き

## § 1 1965年調査の目的

われわれは1958年以来「国民性の調査」をおこなっている。この研究はひとくちでいえば、日本人のものの考え方でもいうものを世論調査の形式で調査研究したものである。これまでに3回の全国調査をはじめ吟味調査などをおこない結果の解析につとめている。

この結果、人々のもつ意見の様子が示されてくると、われわれ一般の人々が日常想像している「日本人」のイメージとよく合致するものもあれば、そうでない様子を示すものもみられる。そこで一般の人々が想像している日本人のイメージと、実際に生活し考えている生きた日本人の意見とはどのような関係にあるかを調査してみることにした。

調査の技術上の点から、われわれが1963年におこなった全国調査で使用した質問のうち、いくつかの質問をえらび、つぎのようにして調査を進めることにした。

すなわち、調査の形式は1963年の全国調査(全国・Ⅲ)の質問文をとり上げ、このような質問を一般の日本人にしたとき、どの回答が一番多いと思うかをきくことにした。

これらの質問は、いわば一般の日本人の「日本人観」あるいは「国民性」についての考えをみることを主目的にしたもので、これまでに実施している本人の意見をきく質問とは趣旨が異なっているから、調査にあたっては、サンプル本人の意見ではなく、一般の日本人を考えたときどの回答が多いと思うかを質問しているということをつたえず注意しておこなうように配慮した。

このようないわば日本人の多数意見を予想する質問項目とあわせて、これまでの全国調査の結果からみて質問文その他の吟味を必要とする項目を調査し、全国調査の結果を検討することにした。

また、本人の意見と多数意見を予想する回答とをつけ合せて、各

個人が、一般の日本人をみる目と、自分自身のもつ意見とはどのように関連しているかをしらべるため、1963年の全国調査のとき調査できたサンプル1800人(1地点当り平均10人)を再調査することにした。これは、調査結果の安定性をみる目的をももっている。

さらに、調査法上の問題も検討するため調査票も白調査票と赤調査票の2種類を用意し、1人おきに使用することにした。

1965年調査の目的はおよそ以上の通りであるが、まとめると

- ① 全国調査で使用した質問の回答を基礎にして、一般の日本人の「日本人観」をみる。

このため1963年の全国調査で使用した質問の回答ではどれが多いかをきく質問(予想の質問)をして結果をみる。

- ② 継続質問の改良、吟味。
- ③ 調査法の問題(質問順序、質問文の修正、無答、条件付回答の分析など)
- ④ 再調査サンプルの結果により本人の意見と回答予想とをつけ合せる。
- ⑤ 意見の安定性をみるため再調査サンプルの結果を検討する。などになる。

## § 2 調査実施のあらまし

サンプル 全国の市町村を産業、人口、地方性などを考慮して180層に層別し、層別3段サンプリングにより抽出された1963年調査の調査地点から、新らしく1800人(1調査地点当り平均10人)、を抽出し(新調査サンプル)、また他方、1963年全国調査で調査できたサンプルから再調査サンプル(パネル)1800人(1調査地点当り平均10人)をえらび、1人おきに白調査票、赤調査票を交互に使用して調査をおこなった。したがって、サンプル、調査票の種別によ

りつぎの4つのグループにわかれる。

略 称	説 サンプル	明 調査票	割当サ ンプル数	集 計 サンプル
1965 P 白	再調査サンプル	白調査票使用	900	657
1965 P 赤	"	赤調査票使用	900	657
1965 N 白	新調査サンプル	白調査票使用	900	630
1965 N 赤	"	赤調査票使用	900	648

なお調査票の白、赤の区別は質問順序を入れかえた個所4、質問文を小変更したところ2項目でこれ以外は両者全く同じである（質問項目一覧表参照）。

調査員 研究所の職員13人とわれわれの研究所の調査にたびたび

参加している学生など47人の協力をえておこなわれた。

時 期 1965年1月始めに静岡周辺で予備調査を実施し、3月

～5月（一部は6月末）にかけて、全国調査をおこなった。

調査票と質問項目

- i) 全国調査で使用した質問の回答ではどれが多いかをきく  
質問項目（予想の質問）……………12項目
- ii) 特定層の回答結果ではどれが多いかをきく質問項目（特  
定の予想質問）……………9項目
- iii) 予想に関連した質問項目……………2項目
- iv) 追加、吟味の質問項目……………20項目

なお、予想の質問では質問の分類番号は（#10.2.1）等と100台の数をを用い、後2桁で全国調査で使用した質問項目との対応がつけられるようになっている（上の場合は#2.1の質問項目に対応する）。

分類は、質問項目一覧表参照のこと。

### § 3 感謝のことばと仕事の分担

1965年全国調査を実施するにあたり、各方面のご援助をえた、ここにお名前をあげて感謝するしだいである(敬称略)。

調査の実施には、法政大学世論研究会(犬井日出彦ほか)、明治大学学生調査部(諸星保ほか)、そのほかの学生諸君の協力をえた。なお、統計数理研究所の吉田高志、大場正夫、内山恵子、大久保八八、今野浩、杉浦正光、内田真雄、遠藤一夫、内山三郎、伊藤愛子の諸氏が参加した。

このほか準備調査には雨宮多賀子、鈴木(旧姓・佐藤)敬子、渡辺知子、藤崎洋子が参加した。

調査の運営、集計、レポートの作成は第二研究部第一研究室(鈴木、野田、内野節子、越谷和子(旧研究員))が当っている。

### § 4 文献と資料

いままでのわれわれの国民性の研究について、印刷されたものは、つぎのとおりである。

1. 林 知己夫：「国民性の研究」『教育統計』第30号1954年、文部省調査局
2. 林 他：「わが国国民性の統計数理的研究」『日本統計学会年報』1953年
3. Hayashi et al. : A study of Japanese National Character. "Ann. Inst. Statist. Math." Sup. I, 1959.
4. 「国民性の研究」, 『数研研究レポート』№5, 6, 1959年.
5. 「岐阜吟味調査」, 『数研研究レポート』№7, 1960年.
6. 西平重喜：「日本人のものの考え方」『経済評論』1959年8月臨時増刊号
7. 林 知己夫：「日本人の国民性」『自由』1960年1月号
8. 西平重喜, 鈴木達三：「わが国民性の統計的研究第2次調査」, 『日本統計学会年報』1959年.
9. Research Committee ; A study of Japanese National



Character, Second Survey. "Ann. Inst. Statist. Math.",  
Sup. II, 1960.

10. 統計数理研究所国民性調査委員会：『日本人の国民性』至誠堂1961年8月。
11. 西平重喜：『日本人の意見』誠信書房1963年。
12. 「岐阜調査1963」, 『数研研究レポート』№8, 1963年。
13. 鈴木達三：「国民性の研究—第Ⅲ次全国調査について」『統計数理研究所彙報』第11巻2号1964年。
14. 「国民性の研究」第Ⅲ次調査, 『数研研究レポート』№11 1964年。
15. 「成年の常識」, 『数研研究レポート』№12 1964年。
16. 鈴木達三：「日本人は変つたか」『自由』1964年10月号。
17. Research Committee ; A study of Japanese National Character, The Third Survey. "Ann. Inst. Statist. Math." Sup. IV, 1966.
18. 林, 西平, 鈴木：『図説 日本人の国民性』至誠堂1965年5月。

## II 結果の概要

ここでは、1965年調査の結果のうち、おもに新調査サンプルについての結果の概要をのべることにする。

- 1) 調査実施状況 計画サンプルは再調査サンプル1800, 新調査サンプル1800でこのうち調査できたサンプルは再調査(パネル)1314人(73%), 新調査1273人(71%)であつた。調査できなかつたものは、男、20歳前半、60歳以上にやゝ多い。

調査できなかつた理由は社会的移動(移転、長期不在)によるものが約 $\frac{1}{2}$ をしめており、一時不在のなかにも仕事が多忙で帰宅が遅い等の理由によるものもみられるので今後調査方法等をこの面から検討する必要があるものと思われる。

(不能率、不能理由の表参照)

- 2) 新調査サンプルの結果と再調査サンプルの結果を全体として比較すると、ほとんど有意差はない。パーセントの差の検定を各項目についておこなつても有意差のみられたものは(信頼度95%として)230項目中11項目である。
- 3) 全国調査で使用した質問の回答ではどれが多いかをきく予想の質問の結果:

一般の日本人に「しきたりに従うか」の質問をしたときの回答では「従え」という意見と「押し通せ」という意見とどちらが多いと考えているかをみると、60%以上の人が日本人は「しきたりに従え」という答をするだろうと考えており、「押し通せ」という答が多いと考えている人は30%である。これを年齢別、学歴別にみると年齢の若い層ほどまた高学歴層ほど「従え」という答が多いだろうと想像している。この傾向は本人の意見の場合と丁度逆になり、1963年の全国・Ⅲの結果では、年齢の若い層ほど、また高学歴層ほど「従え」という意見は少くなつていたのである。

このように全体でみると、予想がはずれた場合（本人の意見をきいた全国・Ⅲの結果では一番比率の高かつた意見が予想の質問の結果一番多くえられなかつた）は、このほか「先生が悪いことをした」の質問をしたときの多数意見の予想、「政治家にまかせるか」の質問での回答の予想の場合などである。そして、これらの質問項目の結果に共通していることは本人の意見をきくと、いわば合理的な意見を支持するものがそうでない意見を支持するものより多くなっているが、一般の日本人を調査した結果を予想させるときには逆に合理的な意見が多数意見であると予想するものよりそうでない意見をもつものの方が多いと予想するものが多くなっていることで結果を分析するとき興味あることである。

逆に全国・Ⅲで一番多く支持された意見が予想の場合にも多くの人から多数意見として考えられている場合は「首相の伊勢参り」の質問で、「本人の自由」という回答が多いだろうという予想の場合、「結婚式・葬式盛大に」の質問で「身分相応に」という回答が多いだろうという予想の場合などで、これらの場合には70%以上の人多数意見をあてていることになる。

そのほかの質問項目では、1963年の全国・Ⅲでえられた各回答の比率と今回の予想の質問でそれぞれの回答を多数意見としてえらんだ比率とがほぼ同じになつている。

これに含まれる項目には「めんどろをみる課長」や「日本の庭・西洋の庭」の質問に対する多数意見の予想のように、本人の意見をきいたとき80%以上が一つの意見を支持していて実際にはつきりした多数意見が存在している質問の回答で多数意見を予想する場合や、「恩人がキトクするとき」、「法律の精神」、および「日本と個人の幸福」の質問に対する多数意見の予想のように、本人の意見をきくと回答が半々にわれたり、 $\frac{1}{3}$  づつになつたりして、どれが多数意見か実際にはつきりしない場合の予想などがある。前者の場合は予想の場合でも大多数の人

が多数意見をあてていることになるし、後者の場合はどちらでも見方によれば予想はあたつているともいえる。

- 4) つぎにこれらの結果を年齢別、学歴別に見ると、上でのべた「しきたりに従うか」の質問でみられたように、本人の意見をきく場合と予想の質問の結果とではやゝ変つた様子がみられる。その原因は、一般の日本人全体のことを考えに入れてどの回答が多いかを想定するから、自分の意見と異なる意見をえらぶ割合がその人のおかれた環境により変るので、たとえば年齢の若い層程、高年齢層の存在に重点をおいて答える等のが結果としてみられることになると思われる。この点はまだ分析中であるから早急な結論は下せないが、一般的にいつて年齢層別、学歴層別にみた回答比率の散らばりの程度（各グループごとの回答比率の分散）は、本人の意見の結果にくらべて予想の結果の方が小さくなつてくることが考えられ、実際にもこうなる場合が多い。
- 5) 今回調査した多数意見をえらばせる予想の質問では、「くらし方」のタイプをきく質問や、「男・女の生まれかわり」等の質問の場合に一般の日本人全体の結果を想定しても意味がないと考えられたので、特定層の結果を予想させることにした。たとえば「くらし方」の質問では20才くらいの人ではどの回答が多かつたと思うかという質問をし、「男・女の生まれかわり」では、女の人ではどちらの回答が多かつたかを予想させた。一般の予想の場合にくらべて予想しやすくなつていたので無答の数で比較すると一般の予想の質問にくらべて半分くらいになるが、予想のあたり方はそれ程変らないように見える。
- 6) 今回の予想の質問は、これまでの本人の意見をきく質問にくらべて回答するのが困難な場合が多いと考えられたので回答リストを使用したりして理解を深めるようにした。各質問の無答および、条件付回答を分析検討した結果、一般の予想の質問では無答が10%以下で各個人では14問中平均2項目であり、

通常の質問と大差ないものと思われる。

また、条件付回答では、「特定層の意見はちがうだろう」とか「年齢によつてちがうだろう」等の回答が多く出ることが考えられたが実際にはほとんどなく分類検討するまでに至らなかった。

7) 日本人一般の回答を予想させるのに関連して、一部の質問では外国人にこのような質問をしたときはどの回答が多いだろうかを想像させた結果は、たとえば「国と個人の幸福」の質問では、アメリカ人にこの質問をした場合は「個人がよくなつてはじめて国がよくなる」という回答が多いだろうと予想し、ソ連人にした場合には「国がよくなつてはじめて個人がよくなる」という回答が多いだろうと予想しているし、「男・女の生まれかわり」の質問をアメリカの女の人の人にしたときには、日本の女の人の人に質問したときよりずっと多く「女に生まれかわりたい」という答が多いだろうと予想している。従つてこのような面から常識的な外国人のイメージに対する反映がみられると思われる。

8) 予想に関連して宗教を信じているものの割合、不信者の割合がどのくらいかを質問した。結果はまちまちになり、人々は宗教に関して非常に幅広い考えをもつているようにみえる。

また、会社で職員を採用するとき試験で1番の人と、社長の縁故の人とどちらを普通採用するだろうかときくと、縁故採用が多いという想像をする人が多数をしめる。

9) 継続質問の改良・修正：

「他人の子供を養子にするか」の質問では養子にすることに重点をおいた回答があるのではないかと心配されていたので、「家をつがせる」ということに重きをおくように質問文を修正して調査した。結果はほとんど変化なく、これまでの質問でも質問のねらいはよく理解されていたと考えられる。しかし「校長の礼服」の質問では結果は変つてくる(集計表参照)。

10) 日本と西洋との比較に関連して新らしく質問を用意して調査した結果、「日本人・西洋人の優劣」の質問は、一般的にどちらがすぐれているかをきいたとき「日本人が優れている」という答が調査時期ごとに多くなり、この傾向は今度も変わらず  
1953年の全国・Iでは20%、1963年の全国・IIIでは33%、1965年は41%になる。しかし、その内容をたとえば政治家、学者、経済界の指導者ではどちらが優れているかという質問をして検討すると、日本の方が優れているというのはそれぞれ12%、28%、13%となり、西洋の方が優れている(47%、29%、38%)という答が学者の場合をのぞきずつと多くなる。

11) つぎに科学技術、芸術、教育、経済力、生活水準のそれぞれで世界のどの国がすぐれているかをみると、科学技術ですぐれているとしてあげられた国は、あげられた比率の順にみると、アメリカ、ソ連、ドイツ、日本、イギリスで、米、ソが他をひき離している。

芸術ではフランスが他を引き離し、日本、アメリカ、イタリア、イギリスがつづいている。教育では、日本、アメリカ、イギリス、ドイツ、ソ連の順になる。

経済力では、アメリカが大多数からあげられ、以下、ソ連、イギリスがつづき日本、ドイツ、フランスの順になるがこの3国はごくわずかししかあげられていない。

生活水準ではやはりアメリカが多数からあげられ、スエーデン、イギリス、スイス、日本の順になる。以上をまとめて平均何項目であげられたかをみると、アメリカ(2.6)、ソ連(1.0)日本(0.9)、イギリス(0.7)以下フランス、ドイツ、イタリア、スイス、スエーデン、中国の順になる。

12) 再調査サンプルの結果については現在分析中であるが本人の意見と予想の回答との一致度をみると、延14問中平均7問で、予想の回答は一応個人の意見の延長ではないように考えられる。

以上調査結果のごくあらましをのべた。

再調査サンプルの結果や調査法に関連した部分の結果は、1965年調査のくわしい分析結果と一諸に発表される予定である。

④ サンプルの構成と調査不能

	性		年 齢								計	
	男	女	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59		60~
割サン 当ル	再調査	811 989	144	228	261	242	187	150	166	138	204	1800
	サンプル	(45.1) (54.9)	( 8.0)	(12.4)	(14.5)	(18.5)	(10.4)	(8.8)	(9.2)	(7.4)	(16.8)	(100.0)
	新	889 961	278	224	245	196	178	140	149	119	276	1800
	サンプル	(46.8) (53.4)	(15.5)	(12.5)	(18.6)	(10.9)	(9.6)	(7.8)	(8.8)	(6.6)	(15.8)	(100.0)
集サン 計ル	再調査	567 747	90	189	198	188	141	122	125	108	208	1814
	サンプル	(48.2) (56.8)	(6.9)	(10.6)	(14.7)	(14.8)	(10.7)	(9.3)	(9.5)	(8.2)	(15.8)	(100.0)
	新	556 717	176	161	180	146	137	107	115	89	162	1278
	サンプル	(48.6) (56.4)	(13.8)	(12.6)	(14.1)	(11.5)	(10.8)	(8.4)	(9.0)	(7.0)	(12.8)	(100.0)
不能 率	再調査	30.1 24.5	37.5	37.6	26.1	22.8	24.6	18.7	24.7	18.8	29.8	27.0
	新	33.7 25.3	36.8	28.1	26.5	25.5	20.8	23.6	22.8	25.2	41.3	29.2
不能理由	死亡	移転	尋ね当らず 該当なし	長期不在	一時不在	病気	拒否	その他				計
再調査サンプル	18	130	54	95	98	57	34	5				486
	(4)	(27)	(11)	(19)	(19)	(12)	(7)	(1)				(100)
新 サンプル	5	91	61	127	105	86	41	11				527
	(1)	(17)	(12)	(24)	(20)	(16)	(8)	(2)				(100)

### III 質問項目の一覧表

項 目		IEM Col	問	他調査との関係 この調査でのねらい	備 考	表 番 号	質問文 と表の ページ	グラフ のペ ージ
＃	見出し							
1.1	性	9	-			1A		-
1.2	年 齢	8	-			1B		-
1.2b	婚 姻	64	-			1C		-
1.3	学 歴	68	-			1D		-
1.4	職 業	87.68	-			1E		-
1.5	市 郡	7	-			1F		-
1.6	地 方	6	-			1G		-

<全国調査で使用した質問の回答ではどれが多いかをきく質問(予想の質問)>

10.2.1	リスト	「しきたりに従うか」の予想	14	4	＃2.1「しきたりに従うか」の回答はどれが多かつたかをきく		2	
10.2.4	リスト	くらし方 イ)現在の20歳の人は ロ)戦前の20歳は	31 32	16	＃2.4「くらし方」の回答で特定層(20歳)はどれを一番多くえらんだかをきく	質問の順序による差を検討 白調査票はこの順 赤調査票は逆順	8	
10.2.5	リスト	自然と人間との関係	20	10	＃2.5の選択肢を示し、どの回答が一番多かつたかをきく		4	
10.3.1		宗教を信じるか 信者の割合はどのくらいか	46	28	宗教を信じている人がどのくらいかをきく 宗教を信じないし、宗教的な心も大切と思わないものがどのくらいいるかをきく		5A	
10.3.2		不信者の割合はどのくらいか	46			5B		
10.3.9	リスト	首相の伊勢参り	16	6	＃3.9の回答ではどれが多かつたかをきく		6	
10.4.4	リスト	先生が悪いことをした	12	2	＃4.4の回答はどれが多かつたかをきく		7	
10.4.5	リスト	子供に「金は一番大切」と教える	18	8	＃4.5の回答で賛成と反対の割合はどのくらいかをきく		8	
10.4.8	リスト	結婚式・葬式盛大にするか	15	5	＃4.8の回答はどれが多いかをきく		9	
10.5.1	リスト	愚人がキトクするとき	18	8	＃5.1の回答はどちらが多いかをきく		10	
10.5.1d	リスト	大切な道徳 イ)20歳くらいの人は	29	25	20歳くらいの人がどれを大切と考えているかをきく	質問順序による差を検討 白はこの順、赤は逆	11	
10.5.6	リスト	ロ)60歳 〆 めんどうをみる課長	80 25				18	60歳くらいの人が 〆 ＃5.6の回答でどちらが多かつたかをきく
10.6.2	リスト	男・女の生まれかわり イ)日本の女にきいた場合は	10	1	特定層(女の人の)の回答はどちらが多かつたかをきく		18	
	リスト	ロ)アメリカの女にきいた場合は	11	1				



項 目		IEM Col	問	他調査との関係 この調査でのねらい	備 考	表 番 号	質問文 と表の ページ	グラフ の ペ ージ
#	見 出 し							
107.4	リスト	21	11	# 7.4 の回答はどれが多いかをきく ◇	質問順序による差を検討 白はこの順、赤は逆順	14		
	リスト	22						
	リスト	23						
107.5	リスト	37	21	# 7.5 c の質問で世間の評判はどうかをきく	赤調査票 (白は本人の意見)	24		
107.6	リスト	19	9	# 7.6 の回答でどちらが多いかをきく		15		
107.18c	リスト	24	12	# 7.18 c ◇		16		
108.1	リスト	17	7	# 8.1 で賛成と反対とどちらが多いかをきく		17		
109.8	リスト	26 27	14	# 9.8 の回答でどちらが多いかをきく ◇		18		
		27						

<追加 時々の質問の結果>

2.2d	同じ リス ト	反対を押しきつて実行 N白調査票 N赤 ◇ 質問文 P白 ◇ 小変更 P赤 ◇ 大切なもの	42	24	……十分説明しても、聞き入れられない場合、……望ましい…… … ◇ ……民主的…… (質問文小変更して言葉の影響をみる c.f # 22)	19		
2.2e								
2.2f								
2.2g								
2.7								
4.10c	リスト	他人の子供を養子にして家をつかせるか	43	85	質問文を小変更、形式をかえる ◇	c.f # 4.10 他人の子を養子にするか	21A	
4.10d	◇	親類の子をもらつて家をつかせるか	44			c.f # 4.10 b	21B	
5.1 i	リスト	「親孝行」若い人の戦前との比較	33	17	若い人に対する戦前と戦後の比較	リストの影響をみる	22A	
5.1 j	リスト	「恩返し」若い人の戦前との比較	34	18	◇	◇	22B	
5.15	リスト	会社で職員を採用するとき(親戚)	35	19	一般の会社ではどうかをきく	c.f 5.1c	23A	
5.15b	リスト	◇ (恩人の子)	36	20	◇	c.f 5.1c	23B	
7.5 c	リスト	公益と個人の権利	37	21	質問文を小変更	c.f # 7.5, # 7.5 b 白調査票 (赤は世間の評判)	24	
8.4 b	リスト	校長の礼服	41	23	質問文を変更し、形式をかえる	c.f # 8.4	25	
8.7	リスト	支持政党	65	-			26	
9.6		日本人・西洋人の優劣(一般) b) 政治家 c) 学者 d) 経済界指導者	47	27	b), c), d) の質問をして、# 9.6 の結果を検討する	質問順序による差を検討 白はこの順、赤は逆	27	
9.6b			48					
9.6c			49					
9.6d			50					

項 目			IFM	問	他調査との関係 この調査でのねらい	備 考	表 番 号	質 問 文 と 表 の ペ ー ジ	グ ラ フ の ペ ー ジ
#	見 出 し	CoI							
9.11a	リスト	すぐれた国 a) 科学技術	52,53	28	どの国がそれぞれの項目 で1番すぐれているか、 2番目にすぐれているか をきく 新質問	c.f # 9.7 すぐれ た人権	28		
9.11b	リスト	b) 芸 術	54,55						
9.11c	リスト	c) 教 育	56,57						
9.11d	リスト	d) 経 済 力	58,59						
9.11e	リスト	e) 生活水準	60,61						
9.11f	リスト	f) すぐれた国にあ げられた数	69-80						

< そ の 他 >

無 答	無答(予想)の数	28	-	問1~14 (CoI.10-27) の無答数	平均 $\approx$ 1.9 分散 $\approx$ 6.9	80	-
	無答(特定予想)の 数	89	-	問15~21 (CoI.28-37) の無答数	平均 $\approx$ 0.5	81	-
再調査	再調査(予想)の一 致数	38	-	全国Ⅱのときの本人の意 見と予想との一致	14問中平均 6.8 分散 4.5	82	-
	再調査(個人)の一 致数	51	-	同じ質問での回答の一致	4問中平均 1.7 分散 0.66	83	-
	再調査の記憶	66	-	全国Ⅱの調査をうけた記 憶		84	-

## Ⅳ 質問文と単純集計表

### 集計表の見方など

1. ここには、1965年全国調査で使用した質問の全文（回答リストを使用したものはリストにあげられた選択肢まで）とその単純集計表を質問の形式と#番号順に収録してある。
2. 質問と集計表は〈基本項目〉、i) 〈全国調査で使用した質問の回答ではどれが多いかをきく質問（予想の質問）〉、ii) 〈追加、吟味の質問〉、iii) その他の集計表の順に分類されている。
3. #番号は〈基本項目の質問〉では、いままでの全国調査の#番号をそのまま使用している。  
〈（予想の質問）〉では、該当する全国調査の質問項目の#番号に100を加えた#番号になつている。#2.1の〈（予想の質問）〉は#<sub>10</sub> 2.1となつて下2桁が対応されている。  
〈追加、吟味の質問〉ではいままでと同じ質問文の場合は同じ#番号であるが、質問が異なる場合は区別した。
4. i), ロ) と区別してある場合  
特定層の回答はどれが多いかをきく場合i), ロ) と区別した。  
#<sub>10</sub> 2.4は#2.4の「くらし方」の質問ではどの回答が多いかをきく質問であるが、i) いまの20歳の人たちは、ロ) 戦前の20歳の人たちは、と特定層の人たちの回答はどれが多いかをきいている。
5. 原則として#番号には1つの質問文および単純集計表が対応するが、質問文あるいは選択肢を大きく変更した場合、同様な質問で比較検討を加えるような場合は比較しやすいように#番号をまとめて示した。
6. 〈基本項目〉をのぞいては、1ページに一項目がはいつている。  
〈全国調査で使用した質問の回答ではどれが多いかをきく質問（予想の質問）〉では上に全国調査の質問文があり、下にその質問ではどの回答が多いか、の質問文がのつている。

〈追加，吟味調査〉では質問文は原則として1965年全国調査で使用したものを基準にして掲げ，小変更の場合は，その個所だけを示した。

7. 比較のため集計表にあげた調査はつぎのようなものである。

集計表にあげた略称	説明
全 国 ・ I	1953年におこなつた第I次全国調査の結果を示す
全 国 ・ II	1958年におこなつた第II次全国調査の結果を示す
全 国 ・ III	1963年におこなつた第III次全国調査の結果を示す
1965P	1965年全国調査のパネル調査の結果を示す
1965P白	1965年全国調査のパネル調査での白調査票の結果を示す
1965P赤	1965年全国調査のパネル調査での赤調査票の結果を示す
1965N	1965年全国調査の新しいサンプルによる調査の結果を示す
1965N白	1965年全国調査の新しいサンプルによる調査での白調査票の結果を示す
1965N赤	1965年全国調査の新しいサンプルによる調査での赤調査票の結果を示す
1960国勢調査	1960年10月1日におこなわれた国勢調査の結果を示す。くわしい説明は該当するところに注記してある

8. 表の中のイタリックの数字は%を示し，計の右に( )で示したのは集計に用いたサンプル数である。

9. 集計表にあげられた選択肢のうちD.K.(Don't know)は「分からない」の意味であるが，われわれは，これを少し広くとり，調査員につぎのように指示しておいた。

サンプルが質問の内容を理解しないときは，質問をくりかえしてみて，それでも分からないようならD.K.(Don't know)とすること。質問は義務教育だけでも分かるはずの言葉を使うように心がけている。中には二，三その範囲を越えることもあるが，統計調査であるから，この言葉で質問したとき，無答の人がどの

くらいいたかは大切なデータとなるので、いいかえたりしないこと。また、サンプルが質問に対して判断する力がないもの、あるいは、その質問の答を拒否したものをさす（理由をいわずに“なんともいえない”とか、3回質問をくり返してみても“さあ、わかりません”といったものを含む）。

第1表 基本項目

A # 1.1 性 (Col.9)

B # 1.2 年齢 (Col.8)

	問	男	女	計	20	25	30	35	40	45	50	55	60歳	計
					24	29	34	39	44	49	54	59	以上	
全国・I	1	47	53	100	19	15	12	11	18	15	10	100(2254)		
全国・II	1101	46	54	100	15	14	14	10	19	14	14	100(2369)		
全国・III	-	46	54	100	13	13	14	12	10	9	6	14	100(2698)	
1965 P	-	43	57	100	7	11	15	14	11	9	9	8	16	100(1314)
1965 N	-	44	56	100	14	13	14	11	11	8	9	7	13	100(1273)
1960 国勢調査	20歳以上 日本人人口	49	51	100	15	15	13	11	9	9	7	6	15	100

C # 1.2 b 婚姻 (Col.64)

	未婚	既婚で 子供なし	既婚で 子供あり*	他	D.K.	計
1965 P	9	6	85	-	0	100(1314)
1965 N	16	6	78	-	0	100(1273)

\* 死別, 別居, 養子をふくむ

D # 1.3 学歴 (Col.63)

	問	小学	中学	高校	大学	不明	計
全国・I	55	33	35	24	6	2	100(2254)
全国・II	32a, 132a	31	37	24	7	1	100(2369)
全国・III	-	21	41	29	8	1	100(2698)
1965 P	-	16	46	31	7	0	100(1314)
1965 N	-	15	43	33	9	0	100(1273)
1960 国勢調査	20歳以上	21	45	27	*7	0	100

\* 20歳以上在学者をふくむ

注 小学は学歴なしをふくむ, 中学は旧制高等小学をふくむ。

高校は工(商)業高校・旧制中学校〔中学校, 商(工)業学校, (高等)女学校など〕をふくむ。

大学は旧制高专〔旧制高等学校, 工(商)業専門, 高等工(商)業〕をふくむ。

E # 1.4 職業 (Col.67.68)

	問	大企業ホ 中小企業 ワイトカ ホワイト ラー カラー						小企業主	農林漁		
		専門技術	管 理								
全国・Ⅲ	-	3	2	6	3	11	16				
[参考] 全国・Ⅱ	31a, 131a	6		11		8	29				
1965 P	-	3	2	7	3	13	15				
1965 N	-	4	1	8	3	11	10				
		大企業 ブルー カラー	中小企業 ブルーカ ラー	単純 労働	家族 従業	主婦 無業	その他 D.K.	計			
全国・Ⅲ	-	7	8	2	3	38	1	100(2698)			
[参考] 全国・Ⅱ	31a, 131a	7		4	-	22	13	100(2396)			
1965 P	-	6	7	1	3	39	1	100(1314)			
1965 N	-	7	7	1	4	44	-	100(1273)			
職 業 大 分 類		専門 技術	管理	事務	販売	農林 漁	採鉱 採石	運輸 通信	技能工 生産工 程従事者	サー ビス	計
[参考] 1960国勢 調査就業者	20歳以上	5	8	11	11	34	1	3	26	6	100

F # 1.5 住所の区市郡別 (Col.7)

	区部		市部		郡部	計	
	区部		旧市	新市			
全 国・Ⅰ	13		26		61	100(2254)	
全 国・Ⅱ	15		29	12	44	100(2369)	
全 国・Ⅲ	16	12	11	11	12	38	100(2698)
1965 P	17	11	11	11	11	39	100(1314)
1965 N	18	11	11	11	11	38	100(1273)
	区 部	人口20万 (6大都市)	人口10~ 20万の市	人口5~ 10万の市	人口5万 未満の市	郡部	計
1960国勢調査	18	12	11	11	12	36	100

G # 1.6 住所の地方別 (Col.6)

	北海道	東 北	関 東	中 部	近 畿	中 国	四 国	九 州	計
全 国・Ⅰ*	5	14	17	21	11		16	16	100(1370)
全 国・Ⅱ	5	10	25	18	14	8	5	15	100(2369)
全 国・Ⅲ	5	10	23	19	17	8	5	13	100(2698)
1965 P	5	10	25	19	16	7	4	14	100(1314)
1965 N	5	10	25	19	16	7	4	14	100(1273)
1960国勢調査	5	10	25	18	17	7	4	14	100

\* 全国・Ⅰは郡部のみ

- i) 全国調査で使⽤した質問の回答で  
はどれが多いかをきく質問  
( 予 想 の 質 問 )



第2表 「しきたりに従うか」の質問ではどの回答が多いか

# 2.1 しきたりに従うか

あなたは自分が正しいと思えば世のしきたりに反しても、それをおし通すべきだと思いますか、それとも世間のしきたりに、従つた方がまちがいないと思いますか？

#		問	おし通せ	従え	場合による	他	D.K.	計
2.1	全国・Ⅰ	4	41	35	19	1	4	100(2254)
	全国・Ⅱ	7107	41	35	19	1	4	100(2369)
	全国・Ⅲ	7	40	32	25	1	2	100(2698)
# 10 2.1	1965P	4	33	63	1	0	3	100(1314)
	1965N	4	31	63	2	1	3	100(1273)
#		問	おし通せと考 えている人が 多いだろ う	従えと考 えている 人が多い だろ う	場合によ る	他	D.K.	

# 10 2.1 「しきたりに従うか」の質問ではどの回答が多いか。

(Col.14)

〔リスト〕日本人のなかでは、つぎのうち、どちらの考えをもつている人が多いでしょうか？

リ ス ト	(1) 「自分が正しいと思えば、世のしきたりに反しても、それをおし通すべきだ」と考えている人が多いだろう。
	(2) 「世間のしきたりに従つた方がまちがいない」と考えている人が多いだろう。

### 第3表 「くらし方」の質問ではどの回答が多いか

#### # 2.4 くらし方

〔リスト〕人のくらし方には、いろいろあるでしょうが、つぎにあげるもの  
のうちで、どれが一番あなた自身の気持ちに近いものですか？

リ ス ト	1	一生けんめい働き、金持ちになること
	2	まじめに勉強して、名をあげること
	3	金や名誉を考えずに、自分の趣味にあつたくくらし方をする事
	4	その日その日を、のんきにクヨクヨしないでくらすこと
	5	世の中の正しくないことを押しつけて、どこまでも清く正しくくらすこと
	6	自分の一身のことを考えずに、社会のためにすべてを捧げてくらすこと

		問	金持ち	名をあげる	趣味	のんきに	清く正しく	社会につくす	他	DK	計
# 2.4	全国・I	39	15	6	21	11	29	10	4	4	100(2254)
	全国・II	22	17	3	27	18	23	6	3	3	100( 920)
	全国・III	26	17	4	30	19	18	6	3	3	100(2,698)
	全国・IIIの20~24歳	26	12	2	45	15	16	3	—	7	100( 335)
1964年成年調査			10	2	50	17	16	2	—	3	100( 829)
昭和6年壯丁教育調査			19	9	12	4	32	*24	—	—	100
昭和15年壯丁教育調査			9	5	5	1	41	30	—	**9	100
#10.2.4	(イ) 1965 P いまの20歳	16	16	10	30	23	8	3	1	9	100(1,314)
	1965 N	16	15	9	32	26	8	2	1	7	100(1,273)
#10.2.4	(ロ) 1965 P 戦前の20歳	16	32	23	4	3	9	22	1	6	100(1,314)
	1965 N	16	30	22	5	4	8	24	1	6	100(1,273)

\* 社会につくす 公

\*\* 自分のことをさきにして、その後で他人のことを考  
えること(0.5%)  
公のことをさきにして、自分のことは後まわしにし  
て考えること(5.6%) } をふくむ

# 10.2.4 「くらし方イ)現在の20歳の人は」の質問ではどの回答が多いか(Col.31)

イ)〔リスト〕ここにある6つのくらし方のうち、いまの20歳くらいの人は、どのくらし方を、いちばんよいと考えているのでしょうか？

# 10.2.4 「くらし方ロ)戦前の20歳の人は」の質問ではどの回答が多いか(Col.32)

ロ)〔同じリスト〕では、戦前の20歳くらいの人はどうでしょうか？

〔リスト〕は# 2.4と同じ

第4表 「自然と人間との関係」の質問ではどの回答が多いか

# 2.5 自然と人間との関係

〔リスト〕 自然と人間との関係について、つぎのような意見があります。あなたがこのうち真実に近い(ほんとうのことに近い)と思うものを、ひとつだけえらんで下さい？

リス	1 人間が幸福になるためには、自然に従わなければならない
ト	2 人間が幸福になるためには、自然を利用しなければならない
	3 人間が幸福になるためには、自然を征服してゆかねばならない

#		問	自然に従え	自然を利用	自然を征服	他	D.K	計
2.5	全 国・I	34	27	41	28	1	8	100(2254)
	全 国・II	15	20	38	28	1	13	100( 920)
	全 国・III	15	19	40	30	1	10	100(2698)
10 2.5	1 9 6 5 P	10	19	43	29	1	8	100(1314)
	1 9 6 5 N	10	21	40	29	1	9	100(1273)
#		問	自然に従えという考えの人が多だろう	自然を利用という考えの人が多だろう	自然を征服という考えの人が多だろう	他	D.K	計

# 10 2.5 「自然と人間との関係」の質問ではどの回答が多いか(Col.20)

〔リスト〕 自然と人間との関係について、ここに3つの考えがあります。日本人のなかでは、どの考え方が多いか、いちばん多いと思いますか？

リス	(1) 「人間が幸福になるためには、自然に従わなければならない」という考えの人が多い。
ト	(2) 「人間が幸福になるためには、自然を利用しなければならない」という考えの人が多い。
	(3) 「人間が幸福になるためには、自然を征服してゆかねばならない」という考えの人が多い。

第5表 信者の割合はどのくらいか、不信者の割合はどのくらいか

A #10 3.1 信者の割合はどのくらいか (Co1.45)

いまの日本人で、何か信仰とか信心とかを持つている人は何割(何%)くらいいるでしょうか?

#10 3.1	問	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	D.K.	計
		割(ない)	割	割	割	割	割	割	割	割	割	割		
1965 P	26	1	3	4	13	8	19	12	13	11	4	2	10	100(1314)
1965 N	26	0	3	5	13	7	17	11	12	12	4	3	13	100(1273)

B #10 3.2 不信者の割合はどのくらいか (Co1.46)

では、宗教を信じていないし、「宗教的な心」も大切だと思っていない人は何割(何%)くらいいるでしょうか?

#10 3.2	問	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	D.K.	計
		割(ない)	割	割	割	割	割	割	割	割	割	割		
1965 P	26	3	16	19	17	7	15	4	3	1	0	1	14	100(1314)
1965 N	26	4	16	19	15	7	14	3	3	1	1	1	16	100(1273)

[参考] # 3.1 宗教を信じるか

宗教についておききしたいのですが、たとえば、あなたは、何か信仰とか信心とかを持っていますか?

# 3.2 「宗教心」は大切か

[これは# 3.1が答1“信じる”の人は質問しない]それでは、いままでの宗教にはかかわりなく、「宗教心な心」というものを、大切だと思いますか、それとも大切だとは思いませんか?

#	問	信じる	信 じ ない			D.K.	計	
			大切	大切でない	他			
3.1 3.2	全国・Ⅱ	16c	35	47	10	1	7	100 (920)
	全国・Ⅲ	28b	31	53	9	3	4	100(2698)

第6表 「首相の伊勢参り」の質問ではどの回答が多いか

# 3.9 首相の伊勢参り

あたらしく総理大臣になつたとき、伊勢の皇太神宮にお参りに行く人がありますが、あなたはこのことをどう思いますか？

#		問	行かぬば ならぬ	行つた方 がよい	本人の 自由	行かぬ方 がよい	行くべき でない	他	D.K	計
3.9	全国・Ⅰ	14	7	50	23	6	2	2	10	100(2254)
	全国・Ⅱ	110	5	33	27	12	5	2	16	100(1449)
	全国・Ⅲ	10	4	28	41	9	5	3	10	100(2698)
10 3.9	1965P	6	24		58	12		1	5	100(1314)
	1965N	6	19		60	12		1	8	100(1273)
#		問	行くべきと考へて いる人が多いらう		その人の 考へ次第 と考へて いる人が 多いらう	行く必要はないと 考へている人が多 いだろう		他	D.K	計

# 10 3.9 「首相の伊勢参り」の質問ではどの回答が多いか (Co1.16)

〔リスト〕 あたらしく総理大臣になつたとき、伊勢の皇太神宮にお参りに行く人がありますが、このことについて、いまの日本人は、ここにある3つのうち、どの考への人が、一番多いでしょうか？

リ ス ト	(1) 「総理大臣になつたら行くべきである」と考へている人が多いだ らう
	(2) 「総理大臣になつても行く必要はない」と考へている人が多いだ らう
	(3) 「総理大臣になつた人の考へ次第できめればよい」と考へている人 が多いだろう

第7表 「先生が悪いことをした」の質問ではどの回答が多いか

# 4.4 先生が悪いことをした

「先生が何か悪いことをした」というような話を、子供が聞いてきて、親にたずねたとき、親はそれはほんとうであることを知っている場合、子供には

「そんなことはない」

といつた方がいいと思いますか、それとも

「それはほんとうだ」

といつた方がいいと思いますか？

#		問	そんなこと はない という	ほんとう だという	他	D・K	計
4.4	全国・I	9	38	42	13	7	100(2254)
	全国・II	6	38	41	10	11	100(920)
	全国・III	4	32	50	10	8	100(2698)
10 4.4	1965P	2	55	35	4	6	100(1314)
	1965N	2	55	32	5	8	100(1273)
#		問	そんなこ とはない というだ らう	ほんとう だという だらう	他	D・K	計

#10 4.4 「先生が悪いことをした」の質問ではどの回答が多いか  
(Co1.12)

〔リスト〕 「先生が何か悪いことをした」というような話を、子供が聞いてきて、親にたずねました。親はそれがほんとうであることを知っている場合、大部分の日本の親はどうするでしょうか？

リ ス ト	(1) 子供には「そんなことはない」というだらう
	(2) 子供には「それはほんとうだ」というだらう

第8表 「子供に“金は一番大切”と教える」の質問ではどの回答が多いか

# 4.5 子供に「金は一番大切」と教える

小学校に行っているくらいの子供をそだてるのに、つぎのような意見があります。  
「小さいときから、お金は人にとって、いちばん大切なものと教えるのがよい」というのです。あなたはこの意見に賛成ですか、それとも反対ですか？

#		問	賛 成		反 対		いちが いてい えない	他	D.K	計
4.5	全国・I	24の1	65		24		9	0	2	100(2254)
	全国・II	5	60		23		15	1	1	100(2898)
10 4.5	1965P	8	42	26	9	3	18	0	2	100(1314)
	1965N	8	38	28	9	4	18	1	2	100(1273)
#		問	賛成が 非常に 多いだ ろう	賛成が やや多 いだろ う	反対が やや多 いだろ う	反対が 非常に 多いだ ろう	両方同 じくら いだろ う	他	D.K	計

#10 4.5 「子供に「金は一番大切」と教える」の質問ではどの回答が多いか (Co1.13)

〔リスト〕 小学校に行っているくらいの子供を育てるのに、つぎのように教えるのがよいという意見があります。それは「お金は人にとって、いちばん大切なものだ」というのです。日本人のなかでは、この意見に賛成の人が多いでしょうか、それとも、反対の人が多いでしょうか？

リ ス ト	(1) 賛成の人が非常に多いだろう
	(2) 賛成の人がやや多いだろう
	(3) 両方同じくらいだろう
	(4) 反対の人がやや多いだろう
	(5) 反対の人が非常に多いだろう

第9表 「結婚式・葬式盛大にするか」の質問ではどの回答が多いか

# 4.8 結婚式・葬式盛大にするか

結婚式とか葬式というようなものは、多少は金がかかっても盛んにやる人がありますが、あなたはこれについて、どう思いますか？

#		問	よくない	しかたがない	身分相応に	盛大に	他	D.K	計
4.8	全国・I	17	31	5	48	8	6	2	100(2254)
	全国・II	109	48	5	38	6	2	2	100(1449)
	全国・III	9	35	4	52	6	2	1	100(2698)
10 4.8	1965P	5	7	16	74	3	0	0	100(1314)
	1965N	5	7	16	72	3	1	1	100(1273)
#		問	よくないと考えている人が多いだろう	しかたがないと考える人が多いだろう	身分相応にやれと考える人が多いだろう	盛大にやれと考える人が多いだろう	他	D.K	計

#10 4.8 「結婚式・葬式盛大にするか」の質問ではどの回答が多いか (Co1.15)

[リスト] 結婚式とか葬式というようなものは、多少は金がかかっても盛んにやる人があります。多くの日本人はどう考えているのでしょうか？

リ ス ト	(1) 「ばかばかしい、よくない」と考えている人が多いだろう
	(2) 「しかたがない」と考えている人が多いだろう
	(3) 「身分相応にやれ」と考えている人が多いだろう
	(4) 「盛んにやれ」と考えている人が多いだろう



第10表 「恩人がキトクするとき」の質問ではどの回答が多いか

# 5.1 恩人がキトクするとき

〔絵を見せながら〕 南山さんという人は、小さいときに両親に死に別れ、となりの親切な西木野さんに育てられて、大学まで卒業させてもらいました。そして、南山さんはある会社の社長にまで出世しました。ところが故郷の、育ててくれた、西木野さんが、「キトクだからスグカエレ」という電報を受けとつた時、南山さんの会社がつぶれるか、つぶれないか、ということがきまつてしまう大事な会議があります。〔ここでリストを見せる〕 あなたはつぎのどちらの態度をとるのがよいと思えますか、よいと思う方を一つだけえらんで下さい？

リ ス ト	1 何をおいてもすぐ故郷へ帰る
	2 故郷のことが気になつても大事な会議に出席する。

#		問	故郷へ帰る	会議に出る	他	D.K	計
5.1	全国・Ⅰ	41	54	41	1	4	100(2,254)
	全国・Ⅱ	111a	50	39	2	9	100(1,449)
	全国・Ⅲ	13a	46	46	2	6	100(2,698)
10 5.1	1965P	8	46	48	2	4	100(1,314)
	1965N	8	46	49	2	3	100(1,273)
#		問	故郷へ帰るべきだと考えている人が多いだろう	会議に出るべきだと考えている人が多いだろう	他	D.K	計

# 10 5.1 「恩人がキトクするとき」の質問ではどの回答が多いか(C61-18)

〔絵を見せながら〕 南山さんは、小さいとき両親に死に別れ、となりの親切な西木野さんに育てられて、大学まで卒業させてもらいました。そして、南山さんはある会社の社長にまで出世しました。ところが、南山さんの会社がつぶれるかつぶれないかということがきまつてしまう大事な会議がある日に、故郷の西木野さんがキトクになり、「ニシキノ キトク スグ カエレ」という電報を南山さんへうけとりました。

〔ここでリストをみせる〕 このような場合に、このうち、どちらの考えの人が多いでしょうか？

リ ス ト	(1) 「南山さんは何をおいてもすぐ故郷へ帰るべきだ」と考えている人が多いだろう
	(2) 「南山さんは故郷のことが気になつても、大事な会議に出席すべきだ」と考えている人が多いだろう

第 11 表 「大切な道徳」の質問ではどの回答が多いか

# 5.1 d 大切な道徳

〔リスト〕 つぎのうち、大切なことを2つあげてくれといわれたら、どれにしますか？

リス スト	1 親孝行をすること	2 恩返しをすること
	3 個人の権利を尊重すること	4 自由を尊重すること

#	全国・Ⅲ 問 17	計	親孝行	恩返し	権利 尊重	自由 尊重	他	D.K	サンプル数 (2,698)
			61	43	48	40	1	4	
51d	親孝行		(61)	28	19	12	0	1	表中の数字は 2698を100 %にした比率、 四捨五入のた め計の比率と 合わないところ がある。
	恩返し		28	(43)	8	7	0	0	
	権利尊重		19	8	(48)	21	0	1	
	自由尊重		12	7	21	(40)	0	0	
	他		0	0	0	0	1	—	
	D.K.		1	0	1	0	—	2	
	全国Ⅲの20-24歳	問17	47	19	69	57	0	4	(335)
	全国Ⅳの60歳	問17	75	64	25	21	1	8	(385)
1051d	(イ) 20-24歳の 1965P	問15a	8	4	39	43	1	5	100(1,314)
	1965N	問15a	7	4	40	43	1	5	100(1,273)
	(ロ) 60歳の 1965P	問15b	55	27	7	6	1	4	100(1,314)
	1965N	問15b	56	27	6	6	1	4	100(1,273)

#10 5.1 d 「大切な道徳イ) 20歳くらいの人には」の質問ではどの回答が多いか (Col. 29)

イ)〔リスト〕いまの20歳くらいの日本人は、この4つのうちでは、どれをいちばん大切だと考えているでしょうか？

#10 5.1 d 「大切な道徳ロ) 60歳くらいの人には」の質問ではどの回答が多いか (Col. 30)

ロ)〔同じリスト〕では、60歳くらいの人たち(としより)はどうでしょうか？

・使用したリストは# 5.1 dのものと同じ

第 12 表 「めんどうをみる課長」の質問ではどちらの回答が多いか

# 5.6 めんどうをみる課長

〔リスト〕 ある会社につきのような 2 人の課長がいます。もしあなたが使われるとしたら、どちらの課長につかわれる方がよいと思いますか、どちらか一つあげて下さい？

リ ス ト	1	規則をまげてまで、無理な仕事をさせることはありませんが、仕事以外のことで人のめんどうを見ません
	2	時には規則をまげて、無理な仕事をさせることもありますが、仕事以外でも人のめんどうをよく見ます

#		問	めんどうを みない	めんどうを みる	他	D.K	計
5.6	全国・I	35	12	85	1	2	100(2,254)
	全国・II	117	14	77	2	7	100(1,449)
	全国・III	21	13	82	1	4	100(2,698)
10 5.6	1965P	13	11	85	0	4	100(1,314)
	1965N	13	11	84	1	4	100(1,273)
#		問	めんどうを みない課長に つかわれるほう がよいと考 える人が多い だろう	めんどうを みる課長に つかわれるほう がよいと考 える人が多い だろう	他	D.K	計

# 10 5.6 「めんどうをみる課長」の質問ではどちらの回答が多いか (Col.25)

〔リスト〕ある会社につきのような 2 人の課長がいます。多くの日本人はどちらの課長につかわれる方がよいと考えているのでしょうか？

リ ス ト	(1)	「規則をまげてまで、無理な仕事をさせることはありませんが、仕事以外のことで人のめんどうを見てくれない課長」につかわれる方がよいと考える人が多いだろう
	(2)	「時には規則をまげて、無理な仕事をさせることもありますが、仕事以外でも人のめんどうをよく見てくれる課長」につかわれる方がよいと考える人が多いだろう

第13表 「男・女の生まれかわり」の質問ではどちらの回答が多いか

# 6.2 男女の生まれかわり

もういちど生まれかわるとしたら、あなたは男と女の、どちらに生れてきたいと思えますか？

#	問	男のサンプル					女のサンプル					
		男に	女に	他	D K	計	男に	女に	他	D K	計	
6.2	全国・Ⅱ	103	90	5	4	1	100(684)	64	27	6	3	100(765)
	全国・Ⅲ	1-a	88	7	3	2	100(1252)	55	36	5	4	100(1446)
10 6.2	(イ) 1965P	1a 日女	74	14	2	10	100(567)	54	36	2	8	100(747)
	1965N	1a 本の	69	17	2	12	100(556)	50	41	2	7	100(717)
10 6.2	(ロ) 1965P	1b アカ	26	39	1	34	100(567)	14	48	1	37	100(747)
	1965N	1b メリ女	24	41	1	34	100(717)	11	48	1	40	100(717)
#	問		男に生 まれか わりた いと 思っ てい る人 が多 い	女に 生 まれ か わり たい と思 っ て い る 人 が 多 い	他	D ・ K	計	男に 生 ま れ か わ り た い と 思 っ て い る 人 が 多 い	女に 生 ま れ か わ り た い と 思 っ て い る 人 が 多 い	他	D ・ K	計

#	全	体	問	男に生まれかわ りたいと思っ ている 人が多い	やはり女に生 まれたいと思 っている 人が多い	他	D・K	計	
10 6.2	(イ) 日本	女の	1965P 1a		62	27	2	9	100(1314)
			1965N 1a		58	31	2	9	100(1273)
10 6.2	(ロ) アリ	メカ女	1965P 1b		55	35	4	6	100(1314)
			1965N 1b		17	44	1	38	100(1273)

# 10 6.2 「男・女の生まれかわりイ) 日本の女にきいた場合は」の質問ではどちらが多いか (Col. 10)

イ) [リスト] もう一度生まれかわれるとしたら、多くの日本の女の人は、男と女のどちらに生まれかわりたいと思っているでしょうか？

# 10 6.2 「男・女の生まれかわりロ) アメリカの女にきいた場合は」の質問ではどちらが多いか (Col. 11)

ロ) [同じリスト] では、アメリカの女の人は、男と女のどちらに生まれかわりたいと思っているでしょうか？

リ ス ト	(1) 「男に生まれかわりたい」と思っている人が多い
	(2) 「やはり女に生まれたい」と思っている人が多い

第 14 表 「国と個人の幸福」の質問ではどちらが多いか

# 7.4 日本と個人の幸福

〔リスト〕 あなたはつぎの意見の、どちらに賛成ですか。1つだけあげてください？

リス ト	1 個人が幸福になつて、はじめて日本全体がよくなる
	2 日本がよくなつて、はじめて個人が幸福になる
	3 日本がよくなることも、個人が幸福になることも同じである。

と		問	個人→日本	日本→個人	日本=個人	他	D.K	計		
7.4	全 全	国・I 国・III	45 16	25 30	37 30	31 34	1 0	6 6	100(2254) 100(2698)	
10 7.4	(イ) ニ 三	個人 個人 個人	1965P 1965N	11a 11a	32 31	36 36	28 27	0 0	4 6	100(1314) 100(1273)
10 7.4	ロ ア メ	個人 個人 個人	1965P 1965N	11b 11b	35 35	20 18	18 18	0 0	27 29	100(1314) 100(1273)
10 7.4	ハ ソ 連	個人 個人 個人	1965P 1965N	11c 11c	12 12	40 39	16 18	1 0	31 31	100(1314) 100(1273)
キ		問	個人→国と いう意見の 人が多いだ らう	国→個人と いう意見の 人が多いだ らう	国=個人と いう意見の 人が多いだ らう	他	D.K	計		

# 10 7.4 「(イ) 日本と個人の幸福」の質問ではどの回答が多いか (Col. 21)

イ) 〔リスト〕日本人のなかでは、つぎの3つのうち、どの意見の人が、いちばん多いと思いますか？

# 10 7.4 「国と個人の幸福ロ) アメリカ人にきいた場合は」の質問ではどの回答が多いか (Col. 22)

ロ) 〔同じリスト〕では、アメリカ人のなかでは、どの意見の人が、いちばん多いと思いますか？〔想像でよい〕

# 10 7.4 「国と個人の幸福ハ) ソ連人にきいた場合は」の質問ではどの回答が多いか (Col. 23)

ハ) 〔同じリスト〕では、ソ連の人たちのなかでは、どうでしょうか？

リス ト	(1) 「個人が幸福になつて、はじめて国全体がよくなる」という意見の人が 多いだろう
	(2) 「国がよくなつて、はじめて個人が幸福になる」という意見の人が多 いだろう
	(3) 「国がよくなることも、個人が幸福になることも同じである」という 意見の人が多いだろう

第 15 表 「勲章か賞金か」の質問ではどちらの回答が多いか

# 7.6 勲章か賞金か

〔リスト〕 社会のためとか、人類のためにつくした人に対して、国としてはつぎのうちどちらを、するのがよいと思いますか？

リ ス ト	1 勲章はぜひ出さなければならないが、必ずしも賞金を出す必要はない
	2 賞金はぜひ出さなければならないが、必ずしも勲章を出す必要はない

〔“両方出せ”には「どちらか一方を出すとしたら？」とききなおせ〕

キ		問	勲章	賞金	他	D.K	計
7.6	全 国・I	23	48	33	9	10	100 (2,254)
	全 国・II	9	54	27	5	14	100 ( 920)
	全 国・III	14	54	27	7	12	100 (2,698)
10 7.6	1965 P	9	61	26	3	10	100 (1,314)
	1965 N	9	57	27	5	11	100 (1,273)
キ		問	勲章を出せ と考えている 人が多い だろう	賞金を出せ と考えている 人が多い だろう	他	D.K	計

注：全国・Iはリストの部分も、質問文中に入れた。

キ<sub>10</sub> 7.6 「勲章か賞金か」の質問ではどちらの回答が多いか (Col.19)

〔リスト〕 社会のためとか、人類のためにつくした人に対して、国としては、つぎのどちらの態度をとるべきだと考える人が多いでしょうか？

リ ス ト	(1) 国としては「勲章はぜひ出さなければならないが、必ずしも賞金を出す必要はない」と考えている人が多いだろう
	(2) 国としては「賞金はぜひ出さなければならないが、必ずしも勲章を出す必要はない」と考えている人が多いだろう

第 16 表 「法律の精神」の質問ではどちらの回答が多いか

# 7.13 c 法律の精神

〔リスト〕 法律について、つぎのような 2 つの意見があります。あなたはどちらの意見に賛成ですか？

リ ス ト	(イ) 法律はおたがいに、ぐあいよく生活できるように、つくるべきである (ロ) 法律は世の中に正義がおこなわれるように、つくるべきである
-------------	---

#		問	(イ)ぐあいよく生活できるように	(ロ)正義がおこなわれるように	他	D.K	計
7.13c	全国・Ⅲ	22	45	46	1	8	100(2698)
107.13c	1965 P	12	46	47	0	7	100(1314)
	1965 N	12	46	46	1	7	100(1273)
#		問	ぐあいよく生活できるようにという意見の人が多いだらう	正義がおこなわれるようにという意見の人が多いだらう	他	D.K	計

#10 7.13 c 「法律の精神」の質問ではどちらの回答が多いか(Co1. 24)

〔リスト〕 いまの日本では、つぎのどちらの意見の人が多いと思いますか？

リ ス ト	(1) 「法律はおたがいに、ぐあいよく生活できるようにつくるべきだ」という意見の人が多いだらう (2) 「法律は世の中に正義がおこなわれるようにつくるべきだ」という意見の人が多いだらう
-------------	---

第 17 表 「政治家にまかせるか」の質問では賛成と反対とどちらが多いか

# 8.1 政治家にまかせるか

〔全国・Ⅱ、全国・Ⅲ〕こういう意見があります。

「日本の国をよくするためには、すぐれた政治家がでてきたら、国民がたがいに議論をたたかわせるよりは、その人にまかせる方がよい」

というのですが、あなたはこれに賛成ですか、それとも反対ですか？

〔全国・Ⅰ〕「日本の復興のためには、……以下同じ」

#		問	賛成	時、人による	反対	そんな人は出ない	他	D.K	計
8.1	全国・Ⅰ	30	43	9	38	3	0	7	100(2254)
	全国・Ⅱ	12112	35	10	44	2	0	9	100(2369)
	全国・Ⅲ	11	29	12	47	4	1	7	100(2698)
10 8.1	1965 P	7	54	0	38	—	1	7	100(1314)
	1965 N	7	54	0	38	—	1	7	100(1273)
#		問	賛成の人が多だろう	時、人によるだろう	反対の人が多だろう	そんな人は出ないだろう	他	D.K	計

# 10 8.1 「政治家にまかせるか」の質問では賛成と反対とどちらが多いか (Col. 17)

〔リスト〕こういう意見があります。

「日本の国をよくするためには、すぐれた政治家が出てきたら、国民がたがいに議論をたたかわせるよりは、その人にまかせる方がよい」

というのですが、ふつうの日本人では、この意見に賛成の人と反対の人とどちらが多いでしょうか？

リスト	(1) この意見に「賛成」の人が多だろう
	(2) この意見に「反対」の人が多だろう



第 18 表 「日本の庭・西洋の庭」の質問ではどちらの回答が多いか

# 9.3 日本の庭・西洋の庭

〔写真〕 あなたはつぎのうちどちらが好きですか？

#		問	日本の庭	外国の庭	他	D・K	計	
9.3	全 国 ・ I	32	79	16	1	4	100(2254)	
	全 国 ・ II	21	78	16	2	4	100( 920)	
	全 国 ・ III	25	85	11	2	2	100(2698)	
109.3	(イ) 日本人	1965P	14a	88	9	1	2	100(1314)
		1965N	14a	86	9	1	4	100(1273)
109.3	(ロ) 欧米人	1965P	14b	35	52	1	12	100(1314)
		1965N	14b	36	50	1	13	100(1273)
#		問	日本の庭	西洋の庭	他	D・K	計	

注： 全国 I, II, IIIとも外国の庭の方の写真が少しずつちがう。1965調査は全国・IIIの写真と同じ。

#10 9.3 「日本の庭・西洋の庭イ) 日本人は」の質問ではどちらの回答が多いか (Col.26)

イ) 〔写真〕 この写真をみせたら、ふつうの日本人は、どちらを好きだという人が多いでしょうか？

#10 9.3 「日本の庭・西洋の庭ロ) 欧米人にみせたときは」の質問ではどちらの回答が多いか (Col.27)

ロ) 〔同じ写真〕では、ヨーロッパやアメリカの人は、どちらが好きでしょうか？

ii) 追加，吟味の質問の結果

第 19 表 反対をおしきつて実行

# 2.2 d 反対をおしきつて実行〔1965 N 白 Col.42〕

〔リスト〕\* 自分が正しいと考えていることが、他の人に十分説明しても、聞き入れられない場合、 つぎのどちらの態度をとる人が望ましいと思いますか？

# 2.2 e 〔1965 N 赤 Col.42〕

〔リスト〕\* .....十分説明しても、聞き入れられない場合\*\* .....  
.....民主的だ.....

# 2.2 f 〔1965 P 白 Col.42〕

〔リスト〕\* .....反対されたとき.....望ましい.....？

# 2.2 g 〔1965 P 赤 Col.42〕

〔リスト〕\* .....反対されたとき.....民主的だ.....？

\* 使用したリストは # 2.2 と同じ  
~~~~~ 異なるところだけ示した

# 2.2 反対をおしきつて実行〔全国 P・Ⅱ〕

〔リスト〕 自分が正しいと思つたことを、他の人に、十分説明しても、聞き入れられない場合、 つぎのどちらの態度をとる人が望ましいと思いますか？

|             |                      |
|-------------|----------------------|
| リ<br>ス<br>ト | 1 他の方の反対を押し切つても実行する人 |
|             | 2 反対があれば実行をとりやめる人    |

| #    |          | 問     | 実行 | とりやめ | 他  | D.K | 計          |
|------|----------|-------|----|------|----|-----|------------|
| 2.2  | 全国・Ⅱ     | 27127 | 54 | 32   | 7  | 7   | 100(2369)  |
|      | 全国・Ⅲ     | 19    | 55 | 32   | 6  | 7   | 100(2698)  |
| 2.2d | 1965 N 白 | 24    | 43 | 26   | 27 | 1   | 3 100(630) |
| 2.2e | 1965 N 赤 | 24    | 33 | 38   | 24 | 1   | 4 100(643) |
| 2.2f | 1965 P 白 | 24    | 51 | 22   | 26 | 0   | 1 100(657) |
| 2.2g | 1965 P 赤 | 24    | 35 | 34   | 28 | 0   | 3 100(657) |

## 大切なもの

### # 2.7 一番大切なもの〔1965 Col.40〕

あなたにとって(一番)大切と思うものはなんですか。一つだけあげてください?  
(なんでもかまいません)

そのほかにありませんか?

〔品物, 愛情, 子供などなんでもよいが, こちらからは絶対に例をあげるな〕

〔全国・Ⅱ, 全国・Ⅲ〕あなたにとって一番大切と思うものはなんですか。一つだけあげてください?(なんでもかまいません)

〔全国・Ⅰ〕あなたの家で一番大切と思うものはなんですか。一つだけあげてください?

〔品物, 愛情, 子供などでもよいが, こちらからは絶対に例をあげるな〕

|                                       |       | 問     | 健康             | 子供 | 家族            | 幸福など<br>愛情       | 金・財産 | 他                | D・K           | 計         |                  |    |            |   |
|---------------------------------------|-------|-------|----------------|----|---------------|------------------|------|------------------|---------------|-----------|------------------|----|------------|---|
| 全国・Ⅰ                                  |       | 47    | 12             | 12 | 19            | 11               | 16   | 25               | 5             | 100(2254) |                  |    |            |   |
|                                       |       | 問     | 健康<br>自分<br>生命 | 子供 | 家族<br>夫<br>両親 | 幸福<br>誠実など<br>愛情 | 金・財産 | 他**              | D・K           | サンプル数     |                  |    |            |   |
| 全国・Ⅱ                                  |       | 29129 | 21             | 11 | 11            | 21               | 12   | 19               | 5             | 100(2369) |                  |    |            |   |
| 全国・Ⅲ                                  |       | 29    | 26             | 10 | 13            | 15               | 12   | 19**             | 8             | (2,698)*  |                  |    |            |   |
|                                       |       | 問     | 健康<br>自分<br>生命 | 子供 | 家族<br>夫<br>両親 | 幸福<br>誠実など<br>愛情 | 金・財産 | 先祖、<br>宗教、<br>家教 | 仕事<br>生活<br>方 | 信用<br>など  | 国家、<br>社会、<br>経済 | 他  | D・K        | 計 |
| 一切の<br>一番<br>大も                       | 1965P | 22    | 26             | 11 | 13            | 11               | 11   | 2                | 8             | 5         | 5                | 8  | 100(1314)  |   |
|                                       | 1965N |       | 26             | 10 | 13            | 10               | 13   | 1                | 7             | 6         | 6                | 8  | 100(1273)  |   |
| そが<br>な<br>の<br>大<br>も<br>ほ<br>切<br>の | 1965P | 22    | 11             | 7  | 9             | 6                | 18   | 1                | 6             | 3         | 4                | 39 | 100(1314)* |   |
|                                       | 1965N |       | 8              | 6  | 9             | 6                | 16   | 1                | 5             | 4         | 5                | 42 | 100(1273)* |   |

\* 2つ以上あげたものをわけて集計したので計は100%以上になる。

\*\* 他の中には先祖1%, 家1%, 宗教1%, 国家(政治・社会)3%, 仕事3%などがある。

全国・Ⅱ, 全国・Ⅲと1965調査では分類が少しちがう。

第 21 表 A 他人の子供を養子にして家をつがせるか

# 4.10 c 他人の子供を養子にして家をつがせるか〔1965 Col.43〕

〔リスト〕 もし、あなたに子供がなかつたとしたら、養子に家をつがせますか。それともつがせませんか……

まず、血のつながりのない他人の子供を養子にして家をつがせるのはどうですか？

|     |                 |
|-----|-----------------|
| リスト | 1 他人の子供に家をつがせる  |
|     | 2 他人の子供に家はつがせない |

# 4.10 他人の子供を養子にするか

子供がないときは、たとえ血のつながりが無い他人の子供でも、養子にもらつて家をつがせた方がよいと思いますか、それとも、つがせる必要はないと思いますか？

| #      |        | 問    | つがせる | つがせない | 場合による | 他 | D.K | 計         |
|--------|--------|------|------|-------|-------|---|-----|-----------|
| 4.10   | 全国・I   | 2801 | 73   | 16    | 7     | 1 | 3   | 100(2254) |
|        | 全国・II  | 106  | 63   | 21    | 8     | 1 | 7   | 100(1449) |
|        | 全国・III | 2    | 51   | 32    | 12    | 1 | 4   | 100(2698) |
| 4.10 c | 1965P  | 25a  | 48   | 34    | 12    | 1 | 5   | 100(1314) |
|        | 1965N  | 25a  | 48   | 32    | 14    | 1 | 5   | 100(1273) |

第 21 表 B 親類の子をもらつて家をつがせるか

# 4.10 d 親類の子をもらつて家をつがせるか〔1965.Col.44〕

〔リスト〕では、親類の子をもらつて家をつがせるのはどうですか？

|     |                 |
|-----|-----------------|
| リスト | 1 親類の子供に家をつがせる  |
|     | 2 親類の子供に家はつがせない |

| #      |       | 問    | つがせる | つがせない | 場合による | 他 | D.K | 計         |
|--------|-------|------|------|-------|-------|---|-----|-----------|
| 4.10 b | 全国・I  | 2802 | 83*  | 9     | 5     | 2 | 1   | 100(2254) |
| 4.10 d | 1965P | 25b  | 68   | 16    | 11    | 1 | 4   | 100(1314) |
|        | 1965N | 25b  | 66   | 17    | 12    | 1 | 4   | 100(1273) |

全国・Iはリストなしで質問した

\* “他人の子でもつがせる”といつたものには、質問していないが、その人は当然「親類の子にはつがせる」と答えると考えた場合。

第 22 表 「大切な道徳」若い人の戦前との比較

A # 5.1 i 「親孝行」若い人の戦前との比較〔1965 Col.33〕

〔リスト〕 いまの若い人と、戦前の若い人とをくらべて、あなたはどう思いますか？

|             |                                           |
|-------------|-------------------------------------------|
| リ<br>ス<br>ト | (1) いまの若い人たちは、戦前の若い人たちより、親のことを考えている       |
|             | (2) いまの若い人たちも、戦前の若い人たちも、親のことを考える気持にかわりはない |
|             | (3) いまの若い人たちは、戦前の若い人たちより、親のことをあまり考えない     |

# 5.1 e 「親孝行」戦前との比較

いまの日本人と、戦前の日本人とをくらべてみて「親孝行」をしなくなつたと思えますか？

| #     |       | 問    | 賛成<br>(しなくなつた)        | 反対<br>(かわらない)<br>戦前よりする |            | 他 | D.K | 計          |
|-------|-------|------|-----------------------|-------------------------|------------|---|-----|------------|
| 5.1 e | 全国・Ⅱ  | 18-a | 70                    | 21                      |            | 4 | 5   | 100(2698)  |
| 5.1 i | 1965P | 17   | 52                    | 43                      | 3          | 1 | 1   | 100(1,314) |
|       | 1965N | 17   | 48                    | 47                      | 3          | 0 | 2   | 100(1273)  |
| #     |       | 問    | いまの若い人たちは親のことをあまり考えない | かわりはない                  | 親のことを考えている | 他 | D.K | 計          |

B # 5.1 j 「恩返し」若い人の戦前との比較〔1965 Col.34〕

〔リスト〕では、やはりいまの若い人と、戦前の若い人とをくらべて、「世話になつた人に対して……」はどうでしょうか？

|             |                                            |
|-------------|--------------------------------------------|
| リ<br>ス<br>ト | (1) いまの若い人たちは、戦前の若い人たちより、感謝の気持をもっている       |
|             | (2) いまの若い人たちも、戦前の若い人たちも、感謝の気持をもつことに、かわりはない |
|             | (3) いまの若い人たちは、戦前の若い人たちより、あまり感謝の気持をもたない     |

# 5.1 f 「恩返し」戦前との比較

それでは戦前にくらべて「恩返し」をしなくなつたと思えますか？

| #     |       | 問    | 賛成<br>(しなくなつた)         | 反対<br>(かわらない)<br>戦前よりする |             | 他 | D.K | 計          |
|-------|-------|------|------------------------|-------------------------|-------------|---|-----|------------|
| 5.1 f | 全国・Ⅱ  | 18-b | 66                     | 24                      |             | 3 | 7   | 100(2698)  |
| 5.1 j | 1965P | 18   | 48                     | 46                      | 4           | 0 | 2   | 100(1,314) |
|       | 1965N | 18   | 45                     | 48                      | 4           | 1 | 2   | 100(1273)  |
| #     |       | 問    | いまの若い人たちはあまり感謝の気持をもたない | かわりはない                  | 感謝の気持をもっている | 他 | D.K | 計          |

第 23 表 会社で職員を採用するとき

A # 5.15 会社で職員を採用するとき (社長の親戚の場合)

[1965. Col.35]

[リスト] 会社で、新しい職員を1人採用するとき、つぎのような2人がいたら、ふつうはどちらを採用するでしょうか?

|         |                            |
|---------|----------------------------|
| リス<br>ト | (1) 試験の成績は2番だったが、社長の親戚に当る人 |
|         | (2) 試験の成績が1番の人             |

[参考] # 5.1 c 入社試験 a (親戚の場合)

[リスト] あなたが、ある会社の社長だつたとします。その会社で、新しく職員を一人採用するために試験をしました。入社試験をまかせておいた課長が、「社長のご親戚の方は2番でした。しかし、私としましては、1番の人でも、ご親戚の方でも、どちらでもよいと思いますがどうでしょうか」と社長あなたに報告しました。あなたはどちらをとれ(採用しろ)といひますか?

|         |                  |
|---------|------------------|
| リス<br>ト | 1 1番の人を採用するよういいう |
|         | 2 親戚を採用するよういいう   |

| #     |       | 問   | 1番の人を<br>採用する<br>よういいう | 親戚を採用       | 他 | D.K | 計         |
|-------|-------|-----|------------------------|-------------|---|-----|-----------|
| 5.1 c | 全国・Ⅲ  | 20a | 75                     | 19          | 2 | 4   | 100(2698) |
| 5.15  | 1965P | 19  | 41                     | 54          | 1 | 4   | 100(1314) |
|       | 1965N | 19  | 37                     | 58          | 1 | 4   | 100(1273) |
| #     |       | 問   | 試験の成績<br>が1番の人         | 社長の親戚<br>の人 | 他 | D.K | 計         |

B # 5.15 b 会社で職員を採用するとき (社長の恩人の子の場合)

[1965. Col.36]

[リスト] では、つぎの2人の場合は、ふつう、どちらを採用するでしょうか?

|         |                              |
|---------|------------------------------|
| リス<br>ト | (1) 試験の成績は2番だったが社長の恩人の子供に当る人 |
|         | (2) 試験の成績が1番の人               |

[参考] # 5.1 c 入社試験 b (恩人の子の場合)

[リスト] それでは、このばあい、2番になつたのがあなたの親戚の子供でなくて、あなたの恩人の子供だつたとしたら、あなたはどうしますか? (どちらをとれといひますか?)

|         |                   |
|---------|-------------------|
| リス<br>ト | 1 1番の人を採用するよういいう  |
|         | 2 恩人の子供を採用するよういいう |

|       | 問   | 1番の人を採用        | 恩人の子を採用      | 他 | D.K | 計         |
|-------|-----|----------------|--------------|---|-----|-----------|
| 全国・Ⅲ  | 20b | 48             | 44           | 2 | 6   | 100(2698) |
| 1965P | 20  | 35             | 60           | 1 | 4   | 100(1314) |
| 1965N | 20  | 34             | 59           | 2 | 5   | 100(1273) |
|       | 問   | 試験の成績が1<br>番の人 | 社長の恩人の<br>子供 | 他 | D.K | 計         |

第 24 表 公益と個人の権利

# 7.5 c 公益と個人の権利〔1965 白調査票 Col. 37〕

〔リスト〕 いまの日本では、どちらが多いと思いますか。もちろん場合により、また程度によつて違つてでしょうが、ひとくちでいうと、あなたは、どうでしょうか。

# 10 7.5 「公益と個人の権利」の質問で、世間の人はどう思つて  
いるか〔1965 赤 Col. 37〕

〔# 7.5 c と同じリスト〕……………世間の人は考へているでしょうか……………  
……………世間の人の評判は……………

|             |                                                                   |
|-------------|-------------------------------------------------------------------|
| リ<br>ス<br>ト | (1) 公の利益のために、個人の権利が軽んぜられていることが多い<br>(2) 個人の権利のために、公の利益が無視されることが多い |
|-------------|-------------------------------------------------------------------|

# 7.5 〔全国・Ⅱ〕

〔リスト〕 現在、日本ではつぎのどちらが多いと思いますか?〔ここではリストを読みあげること〕

|             |                                                                     |
|-------------|---------------------------------------------------------------------|
| リ<br>ス<br>ト | (イ) 公の利益のために、個人の権利が軽んぜられていることが多い<br>(ロ) 個人の権利のために、公の利益が無視されていることが多い |
|-------------|---------------------------------------------------------------------|

| #      |          | 問   | (イ)個人<br>が軽視 | (ロ)公益<br>が無視 | 他 | D. K | 計          |
|--------|----------|-----|--------------|--------------|---|------|------------|
| 7.5    | 全国・Ⅱ     | 119 | 38           | 29           | 8 | 25   | 100(1,449) |
| 7.5 c  | 1965 P 白 | 21  | 51           | 34           | 1 | 14   | 100( 657)  |
|        | 1965 N 白 | 21  | 50           | 35           | 1 | 14   | 100( 630)  |
| 10 7.5 | 1965 P 赤 | 21  | 48           | 36           | 1 | 15   | 100( 657)  |
|        | 1965 N 赤 | 21  | 46           | 35           | 1 | 18   | 100( 643)  |
| #      |          | 問   | (イ)個人<br>が軽視 | (ロ)公益<br>が無視 | 他 | D. K | 計          |



## 第25表 校長の礼服

### ※ 8.4 b 校長の礼服〔1965 Col.41〕

〔リスト〕 小学校の卒業式などに、校長先生はモーニングなどの礼服を着てくる方がよいでしょうか、それとも着てこなくともよいでしょうか？

|             |             |
|-------------|-------------|
| リ<br>ス<br>ト | (1) 礼 服 着 用 |
|             | (2) 礼 服 不 用 |

### ※ 8.4 校長の礼服〔全国Ⅱ，Ⅲ〕

戦争前は、小学校の卒業式などでは、校長先生はモーニングなどの礼服を着ていました。しかし、戦後は経済事情が悪かつたせいもあつて、ふつうのセビロ姿が多いようです。経済事情さえゆるせば、やはり校長先生は礼服を作るべきでしょうか、それとも1年に数回しか着ない礼服は、作る必要がないでしょうか？

| #     |       | 問  | 礼服つくれ | 礼服不用 | 他 | D.K | 計          |
|-------|-------|----|-------|------|---|-----|------------|
| 8.4   | 全国・Ⅱ  | 2  | 43    | 45   | 3 | 9   | 100(920)   |
|       | 全国・Ⅲ  | 3  | 41    | 52   | 2 | 5   | 100(2,698) |
| 8.4 b | 1965P | 23 | 48    | 47   | 3 | 2   | 100(1314)  |
|       | 1965N | 23 | 51    | 44   | 3 | 2   | 100(1273)  |
| #     |       | 問  | 礼服着用  | 礼服不用 | 他 | D.K | 計          |

## 第26表 支持政党

# 8.7 支持政党〔1965 Col.65〕

あなたは何党を支持していらっしゃいますか？

|        | 問      | 自民 | 民社 | 社会 | 共産 | 公明 | 諸派 | 支持政党なし | 他 | D.K | 計          |
|--------|--------|----|----|----|----|----|----|--------|---|-----|------------|
| 全国・I   | 58     | 41 | —  | 23 | 0  | —  | 0  | 19     | 5 | 12  | 100(2,254) |
| 全国・II  | 35,135 | 38 | —  | 31 | 0  | —  | —  | 20     | 1 | 10  | 100(2369)  |
| 全国・III | 35     | 43 | 3  | 22 | 0  | 2  | 0  | 22     | 8 |     | 100(2,698) |
| 1965P  | —      | 39 | 3  | 20 | 1  | 2  | —  | 30     | — | 5   | 100(1,314) |
| 1965N  | —      | 38 | 3  | 20 | 1  | 2  | —  | 31     | — | 5   | 100(1,273) |

注： 全国・Iの自民は自由党と改進黨，社会は左社と右社，全国・IIIの公明は公政連

第 27 表 日本人・西洋人の優劣

# 9.6 日本人・西洋人の優劣（一般）〔全国Ⅰ，Ⅲ，1965 Col.47〕

日本人は西洋人とくらべて、ひとくちでいえばすぐれていると思いますか、それとも劣つていると思いますか？

# 9.6 b <政治家>〔1965 Col.48〕

それでは、日本の政治家と西洋の政治家をくらべたとき、ひとくちでいえば、どちらがすぐれていると思いますか？

# 9.6 c <学者>〔1965 Col.49〕

では、日本の学者と西洋の学者ではどちらがすぐれていると思いますか？

# 9.6 d <経済界の指導者>〔1965 Col.50〕

では、経済界の指導者についてはどうですか？

| #     |                                 |        | 問   | すぐれている | 劣つている | 同じ | ひとくちで<br>はいえぬ | 他 | D.K | 計          |
|-------|---------------------------------|--------|-----|--------|-------|----|---------------|---|-----|------------|
| 9.6   | 全 国 ・ Ⅰ                         |        | 25  | 20     | 28    | 14 | 23            |   | 15  | 100(2254)  |
|       | 全 国 ・ Ⅲ                         |        | 30  | 33     | 14    | 16 | 27            | 1 | 9   | 100(2698)  |
| 9.6   | 一<br>般                          | 1965 P | 27a | 42     | 15    | 17 | 19            | 1 | 6   | 100(1,314) |
|       |                                 | 1965 N | 27a | 41     | 17    | 17 | 17            | 1 | 7   | 100(1273)  |
| 9.6 b | 政<br>治<br>家                     | 1965 P | 27b | 12     | 46    | 12 | 11            | 0 | 19  | 100(1,314) |
|       |                                 | 1965 N | 27b | 13     | 47    | 12 | 9             | 0 | 19  | 100(1273)  |
| 9.6 c | 学<br>者                          | 1965 P | 27c | 29     | 31    | 16 | 10            | 1 | 13  | 100(1,314) |
|       |                                 | 1965 N | 27c | 28     | 29    | 17 | 11            | 1 | 14  | 100(1273)  |
| 9.6 d | 経<br>済<br>界<br>の<br>指<br>導<br>者 | 1965 P | 27d | 14     | 35    | 13 | 9             | 0 | 29  | 100(1,314) |
|       |                                 | 1965 N | 27d | 13     | 38    | 12 | 9             | 0 | 28  | 100(1273)  |

第 28 表 すぐれた国 (その 1)

# 9.1.1 すぐれた国

〔リスト〕 国によつて、すぐれている点はいろいろ違うと思いますが……

# 9.1.1 a <科学技術> [1965 Col.52,53]

まず、「科学技術」では、どの国が一番すぐれているでしょうか？  
二番目はどこですか？

# 9.1.1 b <芸術> [1965 Col.54,55]

では、「芸術」では、どの国が一番すぐれていますか？ 二番目はどこですか？

# 9.1.1 c <教育の程度> [1965 Col.56,57]

では、「教育の程度」で一番すぐれている国はどこですか？ 二番目は？

# 9.1.1 d <経済力> [1965 Col.58,59]

では、「経済力」ではどうですか？ 二番目は？

# 9.1.1 e <生活水準> [1965 Col.60,61]

「生活水準」はどこですか？ 二番目は？

リストにあげた国の名(これ以外の国でもよいと注記してある)

|   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|----|---|---|---|---|---|---|
| 日 | 中 | イ | ソ | ス  | ド | ス | フ | イ | イ | ア |
| 本 | 国 | ン | 連 | エ  | イ | イ | ラ | タ | ギ | メ |
|   |   | ド |   | ー  | ッ | ス | ン | リ | リ | リ |
|   |   |   |   | デン |   |   | ス | ー | ス | カ |

| # | 9.1.1 |       | 問     | 日   | 中  | ソ  | ス  | ド | ス  | フ  | イ  | イ  | ア  | 他  | D  | 計         |           |
|---|-------|-------|-------|-----|----|----|----|---|----|----|----|----|----|----|----|-----------|-----------|
|   |       |       |       | 本   | 国  | 連  | エ  | イ | イ  | ラ  | タ  | ギ  | メ  |    |    |           | K         |
| a | 科学技術  | 一番目   | 1965P | 28a | 3  | -  | 29 | - | 15 | -  | 0  | -  | 1  | 36 | 0  | 16        | 100(1314) |
|   |       |       | 1965N | 28a | 3  | 0  | 28 | - | 15 | 0  | 0  | 0  | 0  | 36 | 1  | 17        | 100(1273) |
|   | 二番目   | 1965P | 28a   | 5   | 0  | 26 | 0  | 8 | 0  | 1  | -  | 3  | 33 | 1  | 23 | 100(1314) |           |
|   |       | 1965N | 28a   | 6   | 0  | 27 | -  | 7 | -  | 1  | 0  | 2  | 34 | 1  | 22 | 100(1273) |           |
| b | 芸術    | 一番目   | 1965P | 28b | 10 | 2  | 1  | 0 | 1  | 0  | 39 | 5  | 2  | 5  | 1  | 34        | 100(1314) |
|   |       |       | 1965N | 28b | 10 | 1  | 2  | 0 | 1  | 0  | 40 | 4  | 2  | 5  | 1  | 34        | 100(1273) |
|   | 二番目   | 1965P | 28b   | 10  | 2  | 2  | 1  | 2 | 1  | 11 | 13 | 4  | 6  | 1  | 47 | 100(1314) |           |
|   |       | 1965N | 28b   | 8   | 2  | 2  | 1  | 3 | 1  | 8  | 14 | 5  | 7  | 1  | 48 | 100(1273) |           |
| c | 教育の程度 | 一番目   | 1965P | 28c | 34 | 0  | 2  | 1 | 4  | 0  | 1  | 0  | 8  | 26 | 0  | 24        | 100(1314) |
|   |       |       | 1965N | 28c | 33 | -  | 2  | 1 | 4  | 1  | 1  | -  | 8  | 26 | 0  | 24        | 100(1273) |
|   | 二番目   | 1965P | 28c   | 17  | 0  | 3  | 1  | 7 | 1  | 2  | 1  | 14 | 15 | 1  | 38 | 100(1314) |           |
|   |       | 1965N | 28c   | 17  | 0  | 3  | 1  | 6 | 1  | 2  | 0  | 16 | 18 | 1  | 35 | 100(1273) |           |
| d | 経済力   | 一番目   | 1965P | 28d | 3  | 0  | 2  | 0 | 1  | 1  | 0  | -  | 1  | 68 | 0  | 24        | 100(1314) |
|   |       |       | 1965N | 28d | 2  | 1  | 3  | 0 | 1  | 0  | 0  | -  | 1  | 68 | 1  | 24        | 100(1273) |
|   | 二番目   | 1965P | 28d   | 4   | 1  | 25 | 1  | 4 | 1  | 5  | 0  | 15 | 4  | 1  | 39 | 100(1314) |           |
|   |       | 1965N | 28d   | 4   | 1  | 26 | 1  | 4 | 1  | 4  | 0  | 16 | 4  | 1  | 38 | 100(1273) |           |
| e | 生活水準  | 一番目   | 1965P | 28e | 2  | 0  | 1  | 3 | 0  | 2  | 1  | 0  | 3  | 62 | 0  | 26        | 100(1314) |
|   |       |       | 1965N | 28e | 2  | 1  | 1  | 4 | 1  | 2  | 1  | 0  | 3  | 59 | 1  | 25        | 100(1273) |
|   | 二番目   | 1965P | 28e   | 5   | 0  | 5  | 5  | 2 | 5  | 8  | 0  | 21 | 6  | 1  | 42 | 100(1314) |           |
|   |       | 1965N | 28e   | 5   | 1  | 4  | 4  | 2 | 6  | 9  | 0  | 19 | 7  | 2  | 41 | 100(1273) |           |

第 29 表 すぐれた国 (その 2)

# 9.11f すぐれた国にあげられた数 (Col. 69~80)

| IBM     |        | 問                | 0  | 1        | 2        | 3        | 4        | 5        | 計      |                        |
|---------|--------|------------------|----|----------|----------|----------|----------|----------|--------|------------------------|
| Col. 69 | 日本     | 1965 P<br>1965 N | 28 | 38<br>38 | 39<br>41 | 17<br>15 | 5<br>4   | 1<br>1   | 0<br>1 | 100(1314)<br>100(1273) |
| Col. 70 | 中国     | 1965 P<br>1965 N | 28 | 95<br>94 | 5<br>5   | 0<br>1   | 0<br>0   | -<br>-   | -<br>- | 100(1314)<br>100(1273) |
| Col. 71 | ソ連     | 1965 P<br>1965 N | 28 | 34<br>33 | 41<br>41 | 20<br>21 | 4<br>4   | 1<br>1   | 0<br>- | 100(1314)<br>100(1273) |
| Col. 72 | スウェーデン | 1965 P<br>1965 N | 28 | 90<br>90 | 9<br>9   | 1<br>1   | -<br>0   | -<br>-   | -<br>- | 100(1314)<br>100(1273) |
| Col. 73 | ドイツ    | 1965 P<br>1965 N | 28 | 66<br>65 | 25<br>27 | 8<br>7   | 1<br>1   | 0<br>-   | -<br>- | 100(1314)<br>100(1273) |
| Col. 74 | スイス    | 1965 P<br>1965 N | 28 | 88<br>88 | 11<br>11 | 1<br>1   | -<br>-   | -<br>-   | -<br>- | 100(1314)<br>100(1273) |
| Col. 75 | フランス   | 1965 P<br>1965 N | 28 | 46<br>46 | 43<br>44 | 9<br>9   | 2<br>1   | -<br>-   | -<br>- | 100(1314)<br>100(1273) |
| Col. 76 | イタリア   | 1965 P<br>1965 N | 28 | 82<br>81 | 18<br>19 | 0<br>0   | -<br>-   | -<br>-   | -<br>- | 100(1314)<br>100(1273) |
| Col. 77 | イギリス   | 1965 P<br>1965 N | 28 | 53<br>53 | 27<br>28 | 16<br>15 | 4<br>4   | 0<br>0   | -<br>0 | 100(1314)<br>100(1273) |
| Col. 78 | アメリカ   | 1965 P<br>1965 N | 28 | 13<br>13 | 8<br>9   | 18<br>15 | 32<br>31 | 24<br>27 | 5<br>5 | 100(1314)<br>100(1273) |

| IBM     |     | 問                | 0  | 1        | 2      | 3      | 4      | 5      | 6      | 7      | 8      | 9      | 10     | 計                      |                        |
|---------|-----|------------------|----|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|------------------------|------------------------|
| Col. 79 | その他 | 1965 P<br>1965 N | 28 | 95<br>95 | 4<br>4 | 1<br>1 | -<br>0 | -<br>0 | 0<br>0 | -<br>- | -<br>- | -<br>- | -<br>0 | 100(1314)<br>100(1273) |                        |
| Col. 80 | D・K | 1965 P<br>1965 N | 28 | 40<br>41 | 8<br>7 | 9<br>9 | 7<br>6 | 6<br>7 | 5<br>4 | 5<br>6 | 4<br>4 | 3<br>4 | 2<br>1 | 11<br>11               | 100(1314)<br>100(1273) |

[参考] # 9.7 すぐれた人種

[リスト] つぎのうち、優れていると思う人種や民族があつたら、いくつでもあげて下さい?

[優れているといつたものにいくつでもマルをつけよ]

[全国・Ⅲ]の[リスト]

- |         |         |         |
|---------|---------|---------|
| 1 日本人   | 2 中国人   | 3 インド人  |
| 4 ユダヤ人  | 5 ロシア人  | 6 ドイツ人  |
| 7 フランス人 | 8 イギリス人 | 9 アメリカ人 |

〔優劣なし〕などはその他に記入]

[全国・Ⅱ]の[リスト]は、[全国・Ⅲ]に“朝鮮人”，“南洋の土人”，“アラブ人”が加わっている。

| 問    | 日本<br>人 | 中国<br>人 | イン<br>ド人 | ユダ<br>ヤ人 | ロン<br>ド人 | ドイ<br>ツ人 | フラ<br>ンス<br>人 | イギ<br>リス<br>人 | アメ<br>リカ<br>人 | 朝鮮<br>人 | 南洋<br>の土<br>人 | アラ<br>ブ人 | 優劣<br>なし | ひつ<br>ぎも<br>ない | サン<br>プ<br>ル数 |
|------|---------|---------|----------|----------|----------|----------|---------------|---------------|---------------|---------|---------------|----------|----------|----------------|---------------|
| 全国・Ⅱ | 124     | 57      | 9        | 7        | 8        | 20       | 52            | 17            | 31            | 47      | 1             | 0        | 1        | *              | 20 (1449)     |
| 全国・Ⅲ | 81      | 52      | 6        | 3        | 6        | 16       | 45            | 15            | 27            | 46      | -             | -        | -        | 6              | 21 (2698)     |

\* 集計の際全部優れていると答えたものはそれぞれの中を含め、優劣なしは D.K と一緒にしてある。

iii) その他の集計表

第30表 問1～問14(予想の質問)の無答数(Col.28)

|        |        | 0  | 1  | 2  | 3  | 4  | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10~<br>13 | 14~<br>17 | 計         |
|--------|--------|----|----|----|----|----|---|---|---|---|---|-----------|-----------|-----------|
| 1965P  |        | 41 | 18 | 14 | 10 | 6  | 4 | 2 | 1 | 1 | 1 | 2         | 0         | 100(1314) |
| 1965N  |        | 40 | 16 | 14 | 10 | 7  | 4 | 3 | 2 | 1 | 1 | 1         | 1         | 100(1273) |
| 性      | 男      | 47 | 17 | 14 | 10 | 5  | 3 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1         | 0         | 100(556)  |
|        | 女      | 35 | 15 | 14 | 11 | 9  | 5 | 4 | 3 | 1 | 1 | 2         | 1         | 100(717)  |
| 年<br>齢 | 20~24才 | 52 | 14 | 14 | 8  | 6  | 4 | 2 | - | 1 | - | -         | -         | 100(176)  |
|        | 25~29才 | 45 | 19 | 11 | 8  | 6  | 5 | 3 | 2 | 1 | - | -         | 1         | 100(161)  |
|        | 30~34才 | 45 | 16 | 12 | 11 | 7  | 3 | 2 | 3 | 1 | - | 1         | -         | 100(180)  |
|        | 35~39才 | 40 | 16 | 15 | 11 | 9  | 3 | 2 | 1 | - | 1 | 1         | 1         | 100(140)  |
|        | 40~44才 | 34 | 19 | 16 | 10 | 4  | 7 | 3 | 2 | 2 | - | 2         | 1         | 100(137)  |
|        | 45~49才 | 43 | 11 | 20 | 8  | 6  | 6 | 3 | 3 | - | 1 | -         | -         | 100(107)  |
|        | 50~54才 | 42 | 20 | 12 | 11 | 7  | 2 | 4 | - | 1 | 2 | -         | -         | 100(115)  |
|        | 54~59才 | 30 | 18 | 15 | 15 | 5  | 6 | 6 | - | 1 | 2 | 2         | 1         | 100(89)   |
|        | 60才以上  | 24 | 12 | 15 | 12 | 11 | 4 | 3 | 3 | 4 | 4 | 7         | 3         | 100(162)  |
| 学<br>歴 | 小学卒    | 20 | 12 | 13 | 12 | 10 | 7 | 7 | 3 | 3 | 5 | 6         | 3         | 100(187)  |
|        | 中学卒    | 36 | 17 | 16 | 12 | 8  | 5 | 2 | 2 | 1 | 0 | 1         | 0         | 100(550)  |
|        | 高校卒    | 49 | 16 | 14 | 7  | 6  | 3 | 2 | 2 | - | 0 | 0         | 0         | 100(420)  |
|        | 大学卒    | 60 | 16 | 10 | 8  | 3  | 2 | 3 | - | - | - | -         | -         | 100(114)  |

注 性, 年齢, 学歴別は1965Nの結果

第31表 問15～問21（特定の予想の質問）の無答数（Col.39）

|        |        | 0  | 1  | 2  | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 計         |
|--------|--------|----|----|----|---|---|---|---|---|---|---|-----------|
| 1965 P |        | 75 | 14 | 5  | 3 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 100(1814) |
| 1965 N |        | 74 | 15 | 6  | 2 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 100(1273) |
| 性      | 男      | 82 | 11 | 4  | 1 | 1 | 1 | - | 0 | - | 0 | 100( 556) |
|        | 女      | 68 | 17 | 8  | 2 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 100( 717) |
| 年<br>齢 | 20～24才 | 82 | 9  | 6  | - | 1 | 1 | - | - | - | - | 100( 176) |
|        | 25～29才 | 78 | 14 | 5  | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | - | - | 100( 161) |
|        | 30～34才 | 79 | 12 | 4  | 3 | 1 | 1 | - | 1 | - | - | 100( 180) |
|        | 35～39才 | 72 | 19 | 6  | - | 2 | 1 | 1 | - | - | - | 100( 140) |
|        | 40～44才 | 75 | 15 | 6  | 1 | 2 | 1 | 1 | - | - | 1 | 100( 137) |
|        | 45～49才 | 76 | 14 | 7  | 2 | 1 | 1 | - | - | - | - | 100( 107) |
|        | 50～54才 | 84 | 10 | 4  | 2 | 1 | - | - | - | - | - | 100( 115) |
|        | 55～59才 | 63 | 20 | 10 | 2 | 2 | 1 | - | - | 1 | - | 100( 89)  |
|        | 60才以上  | 54 | 22 | 9  | 5 | 3 | 3 | 2 | 1 | 1 | 1 | 100( 162) |
| 学<br>歴 | 小学卒    | 47 | 28 | 10 | 6 | 2 | 3 | 2 | 1 | 2 | 2 | 100( 187) |
|        | 中学卒    | 76 | 14 | 7  | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | - | - | 100( 550) |
|        | 高校卒    | 80 | 11 | 4  | 1 | 2 | 2 | 0 | 0 | - | - | 100( 420) |
|        | 大学卒    | 86 | 11 | 4  | - | - | - | - | - | - | - | 100( 114) |

注：性，年齢，学歴別は1965Nの結果

第32表 再調査サンプルが全国・Ⅲ(1963)で回答した自分の意見と1965の調査で回答した(一番多いと思う予想の回答)ものとの一致数(問2~問21 延12問)(Co1.38)

|        |        | 0,1 | 2 | 3 | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 計         |
|--------|--------|-----|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----------|
| 1965 P |        | 1   | 1 | 4 | 8  | 13 | 17 | 18 | 16 | 12 | 6  | 3  | 1  | 100(1314) |
| 性      | 男      | 1   | 1 | 3 | 9  | 14 | 19 | 17 | 15 | 14 | 5  | 3  | 1  | 100(567)  |
|        | 女      | 0   | 2 | 5 | 8  | 13 | 15 | 19 | 17 | 12 | 6  | 4  | 1  | 100(747)  |
| 年<br>齡 | 20~24才 | -   | - | 3 | 10 | 13 | 22 | 19 | 11 | 12 | 8  | -  | 1  | 100(90)   |
|        | 25~29才 | -   | 2 | 4 | 5  | 13 | 12 | 19 | 21 | 12 | 5  | 7  | -  | 100(139)  |
|        | 30~34才 | -   | 2 | 3 | 8  | 15 | 20 | 14 | 16 | 12 | 5  | 4  | 2  | 100(193)  |
|        | 35~39才 | 1   | 1 | 3 | 10 | 11 | 16 | 19 | 16 | 12 | 6  | 4  | 2  | 100(188)  |
|        | 40~44才 | -   | 1 | 6 | 8  | 15 | 18 | 16 | 15 | 14 | 4  | 4  | -  | 100(141)  |
|        | 45~49才 | -   | 2 | 4 | 4  | 10 | 15 | 20 | 21 | 17 | 6  | -  | 2  | 100(122)  |
|        | 50~54才 | 2   | 2 | 3 | 7  | 11 | 18 | 18 | 12 | 16 | 6  | 4  | -  | 100(125)  |
|        | 55~59才 | 1   | - | 4 | 11 | 17 | 16 | 19 | 19 | 7  | 7  | 1  | -  | 100(108)  |
|        | 60才以上  | 1   | 3 | 6 | 9  | 14 | 15 | 19 | 14 | 11 | 5  | 2  | 1  | 100(208)  |
| 学<br>歴 | 小学卒    | 2   | 2 | 5 | 11 | 14 | 20 | 17 | 13 | 11 | 4  | 2  | 1  | 100(214)  |
|        | 中学卒    | 0   | 2 | 5 | 7  | 12 | 17 | 18 | 16 | 13 | 7  | 2  | 1  | 100(598)  |
|        | 高校卒    | 1   | 1 | 2 | 8  | 14 | 15 | 19 | 18 | 12 | 6  | 5  | 1  | 100(400)  |
|        | 大学卒    | -   | - | 4 | 11 | 19 | 14 | 17 | 14 | 15 | 1  | 2  | 1  | 100(98)   |



第 33 表 再調査サンプルの個人的意見の項目の一致数  
 ( # 2.7, # 4.10, # 8.4, # 9.6 の 4 項目 ) ( Col. 51 )

|        |        | 0  | 1  | 2  | 3  | 4 | 計          |
|--------|--------|----|----|----|----|---|------------|
| 1965P  |        | 11 | 34 | 35 | 17 | 3 | 100(1,314) |
| 性      | 男      | 11 | 35 | 36 | 16 | 2 | 100( 567)  |
|        | 女      | 12 | 33 | 35 | 17 | 3 | 100( 747)  |
| 年<br>齡 | 20~24才 | 16 | 34 | 36 | 11 | 3 | 100( 90)   |
|        | 25~29才 | 12 | 35 | 32 | 15 | 5 | 100( 139)  |
|        | 30~34才 | 11 | 37 | 33 | 18 | 1 | 100( 193)  |
|        | 35~39才 | 10 | 33 | 35 | 20 | 3 | 100( 188)  |
|        | 40~44才 | 10 | 33 | 38 | 16 | 2 | 100( 141)  |
|        | 45~49才 | 16 | 30 | 34 | 18 | 3 | 100( 122)  |
|        | 50~54才 | 12 | 34 | 36 | 17 | 2 | 100( 125)  |
|        | 55~59才 | 9  | 34 | 39 | 14 | 4 | 100( 108)  |
|        | 60才以上  | 10 | 31 | 38 | 18 | 3 | 100( 208)  |
| 学<br>歴 | 小学卒    | 12 | 35 | 38 | 14 | 1 | 100( 214)  |
|        | 中学卒    | 13 | 33 | 36 | 16 | 3 | 100( 598)  |
|        | 高校卒    | 10 | 34 | 37 | 17 | 3 | 100( 400)  |
|        | 大学卒    | 7  | 35 | 29 | 28 | 2 | 100( 98)   |

第 34 表 再調査の記憶

〔再調査の記憶〕(Co1.66) 一昨年秋(昭和38年秋)にこんな調査を受けた記憶がおありですか?

|        |        | 確かに受<br>けた | そういえば<br>受けたよう<br>な気もする | 忘れた、<br>思い出せ<br>ない | 絶対に受<br>けない | 他 | D.K | 計          |
|--------|--------|------------|-------------------------|--------------------|-------------|---|-----|------------|
| 1965P  |        | 64         | 17                      | 10                 | 8           | 1 | 0   | 100(1,314) |
| 性      | 男      | 62         | 19                      | 10                 | 9           | 0 | —   | 100( 567)  |
|        | 女      | 65         | 16                      | 11                 | 7           | 0 | 0   | 100( 747)  |
| 年<br>齢 | 20～24才 | 71         | 10                      | 8                  | 10          | 1 | —   | 100( 90)   |
|        | 25～29才 | 70         | 12                      | 12                 | 7           | — | —   | 100( 139)  |
|        | 30～34才 | 61         | 19                      | 9                  | 11          | — | 1   | 100( 193)  |
|        | 35～39才 | 66         | 17                      | 9                  | 8           | 1 | 1   | 100( 188)  |
|        | 40～44才 | 62         | 18                      | 13                 | 6           | 1 | —   | 100( 141)  |
|        | 45～49才 | 60         | 25                      | 6                  | 10          | — | —   | 100( 122)  |
|        | 50～54才 | 78         | 5                       | 10                 | 6           | 1 | —   | 100( 125)  |
|        | 55～59才 | 58         | 22                      | 14                 | 4           | 1 | —   | 100( 108)  |
|        | 60才以上  | 56         | 23                      | 13                 | 9           | — | —   | 100( 208)  |
| 学<br>歴 | 小学卒    | 56         | 19                      | 15                 | 10          | 1 | 1   | 100( 214)  |
|        | 中学卒    | 62         | 20                      | 10                 | 7           | 1 | —   | 100( 598)  |
|        | 高校卒    | 69         | 13                      | 9                  | 9           | 0 | —   | 100( 400)  |
|        | 大学卒    | 71         | 11                      | 7                  | 10          | — | —   | 100( 98)   |

# V 基本項目別相関集計グラフ

## 基本項目別サンプル数

| 基本項目 | カテゴリー           | 1965 N  | ↓    |
|------|-----------------|---------|------|
| 性    | 男               | 556     | 44   |
|      | 女               | 717     | 56   |
| 年令   | 20~24歳          | 176     | 14   |
|      | 25~29 "         | 161     | 13   |
|      | 30~34 "         | 180     | 14   |
|      | 35~39 "         | 140     | 11   |
|      | 40~44 "         | 137     | 11   |
|      | 45~49 "         | 107     | 8    |
|      | 50~54 "         | 115     | 9    |
| 学歴   | 55~59 "         | 89 *    | 7    |
|      | 60歳以上           | 162     | 13   |
| 学歴   | 小学 卒            | 187     | 15   |
|      | 中学 卒            | 550     | 43   |
|      | 高校 卒            | 420     | 33   |
|      | 大学 卒            | 114     | 9    |
| 職    | 専門・技術           | 45 *    | 4    |
|      | 管 理             | 13 *    | 1    |
|      | 大企業<br>ホワイトカラー  | 98 *    | 8    |
|      | 中小企業<br>ホワイトカラー | 44 *    | 3    |
|      | 家族従業            | 52 *    | 4    |
|      | 小企業主            | 143     | 11   |
|      | 農 林 漁           | 129     | 10   |
|      | 大企業<br>ブルーカラー   | 83 *    | 7    |
|      | 中小企業<br>ブルーカラー  | 94 *    | 7    |
|      | 業               | 単 純 勞 働 | 13 * |
|      | 無 職 他           | 554     | 44   |

| 基本項目 | カテゴリー           | 1965 N | ↓   |
|------|-----------------|--------|-----|
| 支持政党 | 自 民             | 480    | 38  |
|      | 民 社             | 33 *   | 3   |
|      | 社 会             | 259    | 20  |
|      | 共 産             | 7 *    | 1   |
|      | 公 明             | 28 *   | 2   |
|      | 支持政党なし          | 402    | 31  |
| 地 方  | 無 答             | 64 *   | 5   |
|      | 北 海 道           | 68 *   | 5   |
|      | 東 北             | 128    | 10  |
|      | 関 東             | 312    | 25  |
|      | 中 部 (東)         | 110    | 9   |
|      | 中 部 (西)         | 127    | 10  |
|      | 近 畿             | 207    | 16  |
|      | 中 国             | 93 *   | 7   |
|      | 四 国             | 56 *   | 4   |
|      | 九 州             | 172    | 14  |
| 市 郡  | 6 大 市           | 225    | 18  |
|      | 人 口 20 万 市      | 144    | 11  |
|      | 人 口 10 万 ~ 市    | 141    | 11  |
|      | 人 口 5 万 ~ 市     | 140    | 11  |
|      | 人 口 未 満 5 万 市 村 | 138    | 11  |
| 計    |                 | 1273   | 100 |

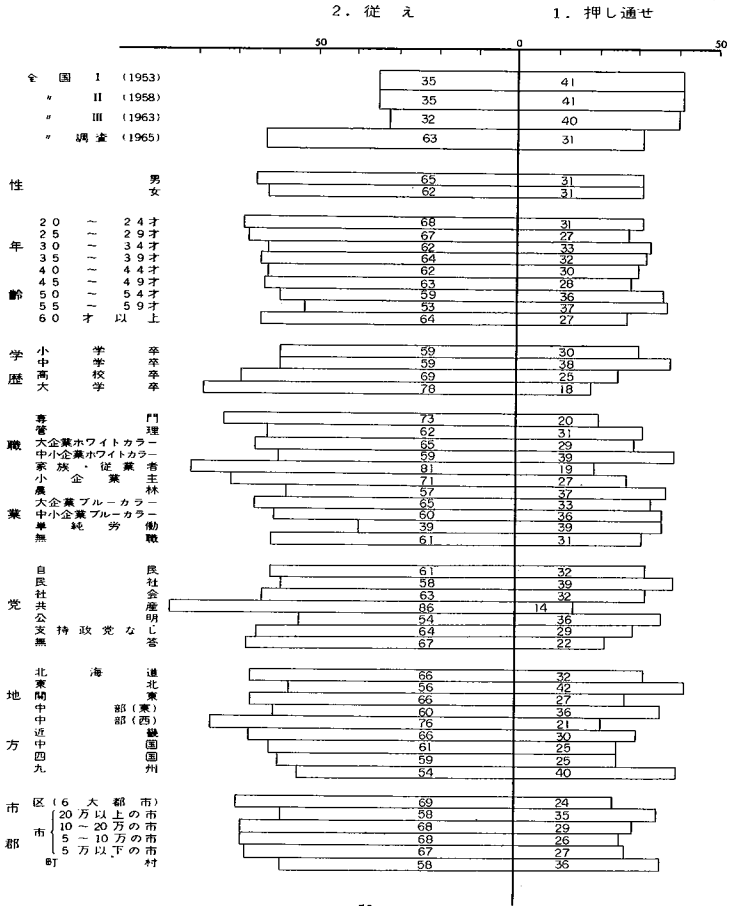
\*印のあるものは、サンプル数が少ないからサンプリング誤差が大きい。したがって、グラフ内の%の扱いに注意を要する。

注. 以下のグラフでは原則として1965 Nの調査結果について、基本項目別相関集計の結果をグラフにして示している。これ以外のときは集計サンプルの別を注記してある。

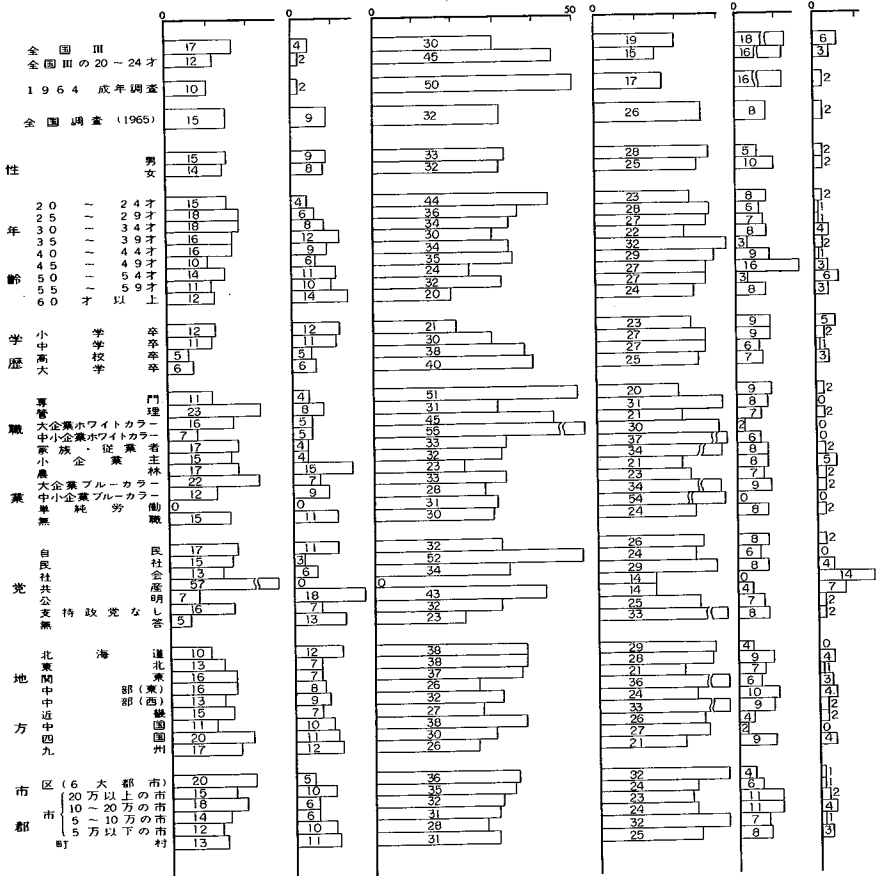
i) 予想の質問のグラフ

#102.1 <#2.1> 「しきたりに従うか」の質問では  
どの回答が多いか

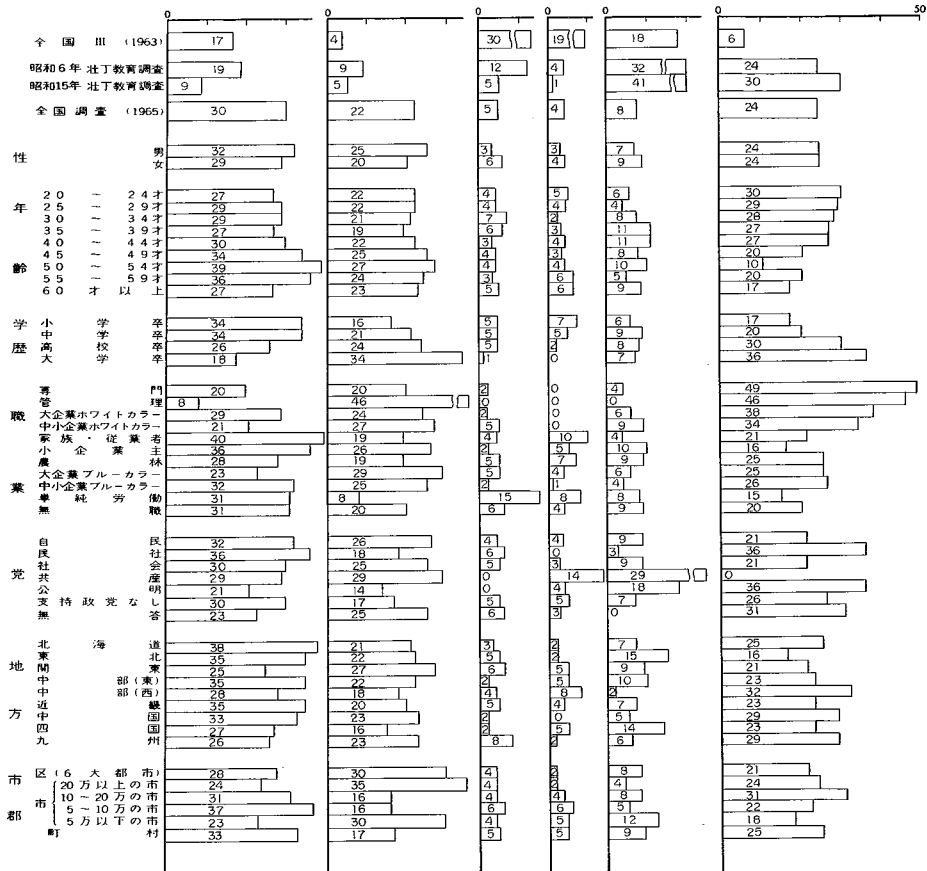
Col 14

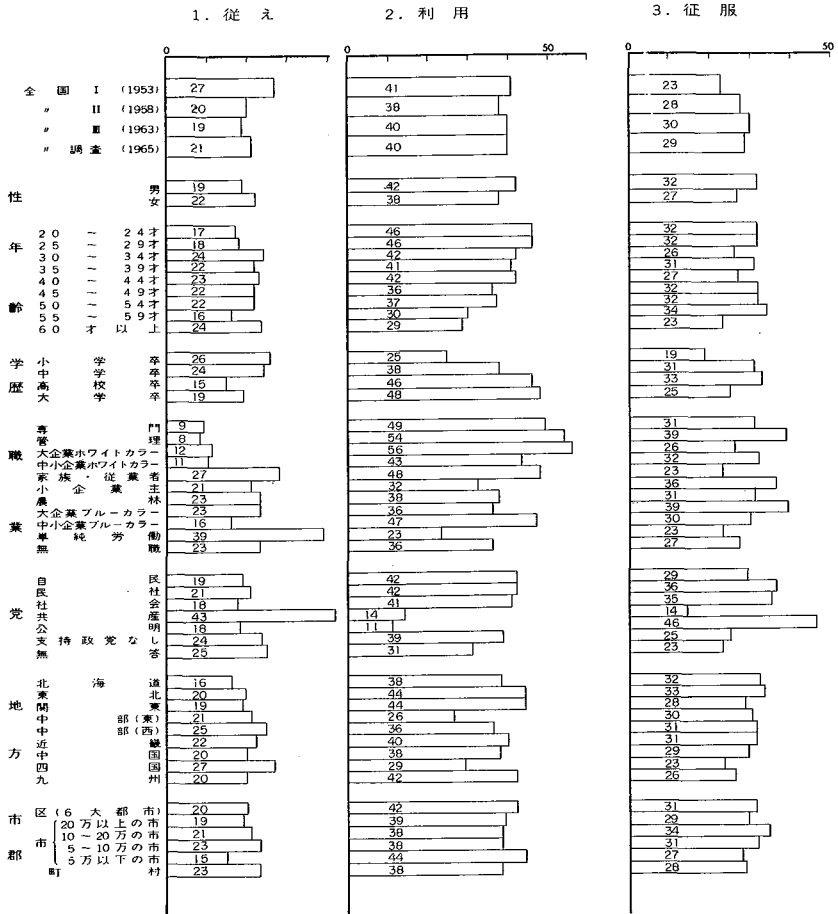


1. 金持 2. 名を 3. 趣味 4. のん気に 5. 清く正しく 6. 社会



1. 金持 2. 名を 3. 趣味 4. のんびり 5. 清く正しく 6. 社会





#10.3.1 <#3.1> 「宗教を信じるか」の質問で  
信者の割合はどのくらいか

Col 45

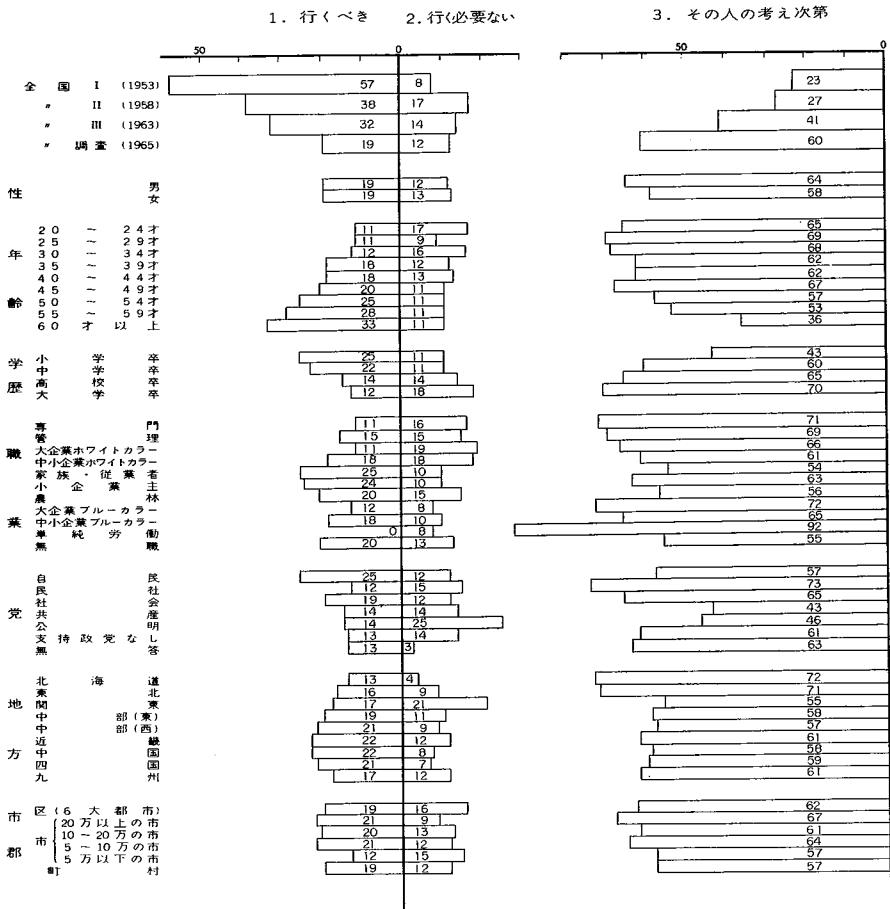
|            |      | 0(ない) | 1(少し) | 2(やや) | 3(やや) | 4(やや) | 5(やや) | 6(やや) | 7(やや) | 8(やや) | 9(やや) | 10(多い) | D.K |
|------------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-----|
|            |      | だ     | ら     | う     | だ     | ら     | う     | だ     | ら     | う     | だ     | ら      | う   |
| 全国調査(1965) |      | 0     | 3     | 5     | 13    | 7     | 17    | 11    | 12    | 12    | 4     | 3      | 13  |
| 性          | 男    | —     | 5     | 6     | 15    | 9     | 17    | 10    | 11    | 13    | 13    | 5      | 7   |
|            | 女    | 0     | 3     | 4     | 11    | 5     | 18    | 11    | 13    | 11    | 3     | 4      | 17  |
| 年          | 20   | —     | 4     | 7     | 16    | 12    | 11    | 10    | 15    | 12    | 2     | 3      | 9   |
|            | 25   | —     | 3     | 4     | 14    | 19    | 14    | 14    | 16    | 9     | 1     | 2      | 8   |
|            | 30   | —     | 5     | 2     | 11    | 7     | 18    | 11    | 12    | 13    | 3     | 1      | 16  |
|            | 35   | —     | 3     | 6     | 14    | 7     | 20    | 10    | 11    | 8     | 5     | 5      | 14  |
|            | 40   | —     | 4     | 3     | 12    | 7     | 16    | 11    | 10    | 11    | 6     | 6      | 15  |
|            | 45   | —     | 1     | 6     | 13    | 2     | 21    | 9     | 15    | 19    | 1     | 19     | 12  |
| 年齢         | 50   | —     | 3     | 4     | 17    | 3     | 14    | 10    | 10    | 7     | 10    | 4      | 11  |
|            | 55   | —     | 3     | 4     | 17    | 3     | 23    | 12    | 7     | 12    | 6     | 4      | 14  |
|            | 55   | —     | 1     | 6     | 11    | 6     | 19    | 10    | 11    | 6     | 3     | 6      | 18  |
|            | 55   | —     | 3     | 5     | 9     | 6     | 14    | 12    | 11    | 14    | 5     | 4      | 18  |
|            | 60   | —     | 3     | 5     | 9     | 6     | 14    | 12    | 11    | 14    | 5     | 4      | 18  |
| 学歴         | 小中高  | —     | 2     | 6     | 11    | 2     | 23    | 5     | 12    | 7     | 3     | 5      | 26  |
|            | 大卒   | 0     | 3     | 4     | 13    | 6     | 17    | 13    | 12    | 12    | 4     | 2      | 13  |
| 職業         | 専管   | —     | 11    | 2     | 20    | —     | 13    | 7     | 9     | 16    | 2     | 8      | 13  |
|            | 大企業  | —     | 2     | 6     | 8     | —     | 15    | 39    | 7     | 23    | 3     | 3      | 4   |
| 業          | 中小企業 | —     | 11    | 12    | 12    | 12    | 15    | 7     | 19    | 11    | 9     | 2      | 5   |
|            | 家族業  | —     | 2     | 4     | 11    | 11    | 23    | 9     | 21    | 6     | 5     | 2      | 8   |
|            | 小企業  | —     | 6     | 2     | 10    | 12    | 25    | 8     | 21    | 5     | 1     | 5      | 11  |
|            | 大企業  | —     | 1     | 6     | 17    | 6     | 16    | 13    | 8     | 13    | 4     | 6      | 13  |
|            | 大企業  | —     | 4     | 5     | 12    | 6     | 18    | 9     | 12    | 11    | 5     | 5      | 10  |
|            | 大企業  | —     | 4     | 6     | 16    | 6     | 13    | 13    | 10    | 15    | 12    | 6      | 17  |
|            | 大企業  | —     | 3     | 5     | 9     | 14    | 19    | 15    | 23    | 15    | —     | —      | 15  |
|            | 大企業  | —     | 4     | 8     | 13    | 8     | 18    | 23    | 10    | 12    | 11    | 4      | 3   |
|            | 大企業  | —     | 3     | 8     | 13    | 5     | 18    | 23    | 10    | 12    | 11    | 4      | 3   |
|            | 大企業  | —     | 3     | 8     | 13    | 5     | 18    | 23    | 10    | 12    | 11    | 4      | 3   |
| 党          | 自民社  | 0     | 2     | 7     | 14    | 7     | 16    | 9     | 15    | 13    | 5     | 3      | 8   |
|            | 公支   | —     | 5     | —     | 12    | 3     | 30    | 15    | 12    | 12    | 4     | 6      | 9   |
|            | 持政   | —     | 3     | —     | 12    | 6     | 19    | 11    | 12    | 16    | 14    | 4      | 9   |
|            | 女    | —     | 14    | —     | —     | 14    | 5     | 4     | 14    | 18    | 7     | 14     | 20  |
|            | 答    | —     | 4     | 4     | 14    | 7     | 17    | 12    | 9     | 9     | 2     | 3      | 28  |
| 地方         | 北海道  | —     | —     | 3     | 15    | 3     | 15    | 10    | 7     | 9     | 6     | —      | 31  |
|            | 東北   | —     | 2     | 5     | 20    | 5     | 14    | 7     | 16    | 9     | 4     | 2      | 13  |
|            | 関東   | —     | 6     | 9     | 14    | 9     | 18    | 9     | 10    | 12    | 3     | 1      | 10  |
|            | 中部   | —     | 3     | 2     | 15    | 6     | 17    | 14    | 10    | 13    | 2     | 9      | 17  |
|            | 近畿   | —     | 6     | 4     | 13    | 9     | 20    | 13    | 13    | 12    | 4     | 2      | 11  |
| 市郡         | 区    | —     | 1     | 1     | 9     | 10    | 16    | 16    | 12    | 8     | 9     | 1      | 5   |
|            | 市    | —     | 7     | 6     | 13    | 9     | 19    | 14    | 12    | 14    | 4     | 4      | 13  |
|            | 市    | —     | 4     | 5     | 11    | 6     | 19    | 12    | 15    | 9     | 5     | 4      | 13  |
|            | 市    | —     | 4     | 2     | 12    | 8     | 15    | 9     | 18    | 13    | 5     | 4      | 13  |
|            | 町    | —     | 4     | 4     | 16    | 5     | 20    | 11    | 9     | 12    | 5     | 5      | 11  |
| 町          | —    | 3     | 5     | 14    | 7     | 17    | 10    | 12    | 9     | 4     | 4     | 17     |     |



#10.3.2 <#3.2> 「宗教を信じるか」の質問で  
不信者の割合ははどのくらいか

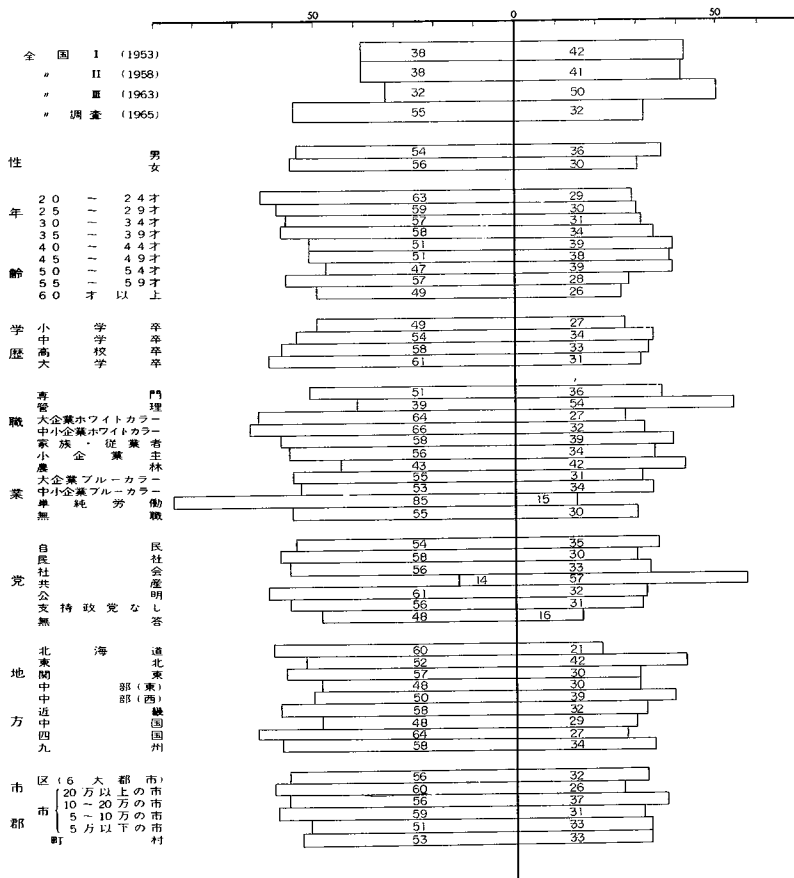
Col 46

|            |             | 0割(ない) | 1割(くらい) | 2割(くらい) | 3割(くらい) | 4割(くらい) | 5割(くらい) | 6割(くらい) | 7割(くらい) | 8割(くらい) | 9割(くらい) | 10割(くらい) | D.K |
|------------|-------------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|----------|-----|
| 全国調査(1965) |             | 4      | 16      | 19      | 15      | 7       | 14      | 3       | 3       | 1       | 1       | 1        | 16  |
| 性          | 男           | 5      | 18      | 20      | 16      | 8       | 14      | 3       | 3       | 1       | 1       | 1        | 9   |
|            | 女           | 4      | 14      | 18      | 15      | 7       | 14      | 2       | 3       | 1       | 1       | 1        | 21  |
| 年 齢        | 20          | —      | 2       | 21      | 19      | 8       | 10      | 5       | 2       | 2       | 1       | —        | 12  |
|            | 25          | —      | 9       | 17      | 14      | 13      | 16      | 3       | 1       | —       | —       | —        | 10  |
|            | 30          | —      | 3       | 12      | 23      | 16      | 8       | 15      | 3       | —       | —       | —        | 17  |
|            | 35          | —      | 3       | 10      | 19      | 14      | 7       | 19      | 3       | —       | —       | —        | 14  |
|            | 40          | —      | 4       | 10      | 16      | 16      | 4       | 12      | 1       | —       | —       | —        | 24  |
|            | 45          | —      | 5       | 17      | 20      | 12      | 4       | 15      | 3       | —       | —       | —        | 16  |
|            | 50          | —      | 4       | 18      | 18      | 20      | 6       | 15      | 1       | —       | —       | —        | 13  |
| 学 歴        | 小中          | —      | 5       | 20      | 14      | 20      | 5       | 2       | 2       | —       | —       | —        | 16  |
|            | 高           | —      | 6       | 24      | 12      | 2       | 14      | 3       | 3       | —       | —       | —        | 22  |
|            | 大           | —      | 6       | 14      | 19      | 11      | 7       | 3       | 3       | —       | —       | —        | 9   |
| 職 業        | 専修大企業小ホワイトカ | 7      | 18      | 16      | 7       | 9       | 11      | 2       | 9       | —       | 2       | —        | 20  |
|            | 職 業         | —      | 39      | 31      | 23      | —       | —       | —       | —       | —       | 8       | —        | 8   |
|            | 中企業小ホワイトカ   | 3      | 13      | 20      | 25      | 5       | 13      | 3       | 7       | —       | —       | —        | 7   |
|            | 家小          | 2      | 16      | 18      | 23      | 11      | 16      | 2       | —       | —       | —       | —        | 6   |
|            | 農 業         | 1      | 18      | 18      | 21      | 7       | 13      | 3       | —       | —       | —       | —        | 12  |
|            | 大企業ブルーカラー   | 9      | 19      | 18      | 9       | 9       | 16      | 4       | 1       | —       | —       | —        | 16  |
|            | 中企業ブルーカラー   | 15     | 15      | 21      | 19      | 7       | 11      | 3       | 4       | —       | —       | —        | 13  |
|            | 中企業ブルーカラー   | 9      | 15      | 17      | 20      | 12      | 13      | 4       | 2       | —       | —       | —        | 39  |
|            | 無 職         | —      | 15      | 15      | 8       | 8       | 15      | —       | —       | —       | —       | —        | 21  |
|            | 無 職         | —      | 14      | 19      | 13      | 6       | 15      | —       | —       | —       | —       | —        | 21  |
| 党 派        | 自民          | 4      | 20      | 19      | 19      | 8       | 13      | 3       | 2       | 2       | 0       | 1        | 9   |
|            | 社 会 党       | 12     | 9       | 33      | 12      | 6       | 12      | 6       | —       | —       | —       | —        | 6   |
|            | 共 産 党       | 4      | 14      | 23      | 15      | 6       | 17      | 2       | 4       | —       | —       | —        | 11  |
|            | 公 明 党       | —      | 14      | 14      | 14      | 14      | 29      | 14      | —       | —       | —       | —        | —   |
|            | 支 援 党       | 7      | 11      | 14      | 14      | 4       | 14      | 4       | 4       | —       | —       | —        | 18  |
| 地 方        | 北海道         | 6      | 13      | 16      | 12      | 7       | 14      | 9       | 5       | —       | —       | —        | 36  |
|            | 東北          | 3      | 12      | 10      | 13      | 6       | 12      | —       | —       | —       | —       | —        | 40  |
|            | 関東          | 5      | 12      | 18      | 18      | 8       | 14      | 2       | 3       | —       | —       | —        | 13  |
|            | 中部          | 3      | 15      | 18      | 14      | 8       | 17      | 5       | 7       | —       | —       | —        | 15  |
|            | 近畿          | 10     | 16      | 13      | 19      | 6       | 14      | 1       | 3       | —       | —       | —        | 16  |
|            | 中国          | 6      | 24      | 19      | 19      | 6       | 11      | 2       | 1       | —       | —       | —        | 10  |
|            | 四国          | 4      | 14      | 22      | 16      | 9       | 16      | 2       | 1       | —       | —       | —        | 13  |
| 九州         | 4           | 22     | 25      | 14      | 5       | 5       | 4       | 2       | —       | —       | —       | 16       |     |
| 市 区 町 部    | 6万          | 1      | 18      | 23      | 18      | 7       | 13      | 4       | 2       | 2       | 1       | 0        | 9   |
|            | 10万         | 4      | 17      | 19      | 16      | 6       | 15      | 4       | 1       | 1       | 1       | 3        | 14  |
|            | 20万         | 4      | 18      | 20      | 16      | 9       | 9       | 4       | 2       | —       | —       | —        | 18  |
|            | 30万         | 7      | 18      | 12      | 21      | 6       | 13      | 1       | 4       | —       | —       | —        | 15  |
|            | 50万         | 9      | 15      | 22      | 12      | 9       | 15      | 1       | —       | —       | —       | —        | 14  |
| 町          | 4           | 13     | 17      | 14      | 6       | 16      | 3       | 4       | 1       | 1       | 1       | 20       |     |



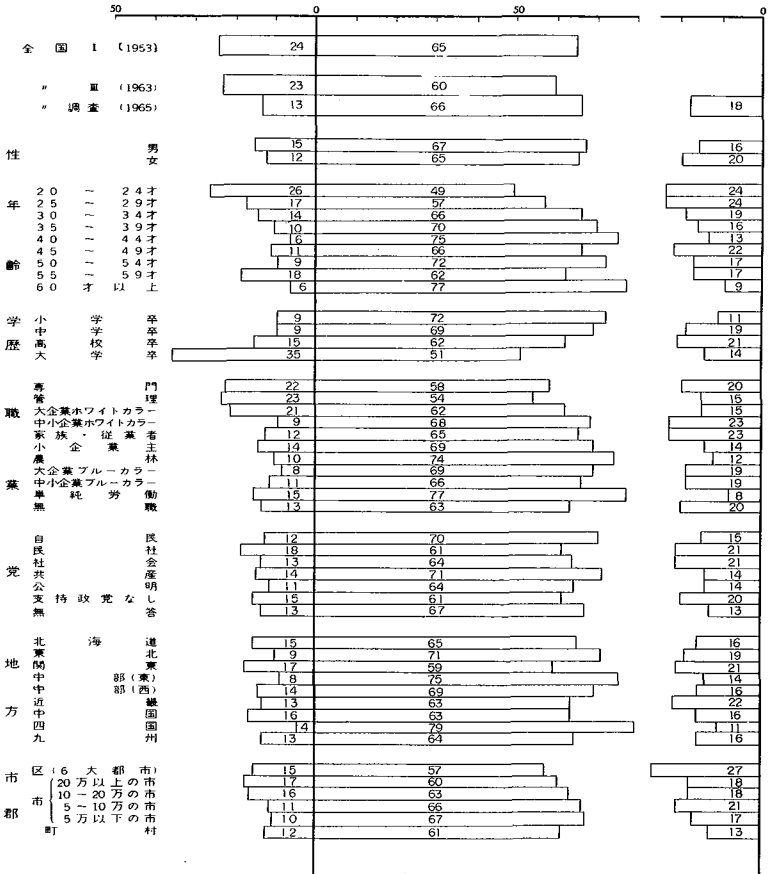
#10.4.4 <#4.4> 「先生が悪いことをした」の質問ではどの回答が多いか Col 12

1. そんなことはないという      2. ほんとうだという



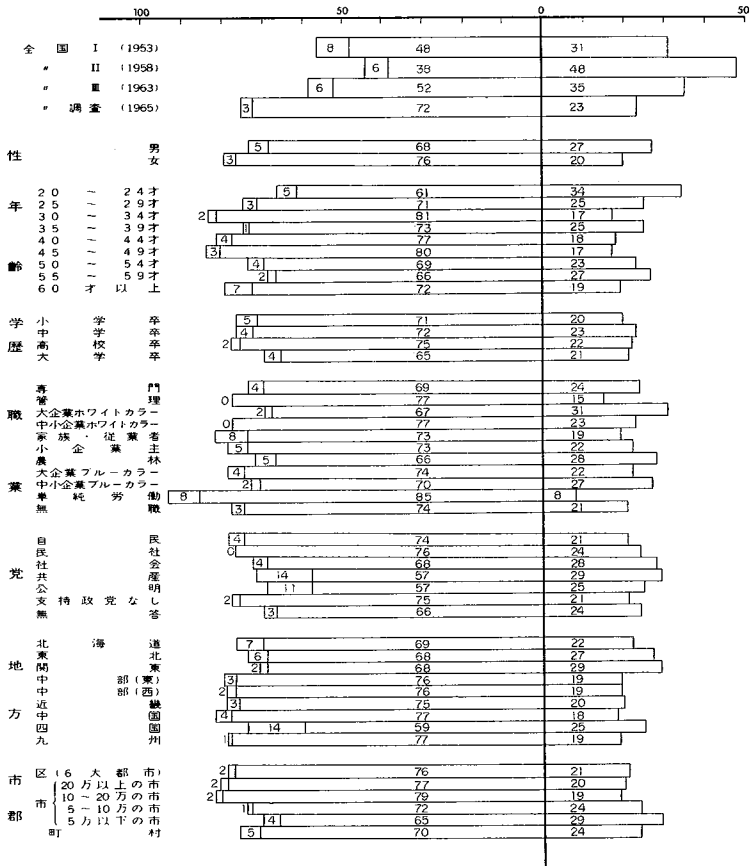
#104.5 <#4.5> 「子供に“金が一番大切”と教える」の質問では どの回答が多いか Col 13

4.5. 反対の人が多い      1. 2. 賛成の人が多い      3. 両方同じくらい



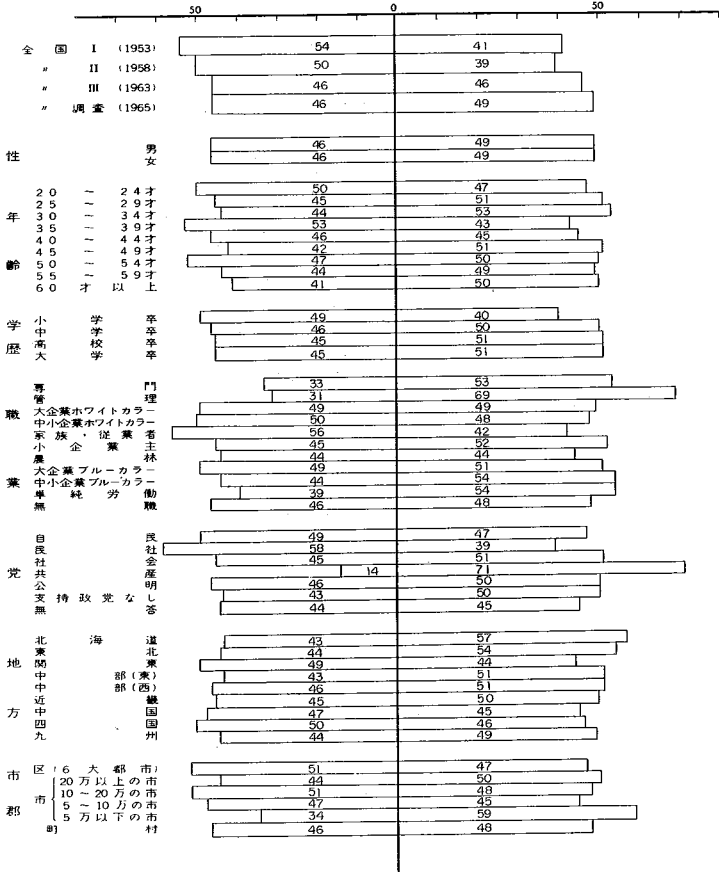
#104.8 <#4.8> 「結婚式・葬式盛大にするか」の質問では Col 15  
どの回答が多いか

4. 3. 盛大に+身分相応に 1. 2. よくない

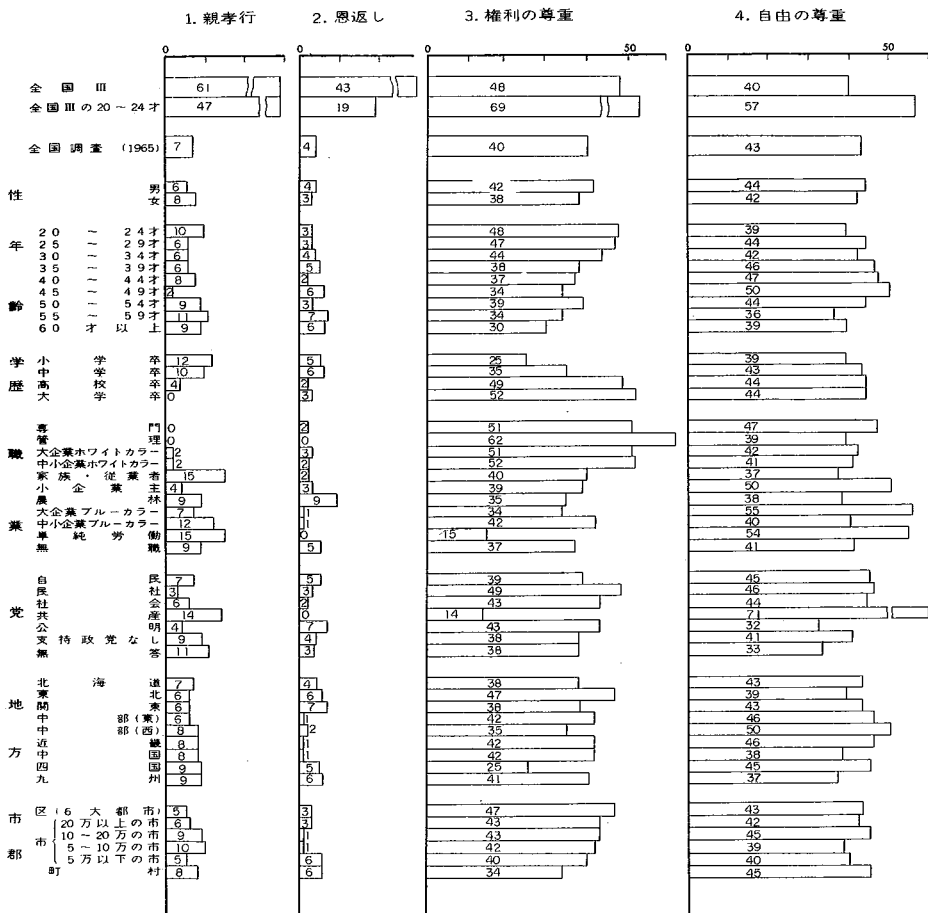


#10 5.1 <#5.1> 「恩人がキトク」の質問ではどの回答が多いか Col 18

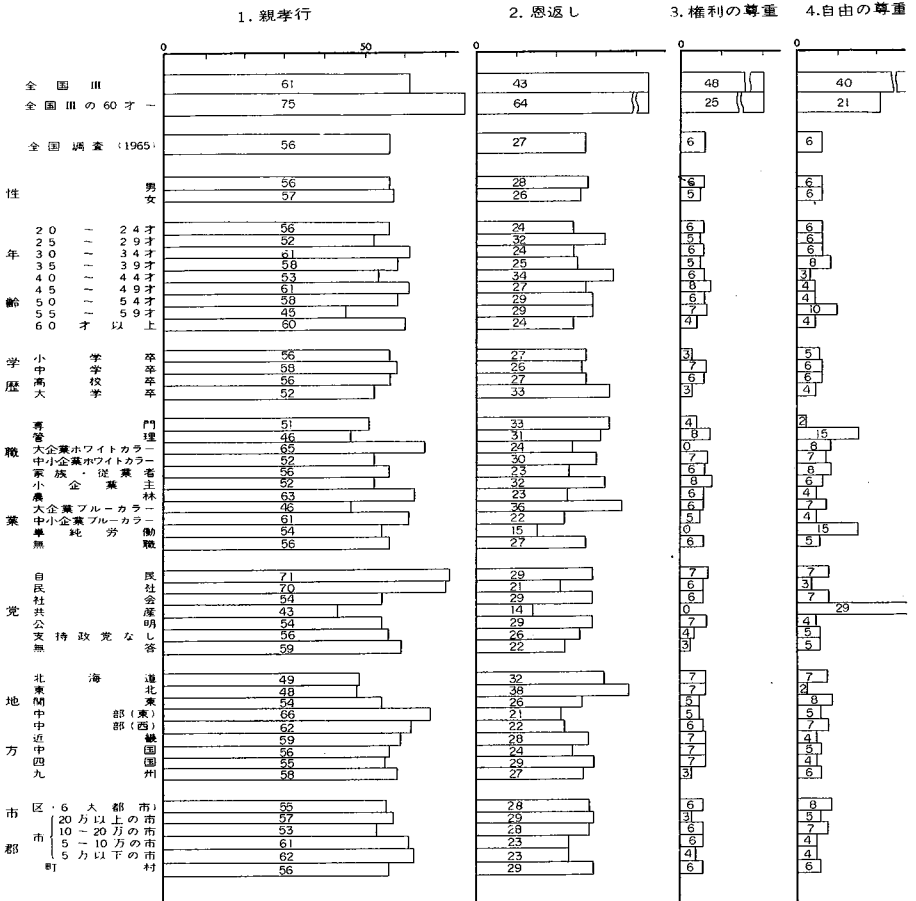
1. すぐ故郷へ帰る      2. 会議に出席



#105.1d <#5.1d> 「大切な道徳イ)20歳くらいの人」の質問ではどの回答が多いか Col 29



#10.5.1d 「大切な道徳」60歳くらいの方は」の質問ではどの回答が多いか Col.30



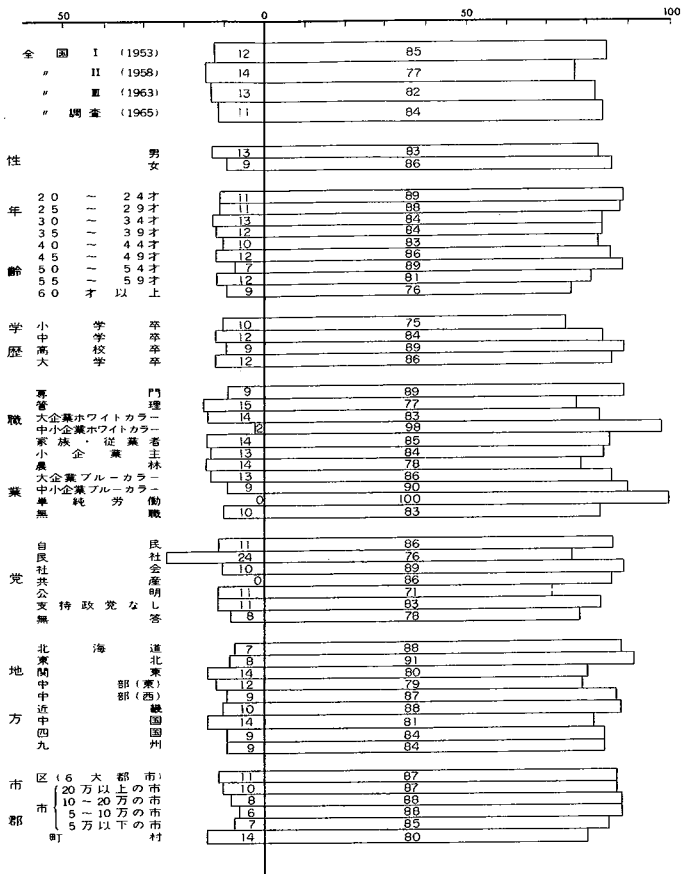


#10 5.6 <#5.6> 「めんどうをみる課長」の質問では  
 どちらの回答が多いか

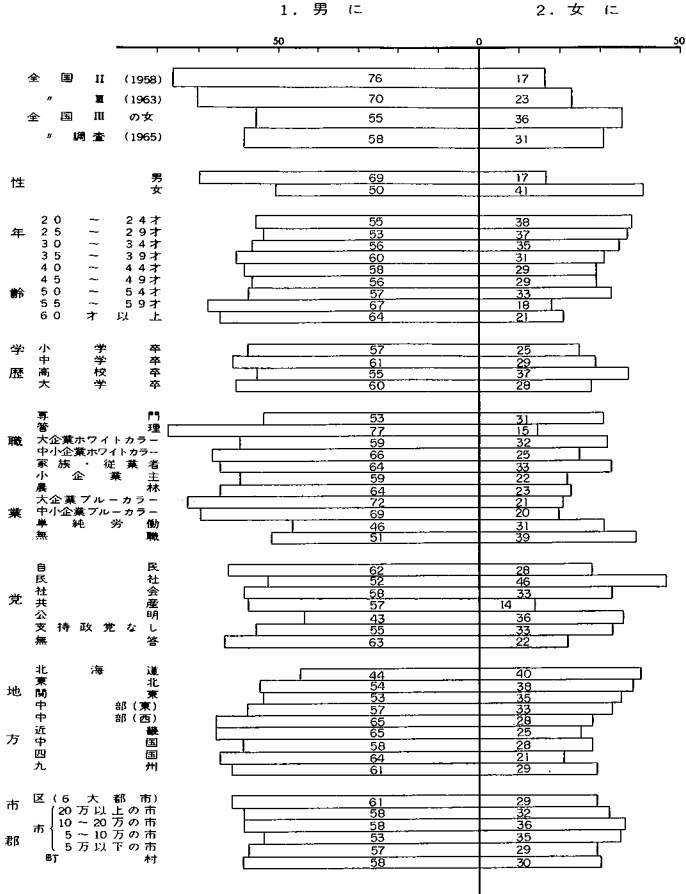
Col 25

1. めんどうをみない

2. めんどうをみる

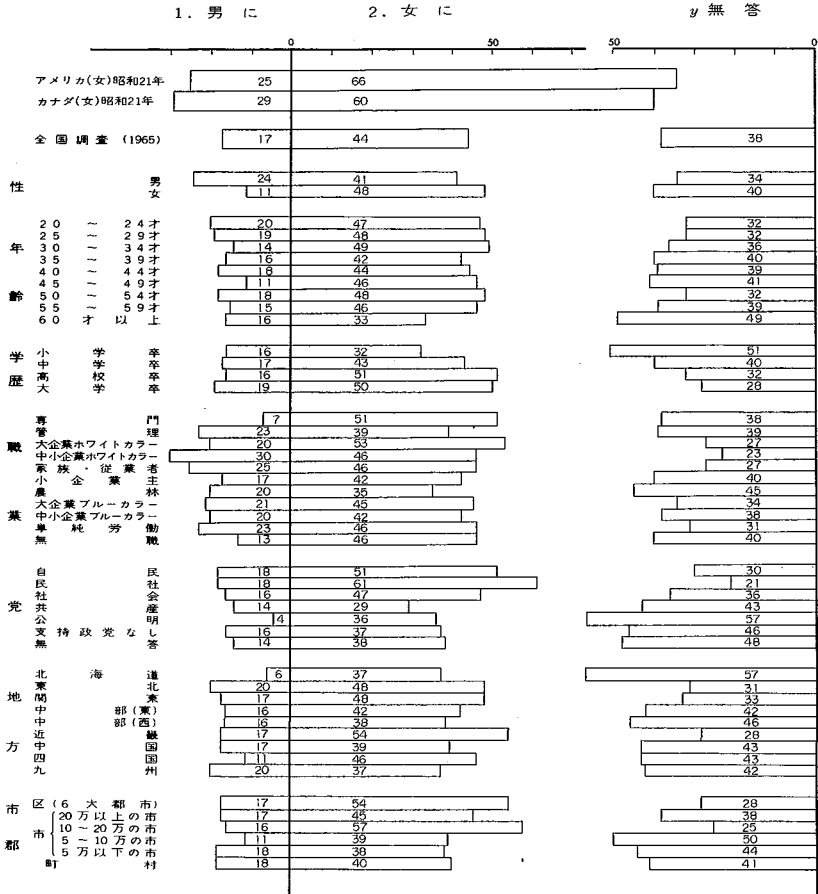


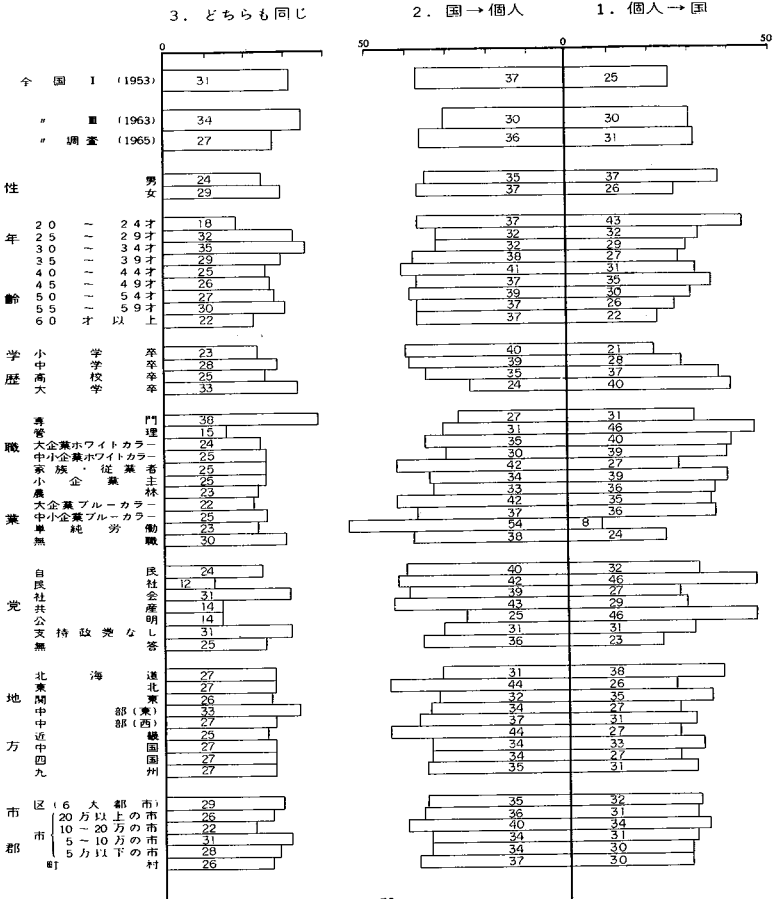
#106.2 <#6.2> 「男・女の生まれかわり イ)日本の女にきいた場合は」の質問ではどちらが多いか Col 10



#106.2 <#6.2> 「男・女の生まれかわりロ」アメリカの女にきた場合は」の  
質問ではどちらが多いか

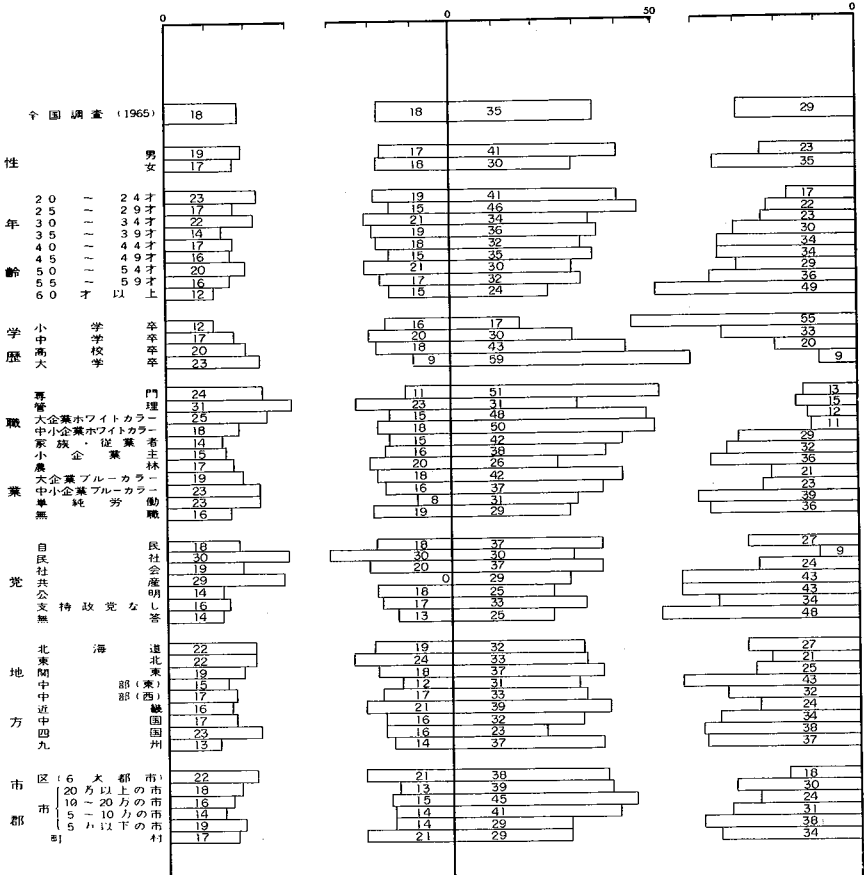
Col 11



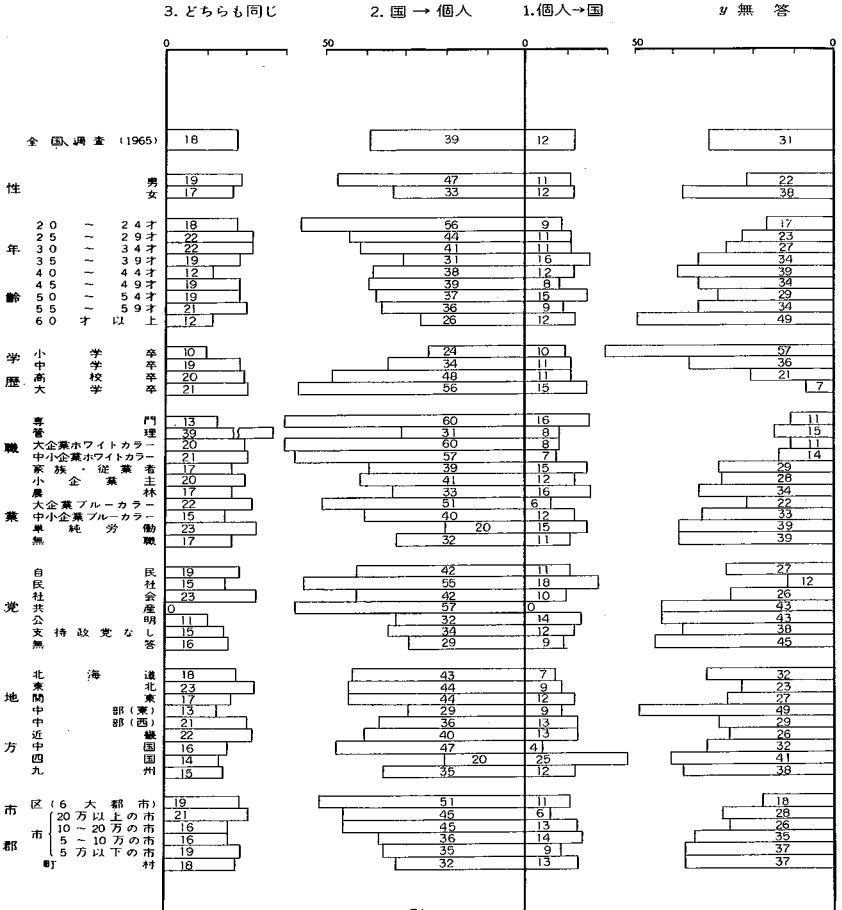


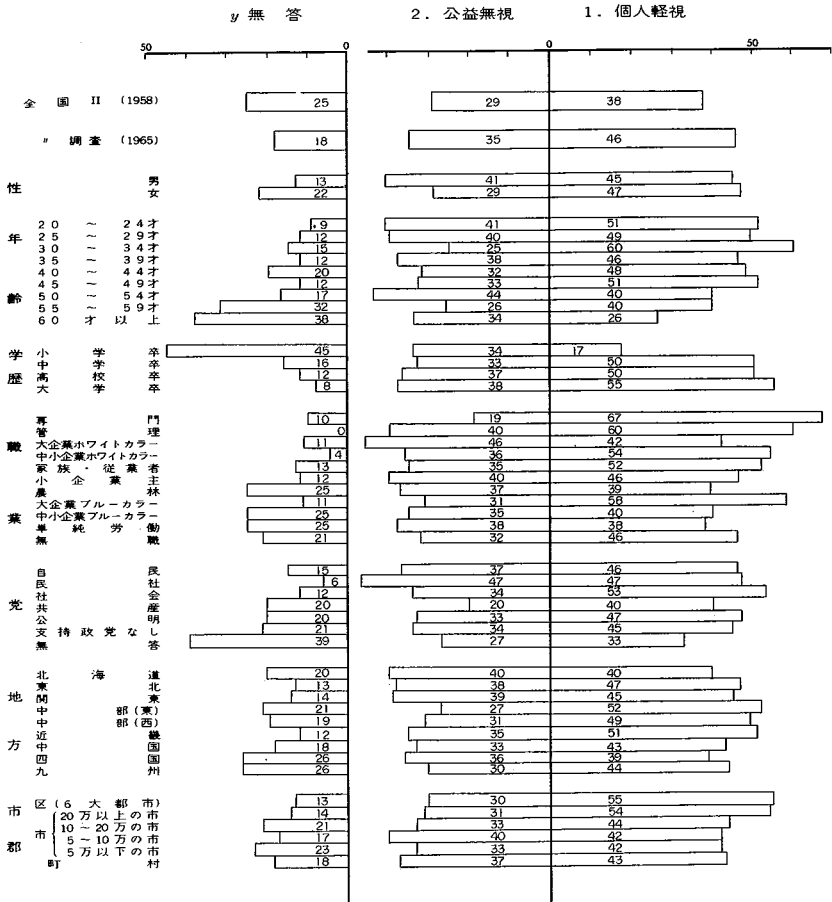
#107.4 <#7.4> 「国と個人の幸福」アメリカ人にきいた場合は」の質問では Col 22  
どの回答が多いか

3. どちらも同じ    2. 国 → 個人    1. 個人 → 国    y 無答

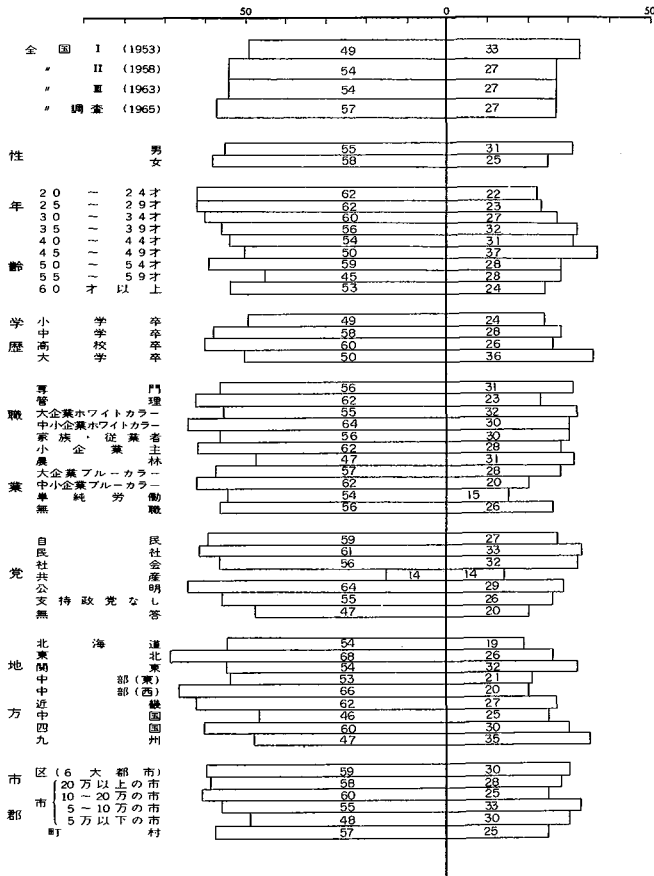


#10.7.4 <#7.4> 「国と個人の幸福ハソ連人にきいた場合は」の質問では Col 23  
どの回答が多いか



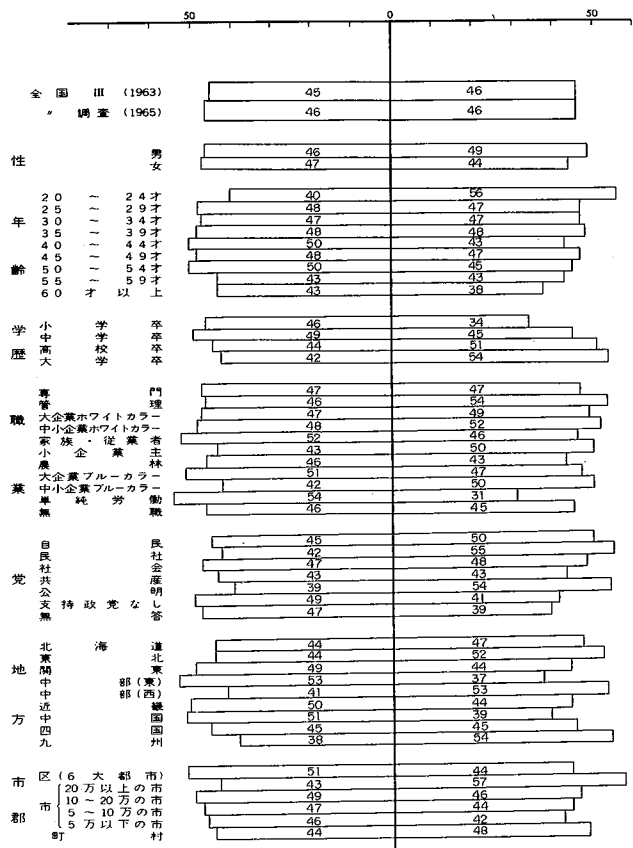


1. 勲章 2. 賞金





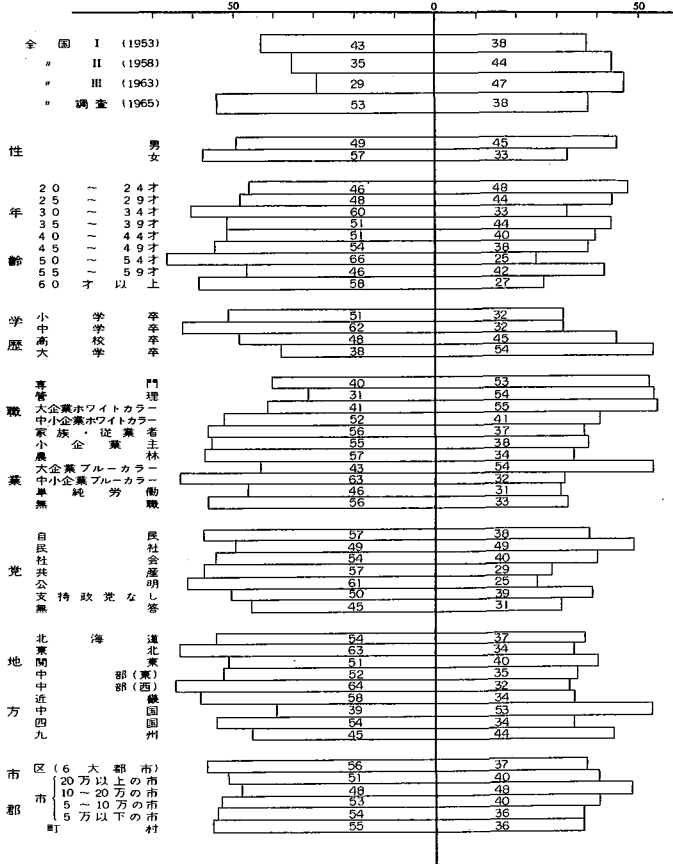
1. ぐあいよく生活できる      2. 正義がおこなわれる



#108.1 <#8.1> 「政治家にまかせるか」の質問では  
賛成と反対とどちらが多いか

Col 17

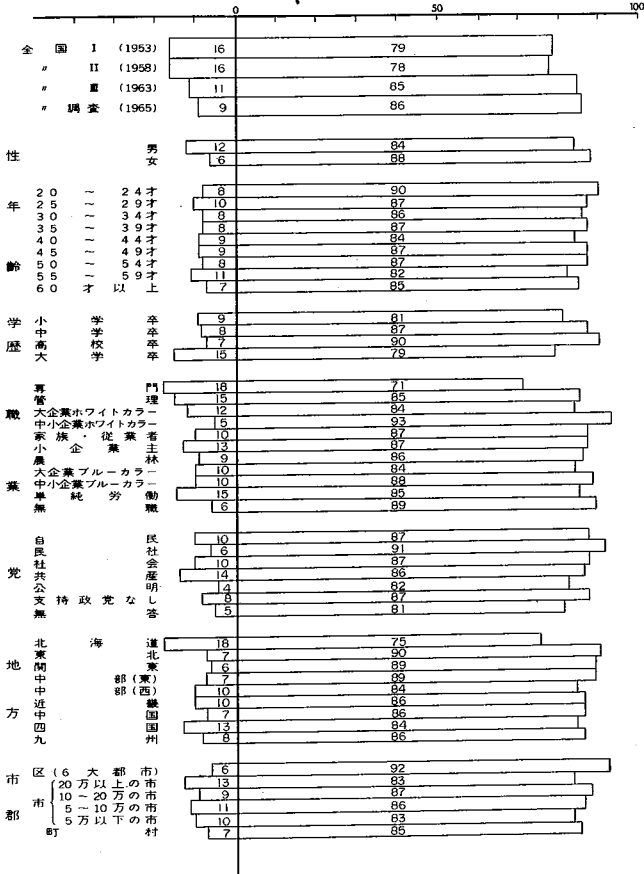
1. 賛成(まかせる)      2. 反対



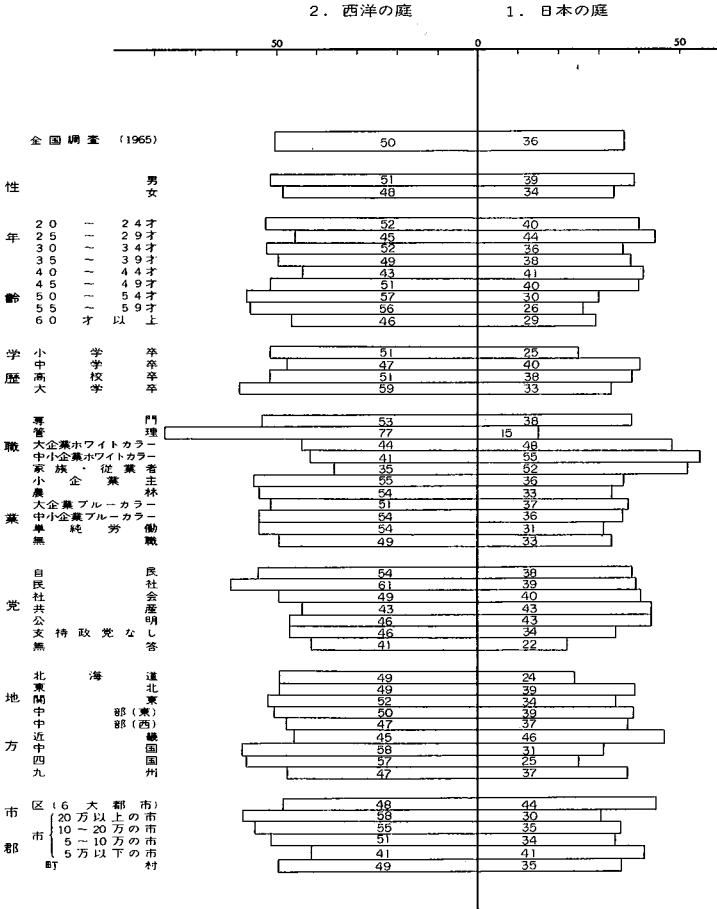
#10 9.3 (＃9.3) 「日本の庭・西洋の庭イ)日本人は」の質問では Col 26  
 どちらの回答が多いか

2. 西洋の庭

1. 日本の庭



#10 9.3 <#9.3> 「日本の庭・西洋の庭口)欧米の人にみせたときは」の質問では どちらの回答が多いか Col 27



ii) 追加、吟味の質問のグラフ

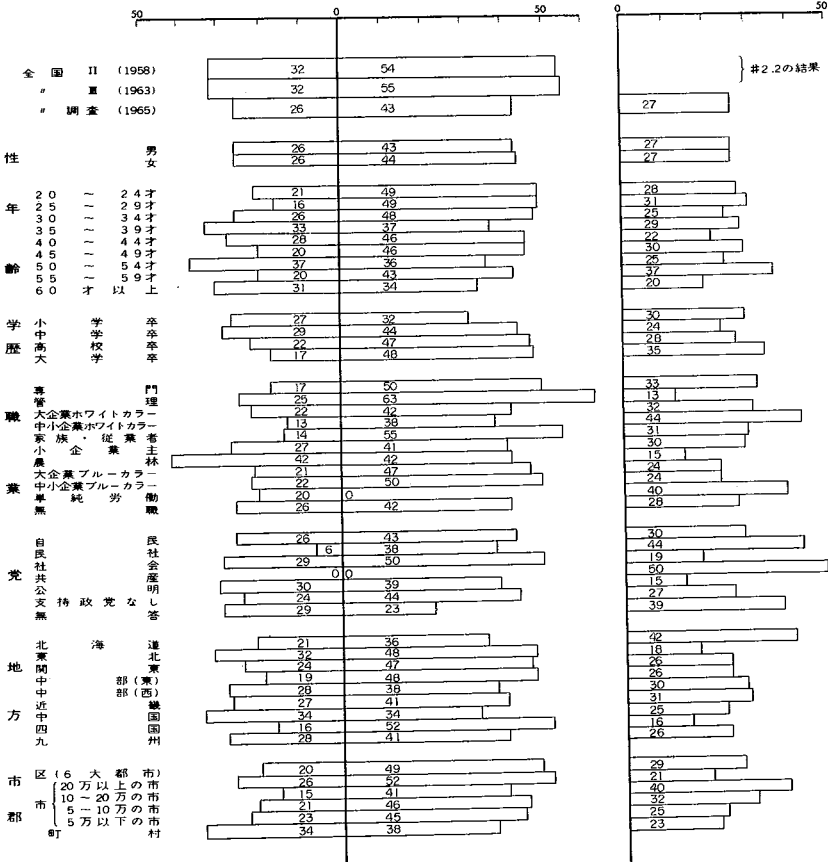
#2.2 d

反対をおしきって実行 (N白調査票)

Col 42

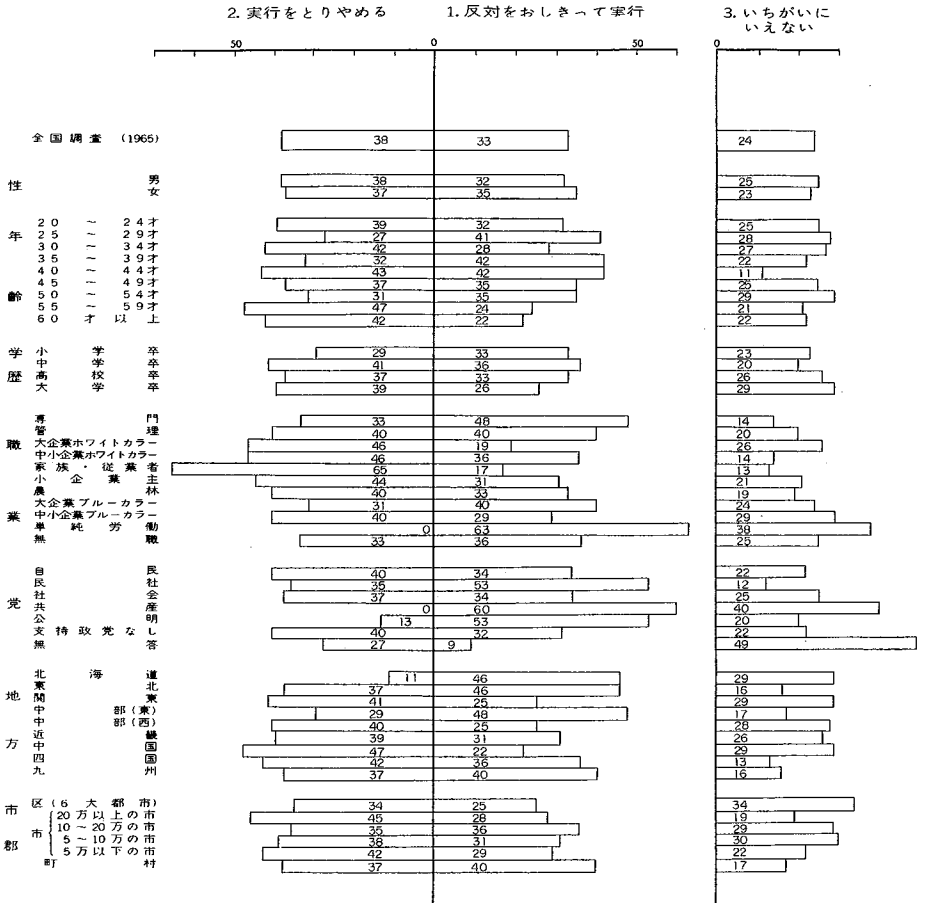
〈〜〜十分説明しても、聞き入れない場合〜〜望ましい〉

2. 実行をとりやめる 1. 反対をおしきって実行 3. いちがいにいえない



#2.2e 反対をおしきって実行 (N赤調査票)  
 (~~~~十分説明しても、聞き入れられない場合~~~~民主的~~~~)

Col 42



#2.2f

反対を押し切って実行 (P自調査票)

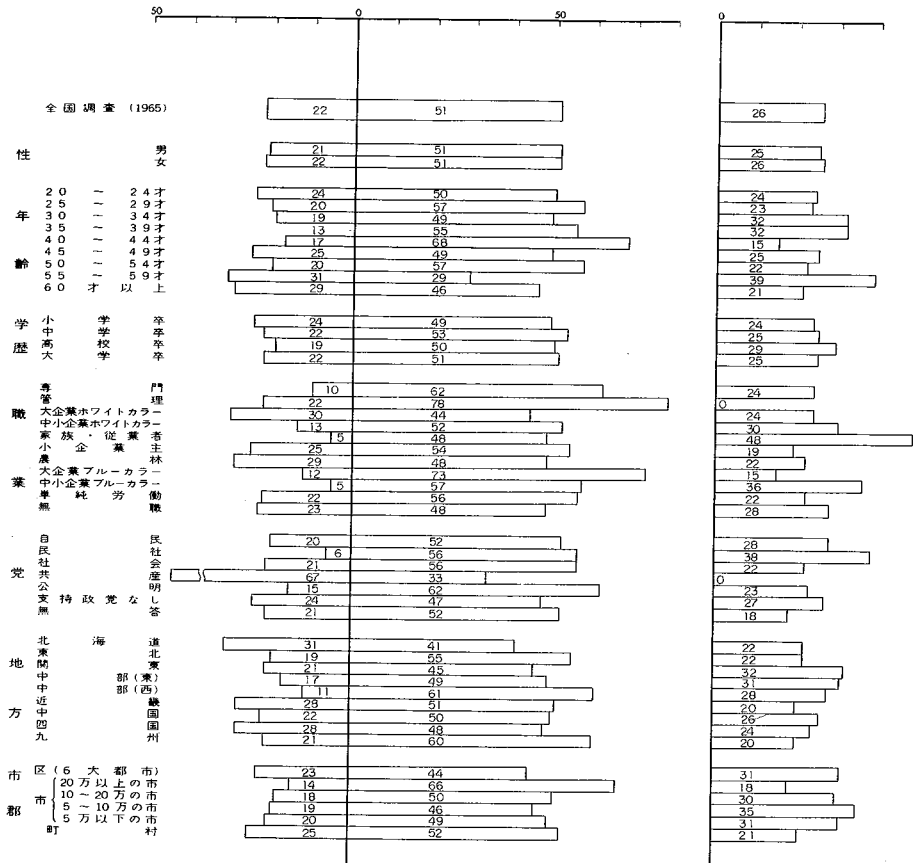
Col 42

~~~~~反対されたとき、~~~~~望ましい~~~~~

2. 実行をとりやめる

1. 反対をおし切って実行

3. いちがいにいえない



#2.2g

反対を押し切って実行 (P赤調査票)

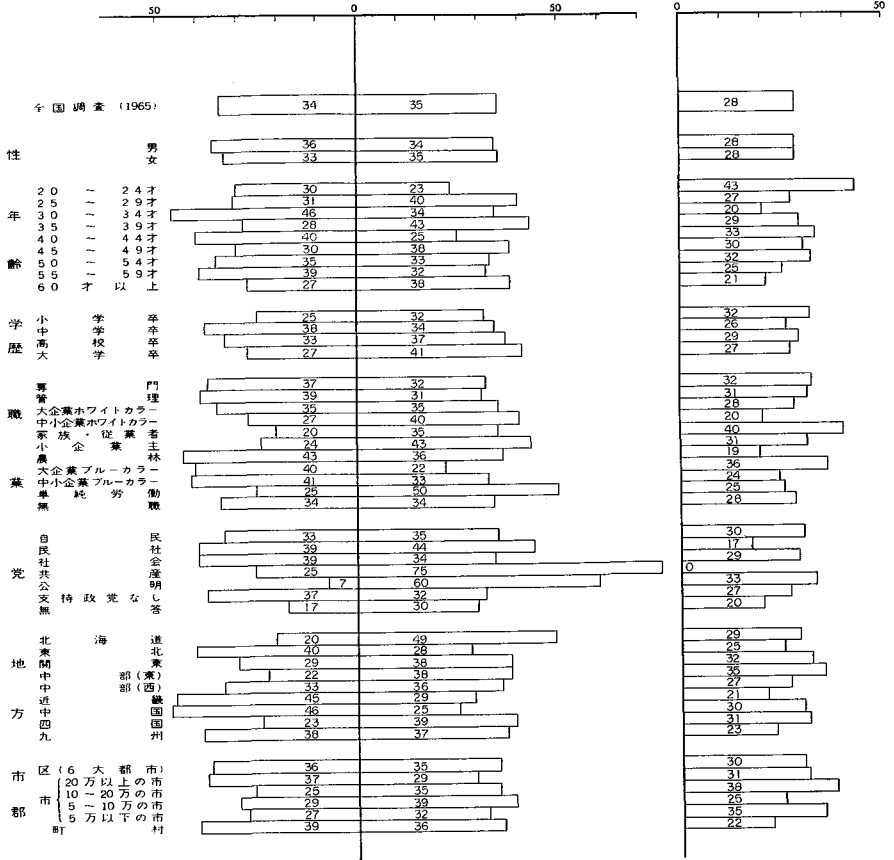
<~~~~反対されたとき、~~~~民主的だ~~~~>

Col 42

2. 実行をとりやめる

1. 反対をおしきって実行

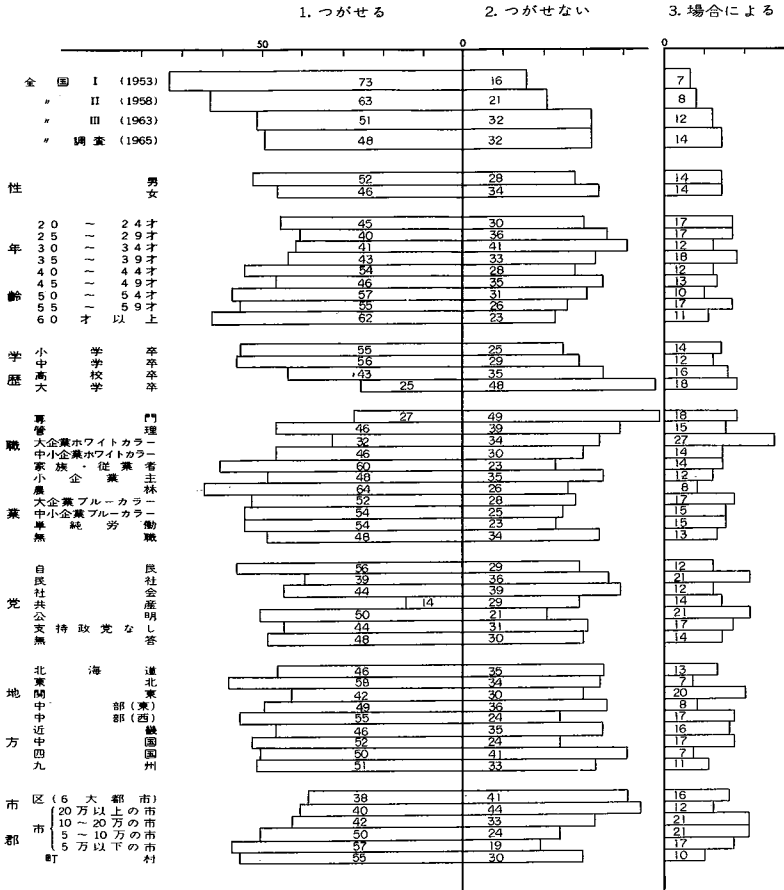
3. いちがいにいえない





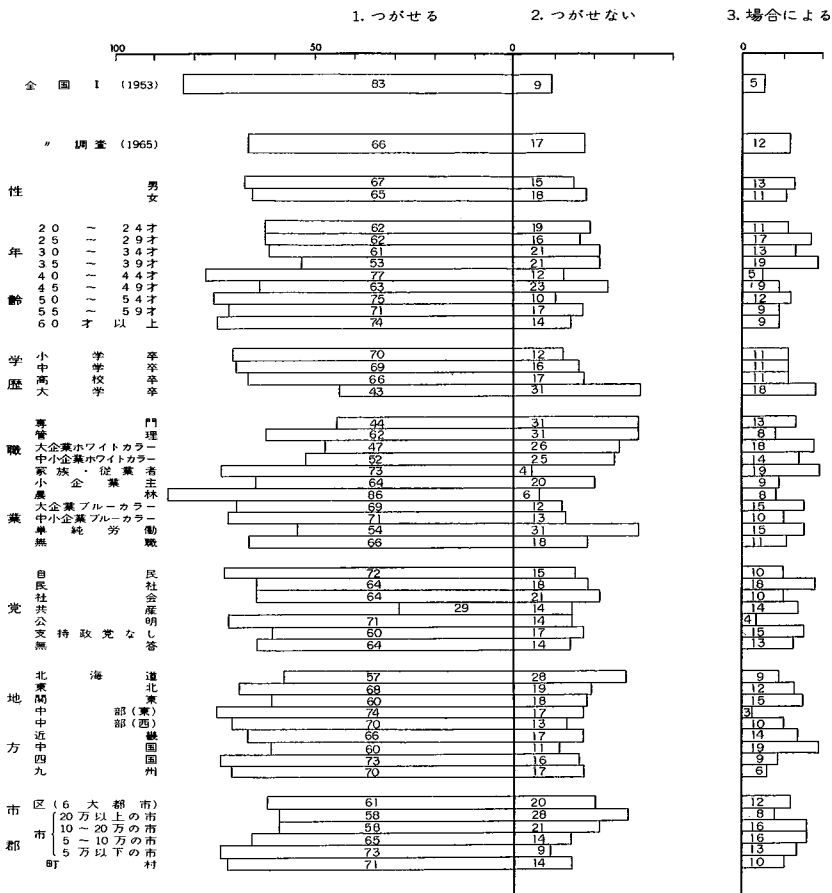
＃4.10c 他人の子供を養子にして家をつがせるか

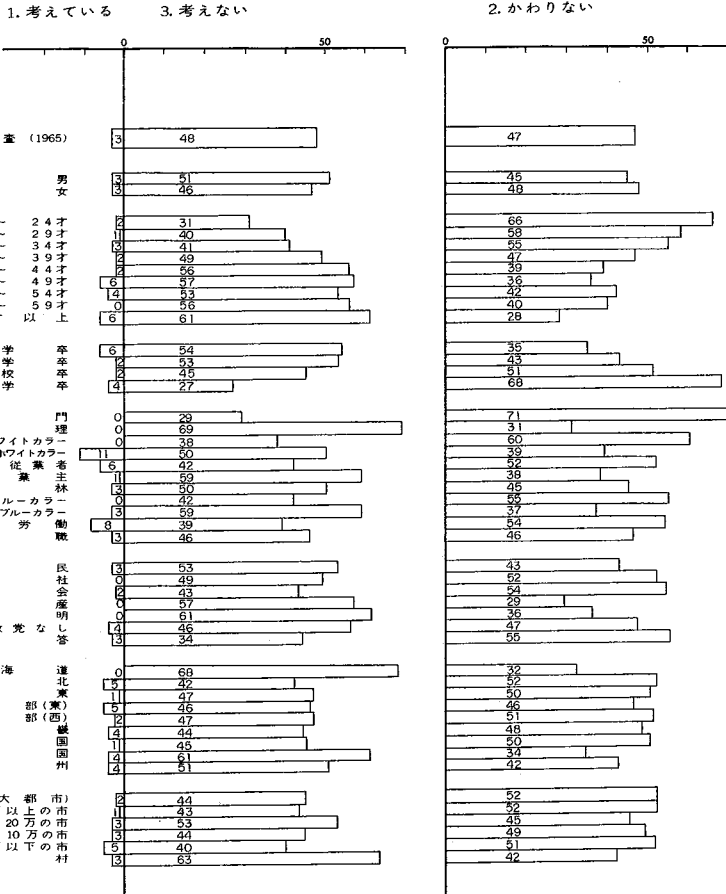
Col 43



#4.10 d 親類の子をもらって家をつがせるか

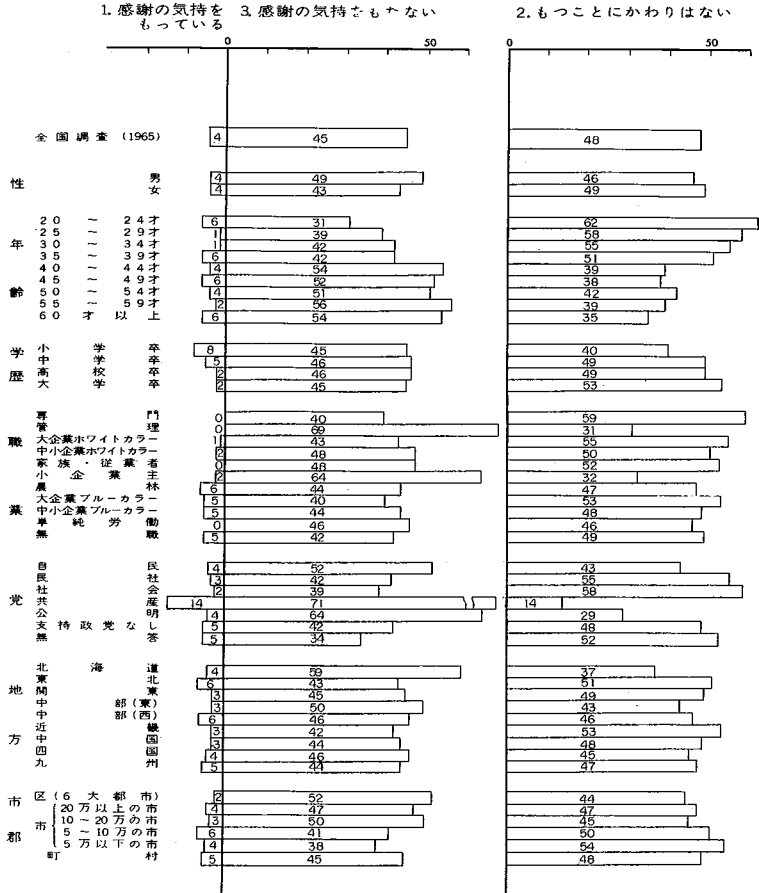
Col 44





#5.1 「恩返し」若い人の戦前との比較

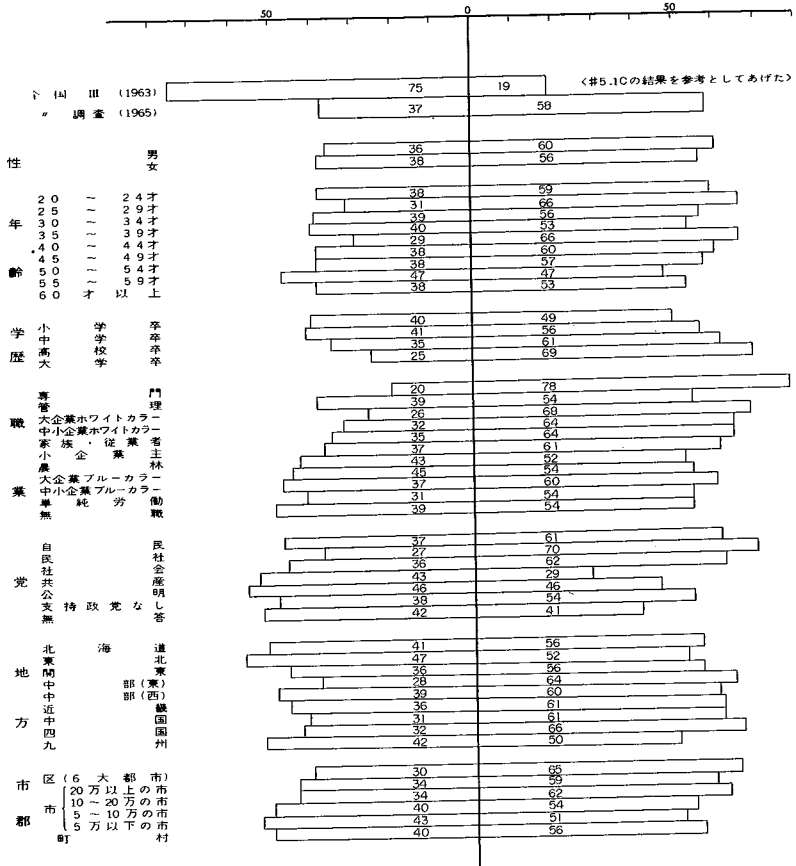
Col 34



# #5.15 会社で社員を採用するとき（親戚の場合）

Col 35

2. 一番の人を採用      1. 親戚を採用

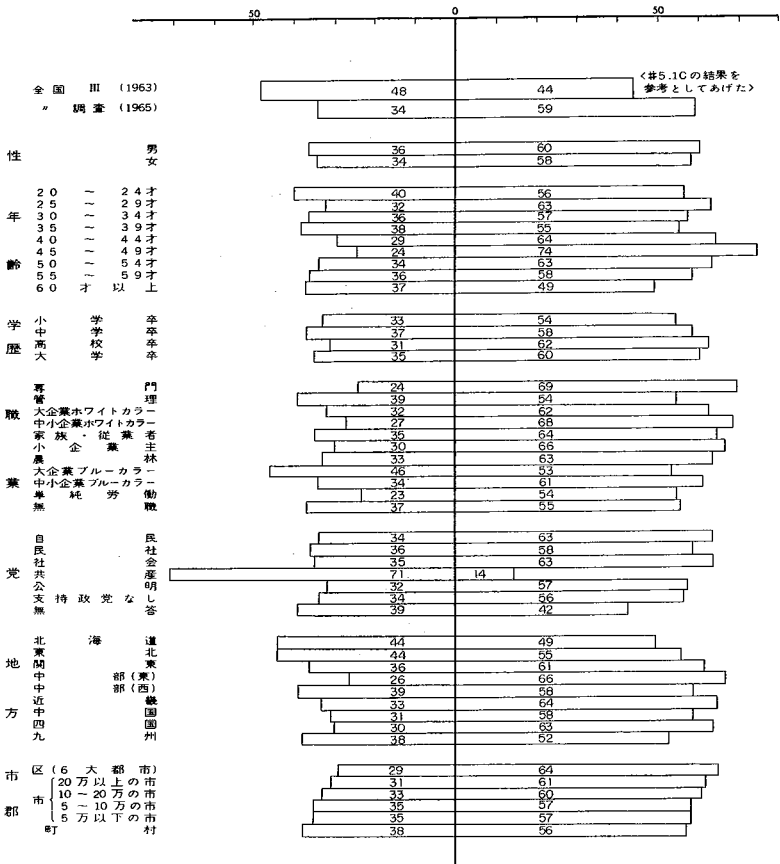


#5.15 b 会社で社員を採用するとき（恩人の子の場合）

Col. 36

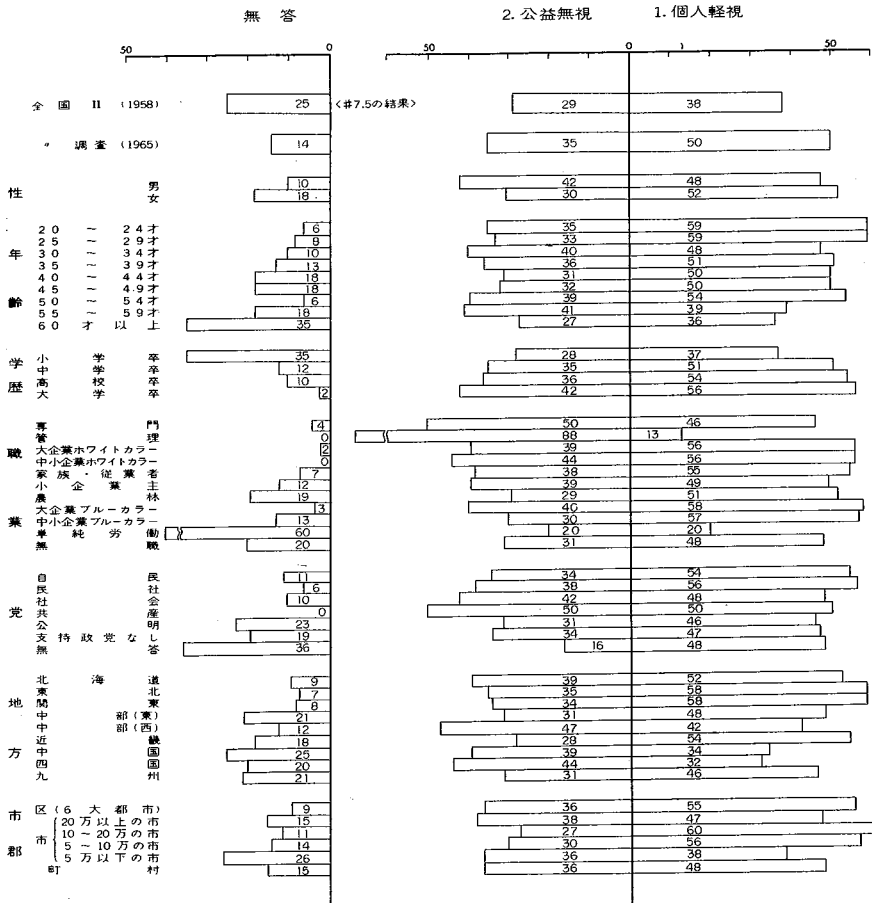
2. 一番の人を採用

1. 恩人の子を採用



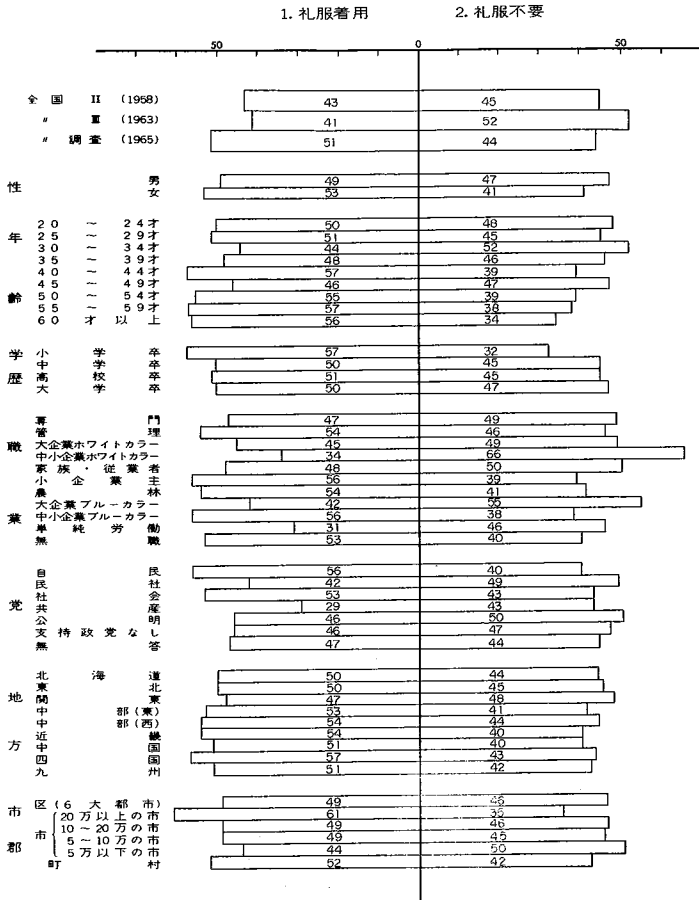
#7.5c 公益と個人の権利

Col 37



#8.4b 校長の礼服

Col 41





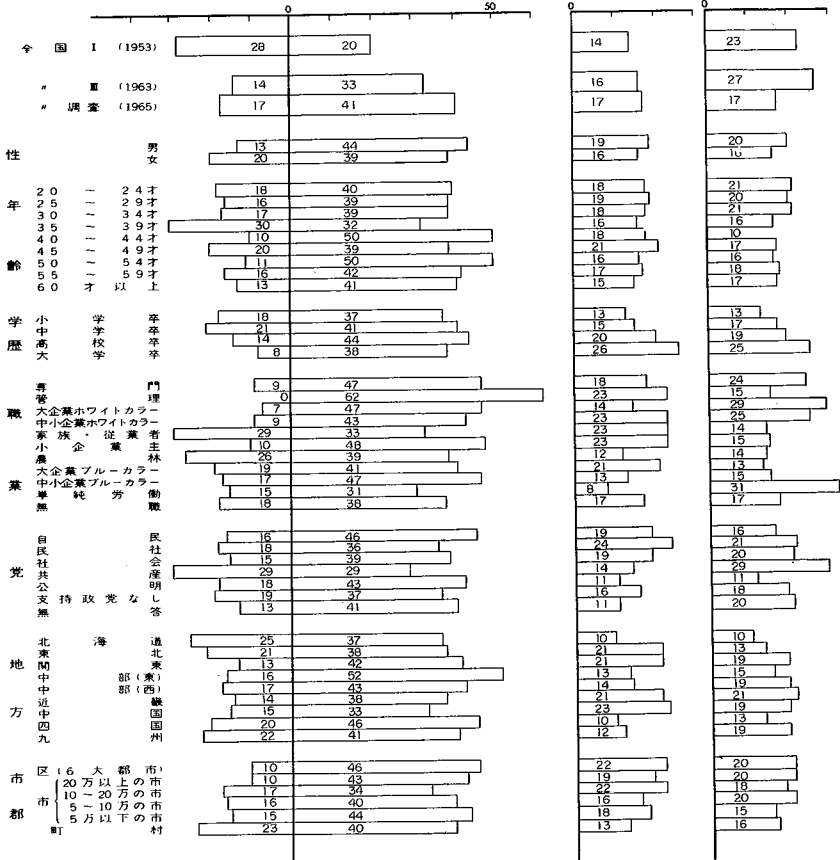
#9.6 日本人・西洋人の優劣（一般）

Col 47

2. 日本人は劣っている 1. 日本人が優れている

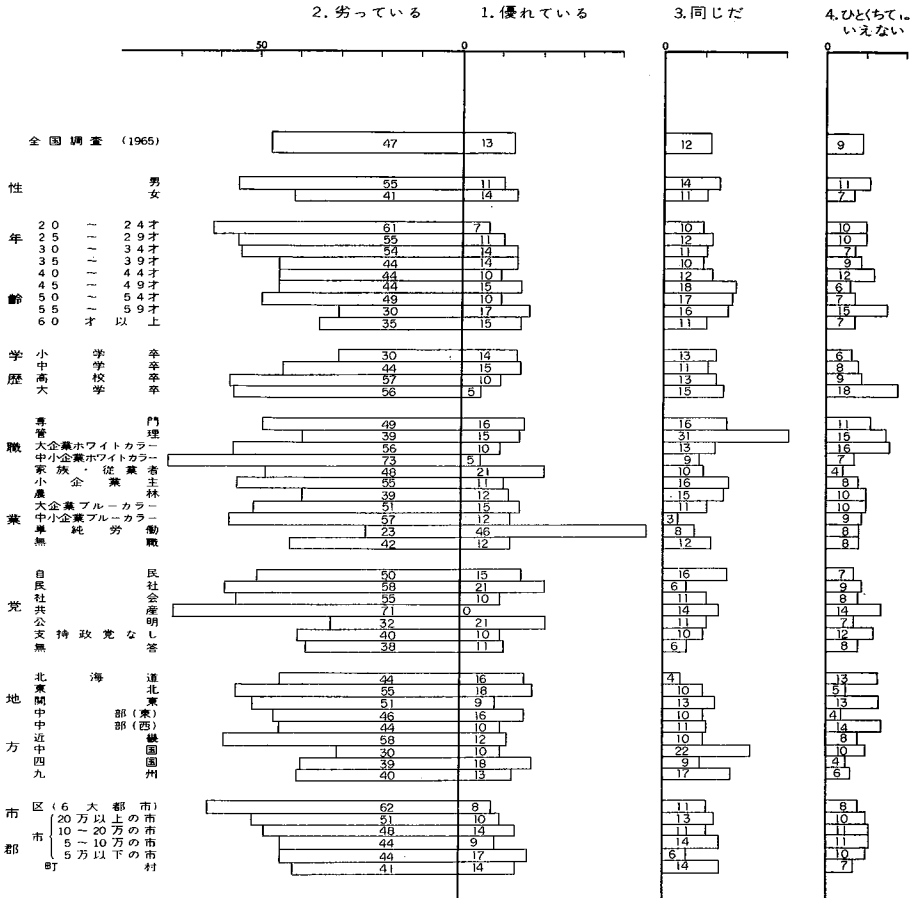
3. 同じだ

4. ひとくちでは  
いえない



### #9.6b 日本人と西洋人の優劣（政治家）

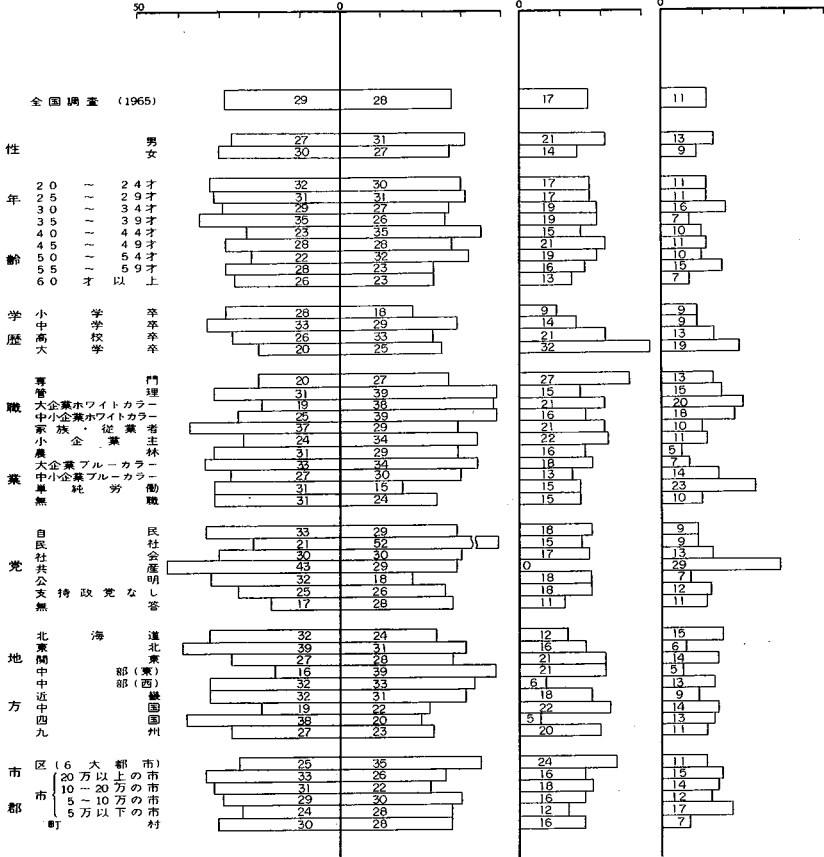
Col 48



# #9.6c 日本人と西洋人の優劣 (学者)

Col 49

2. 劣っている      1. 優れている      3. 同じだ      4. ひとくちではいえない

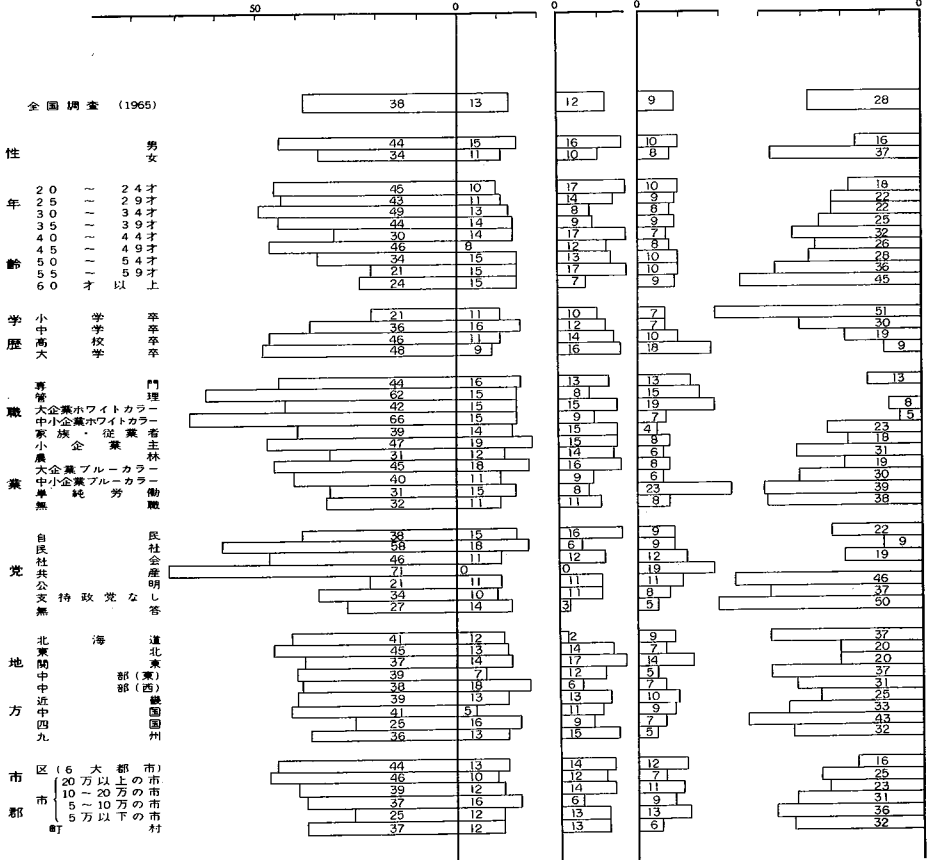


#9.6 d 日本人と西洋人の優劣 (経済界の指導者)

Col 50

2.劣っている 1.優れている 3.同じだ 4.ひとつでは  
いえない

無 答



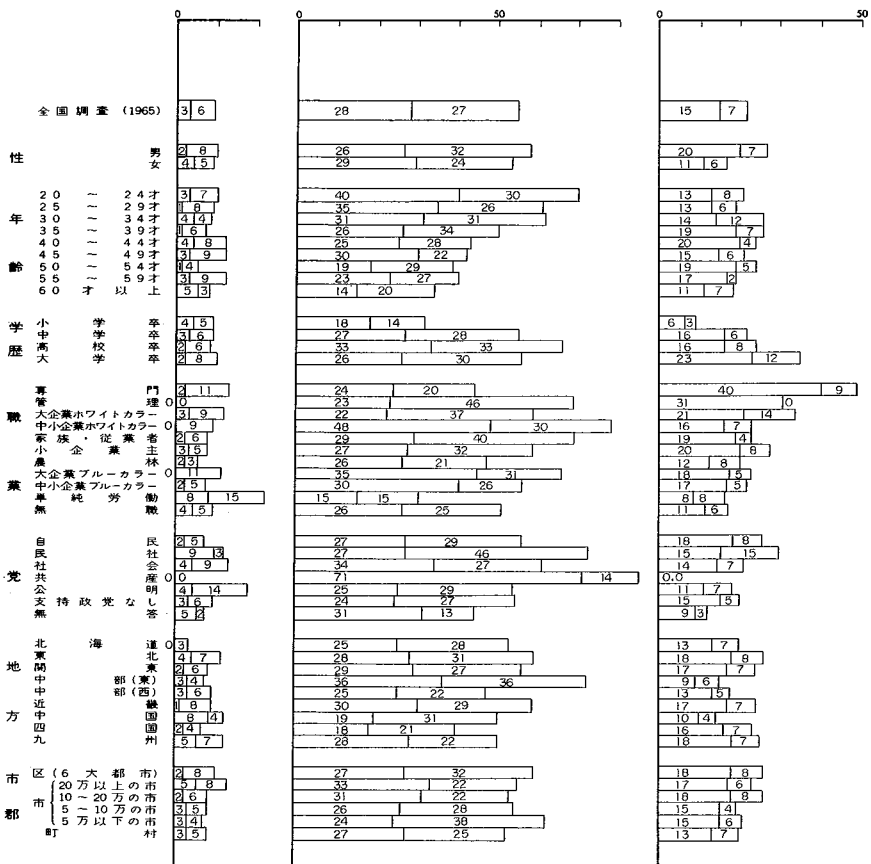
＃9.11a すぐれた国<科学技術>1位+2位(その1)

Col 52,53

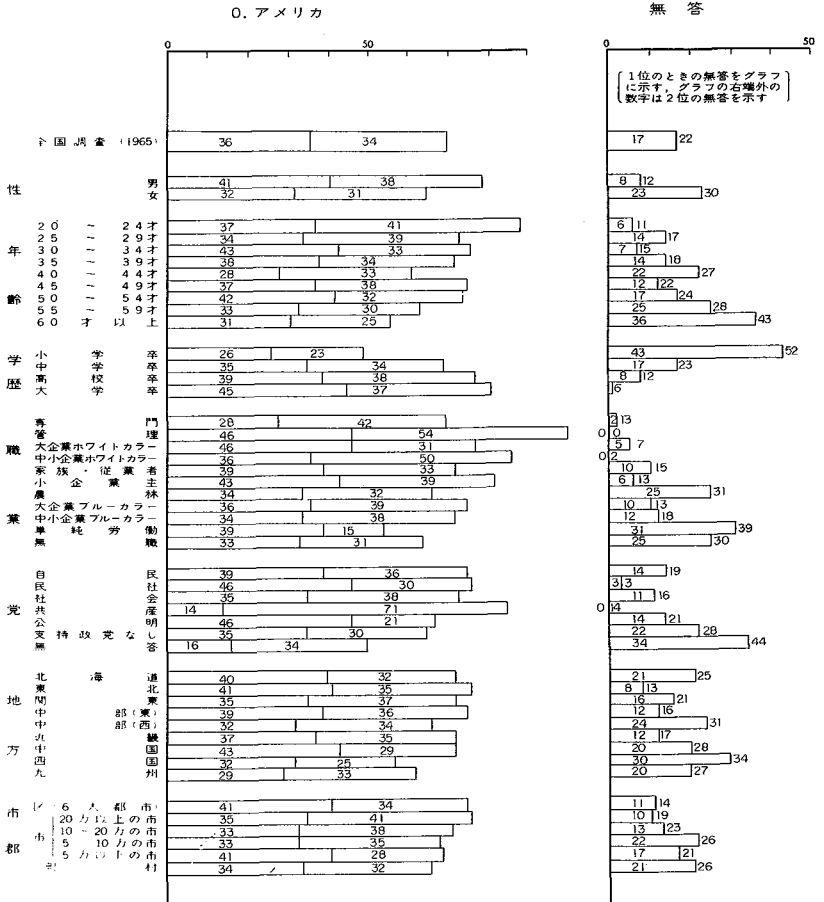
1. 日本

3. ソ 連

5. ドイツ



#9.11a すぐれた国<科学技術> 1位+2位 (その2) Col 52, 53



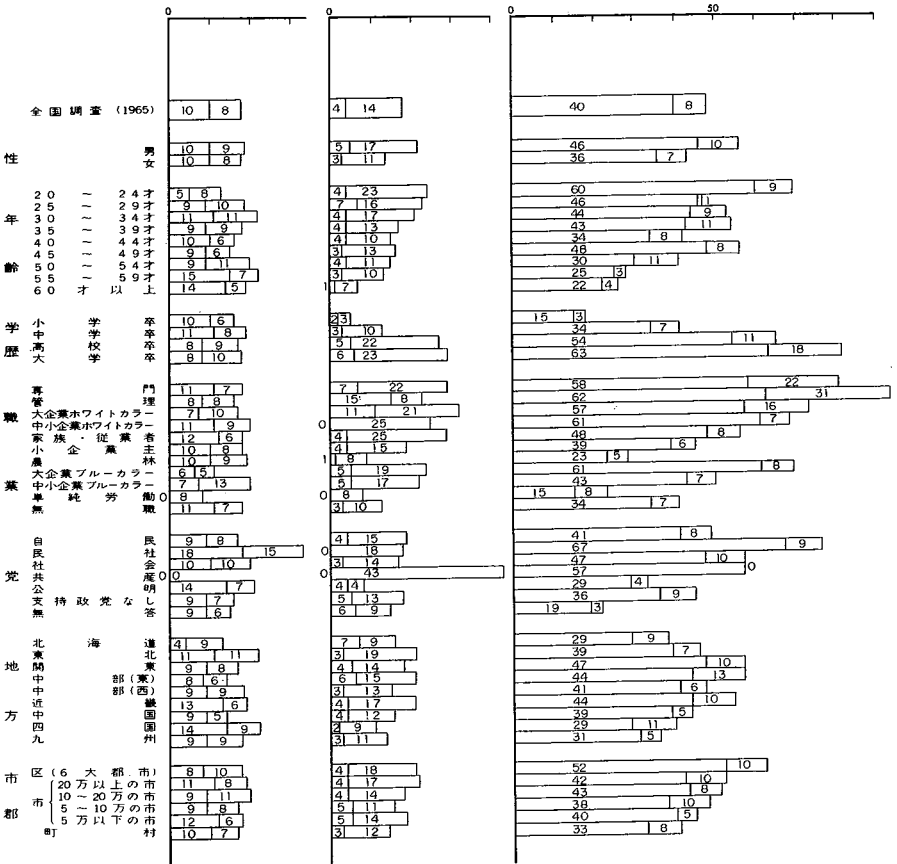
#9.11b すぐれた国<芸術> 1位+2位 (その1)

Col 54, 55

1. 日本

8. イタリア

7. フランス

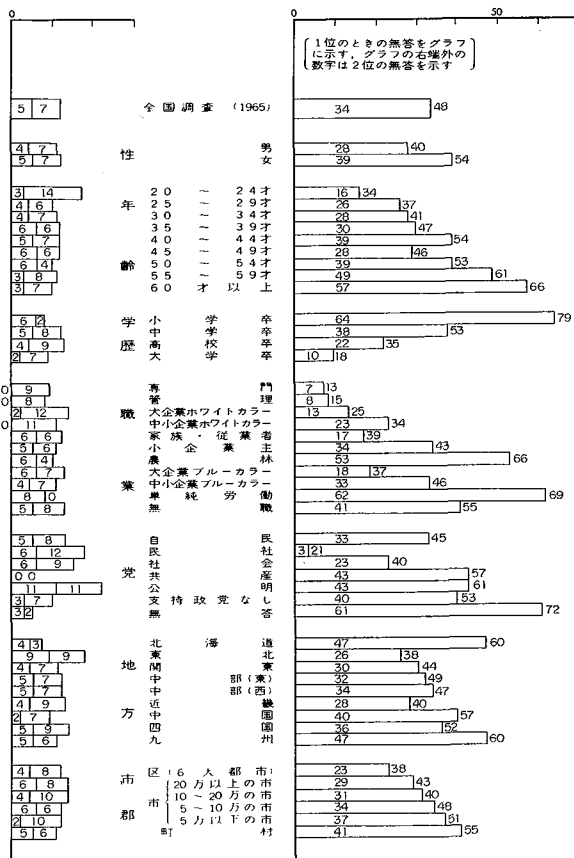


#9.11b すぐれた国<芸術> 1位+2位 (その2)

Col 54,55

0. アメリカ

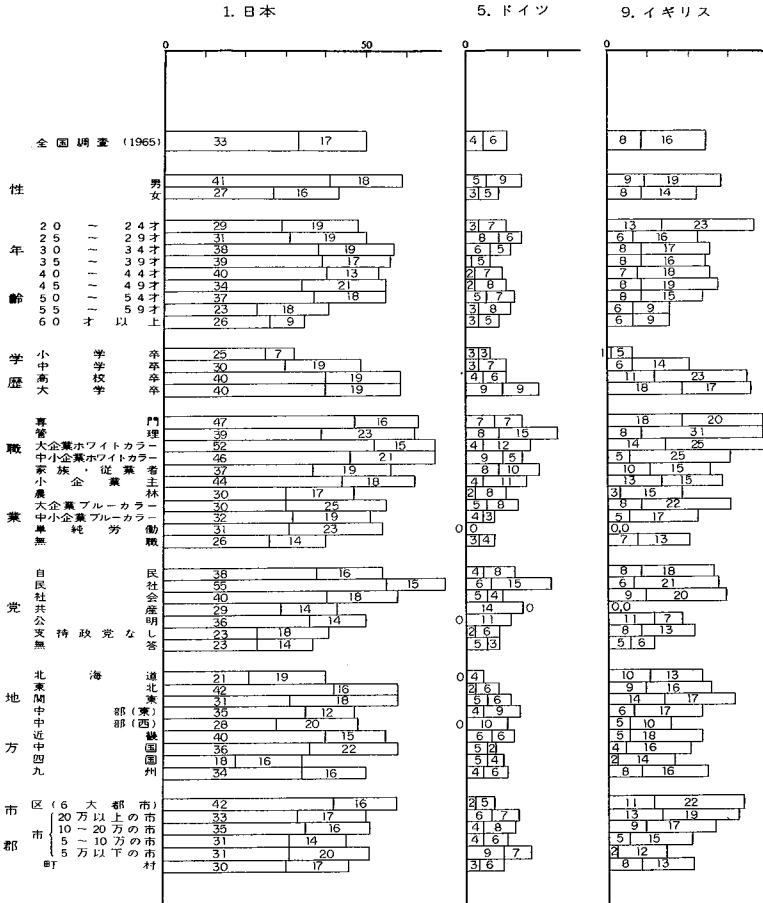
無 答





#9.11c すぐれた国<教育> 1位+2位 (その1)

Col 56, 57

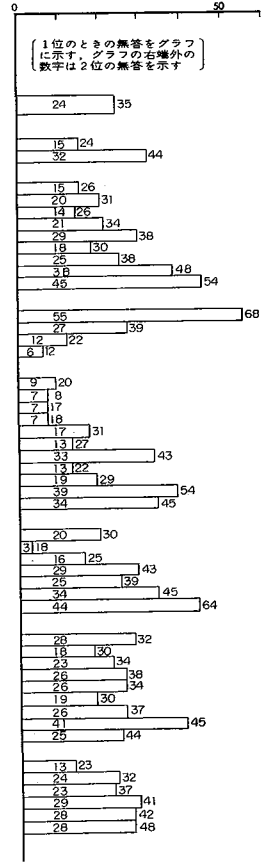
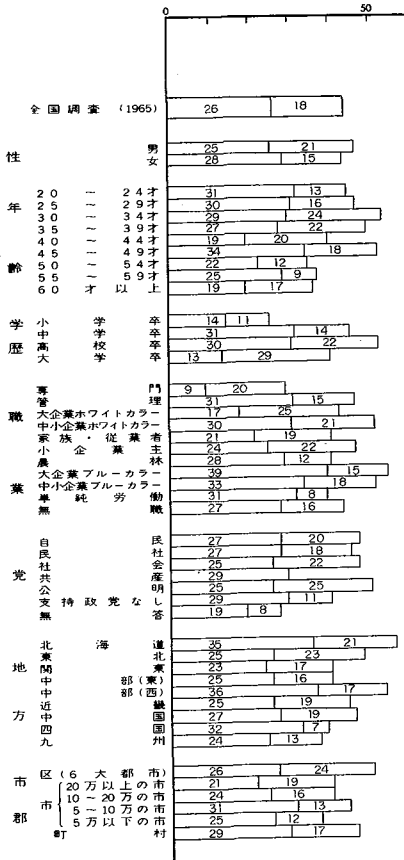


※9.11c すぐれた国<教育>1位+2位(その2)

Col 56, 57

0. アメリカ

無 答

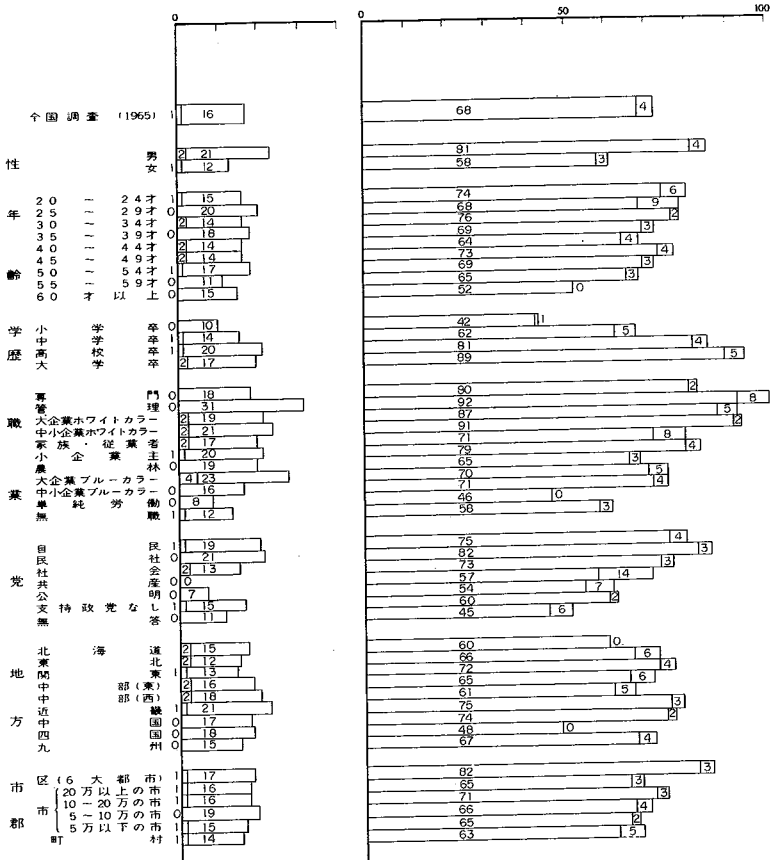


#9.11 d すぐれた国〈経済力〉1位+2位(その1)

Col 58.59

9. イギリス

0. アメリカ

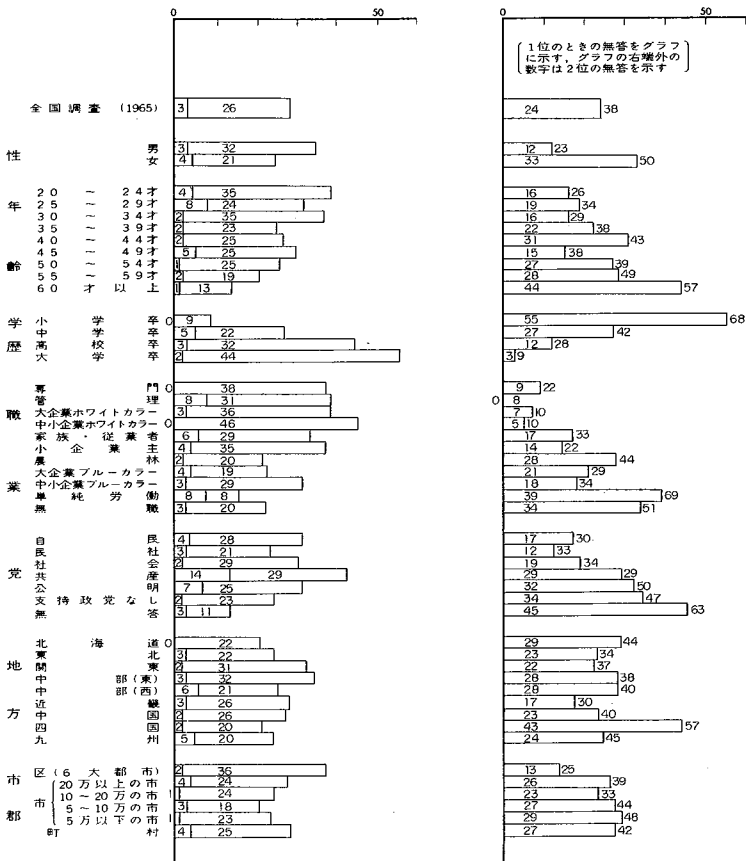


#9.11d すぐれた国<経済力> 1位+2位 (その2)

Col 58, 59

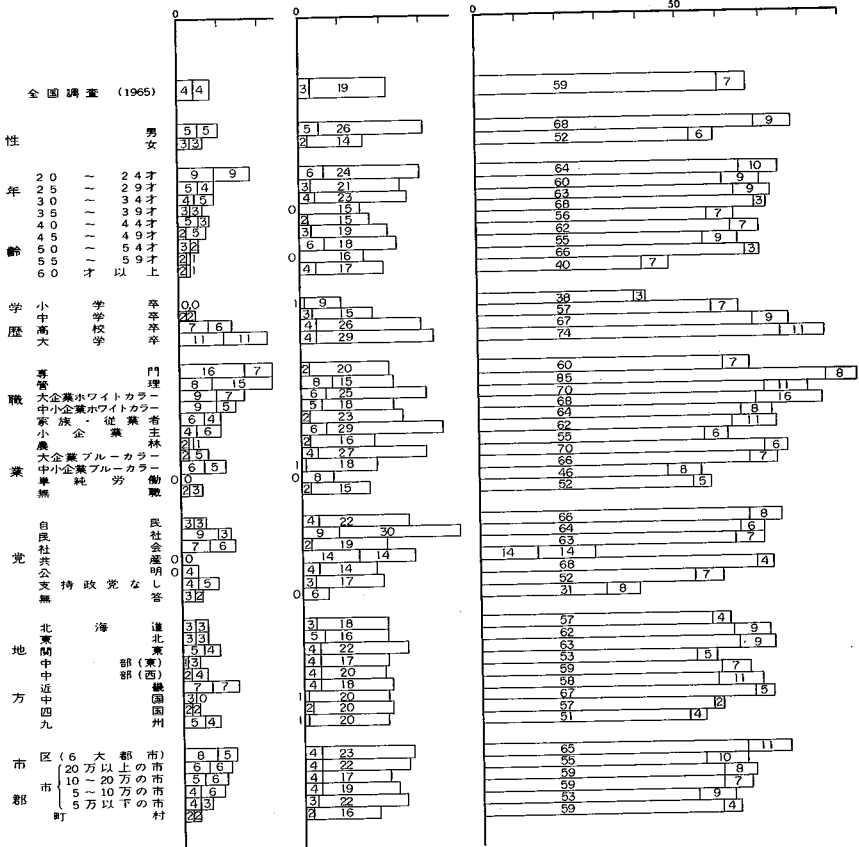
3. ソ連

無 答



#9.11 e すぐれた国 <生活水準> 1位+2位(その1) Col 60,61

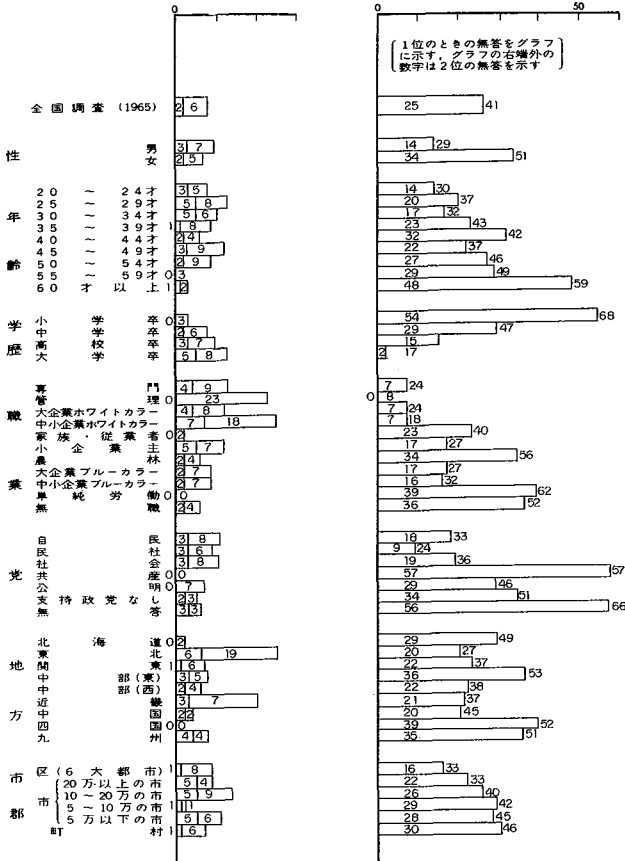
4. スウェーデン 9. イギリス 0. アメリカ



#9.11 e すぐれた国<生活水準> 1位+2位 (その2) Col 80,61

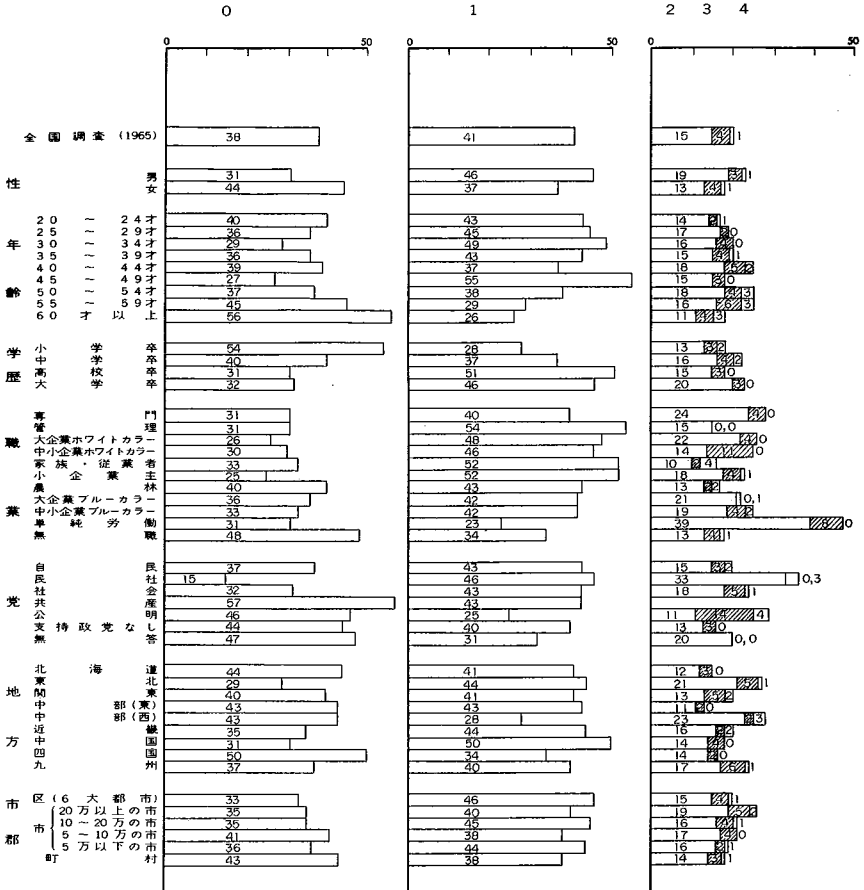
6. スイス

無 答



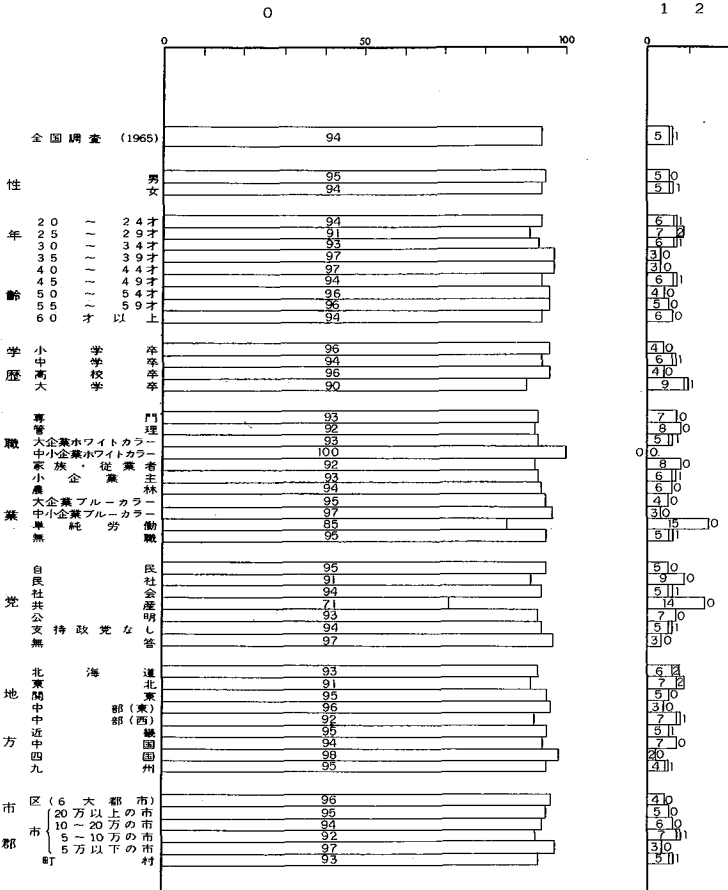
#9.11 f-1 すぐれた国にあげられた項目数<日本>

Col 69



#9.11f-2 すぐれた国にあげられた項目数<中国>

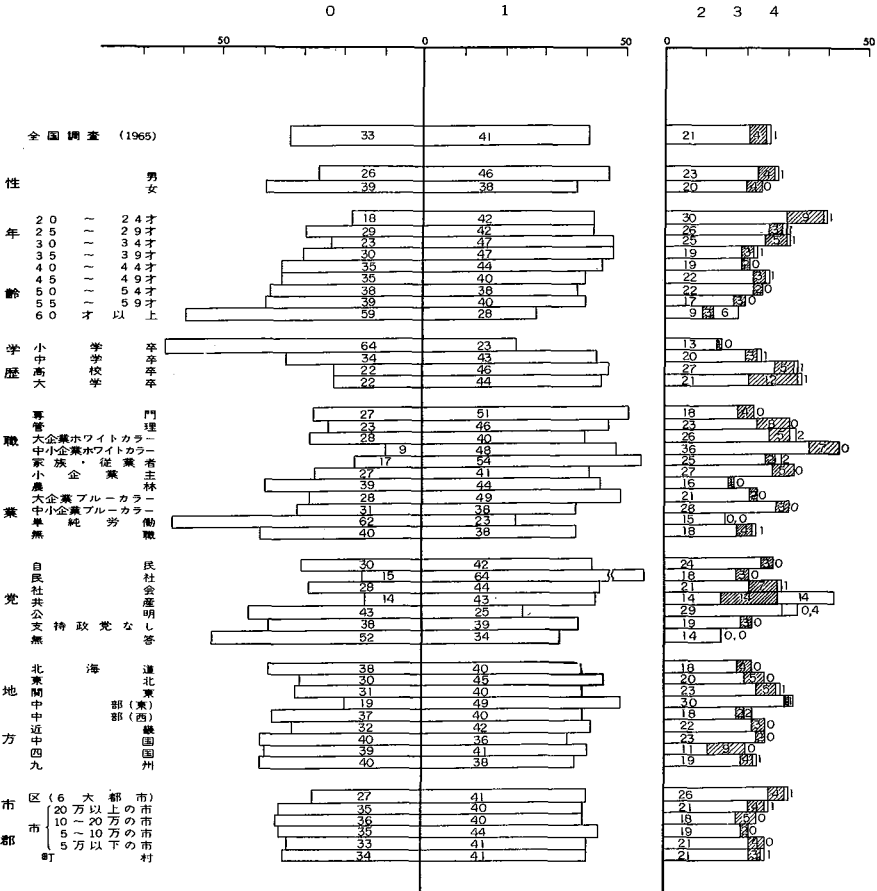
Col 70





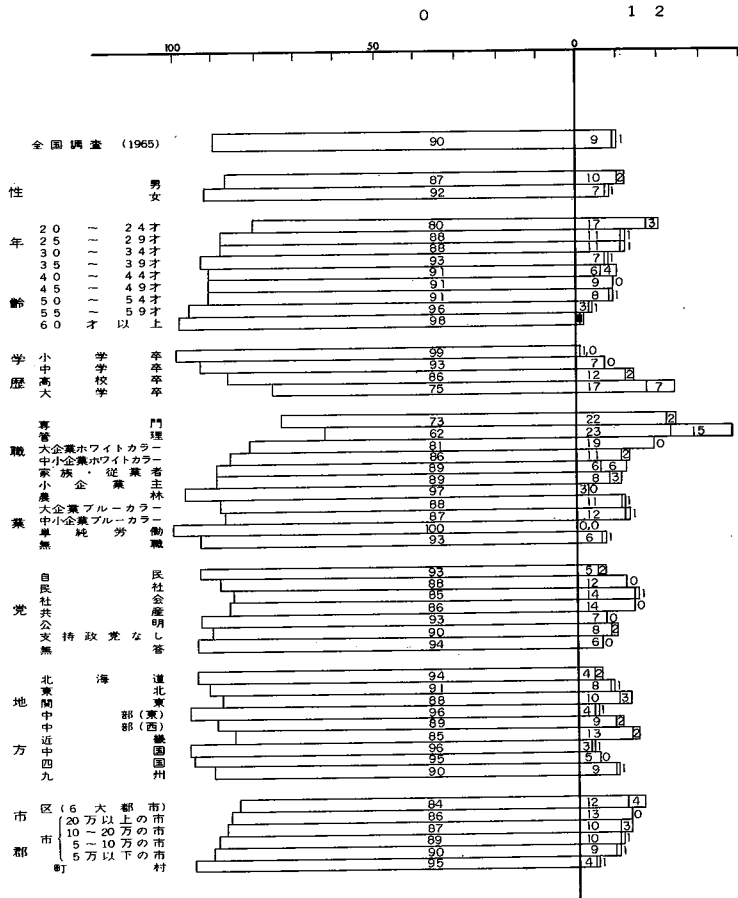
#9.11 f-3 すぐれた国にあげられた項目数<ソ連>

Col 71



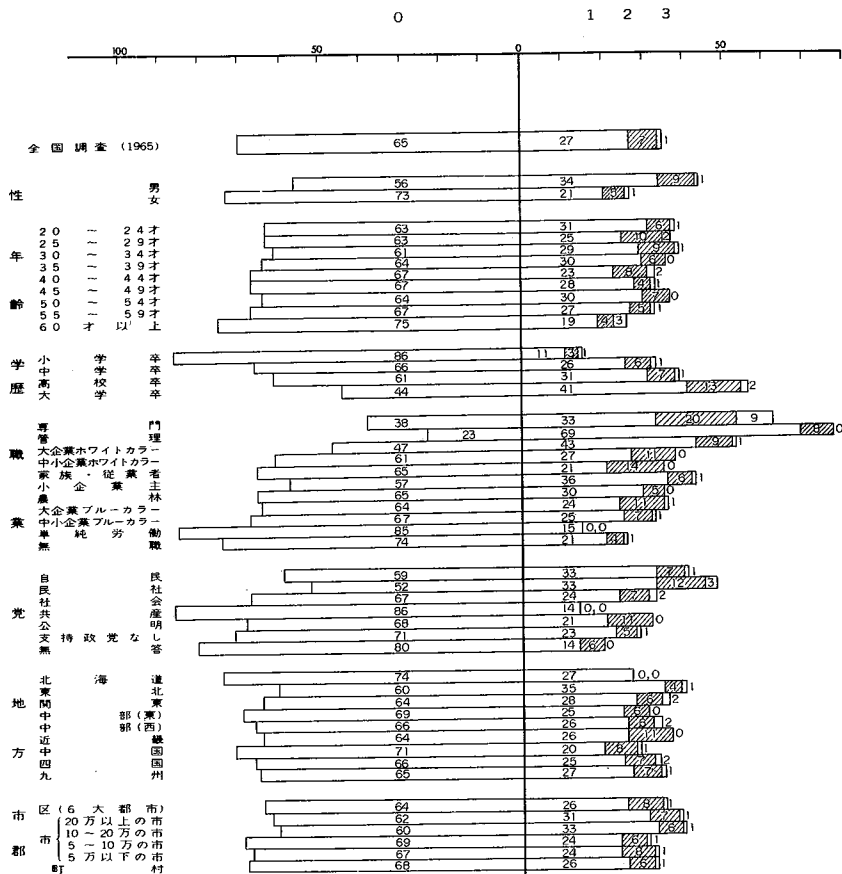
＃9.11 f.4 すぐれた国にあげられた項目数〈スエーデン〉

Col 72



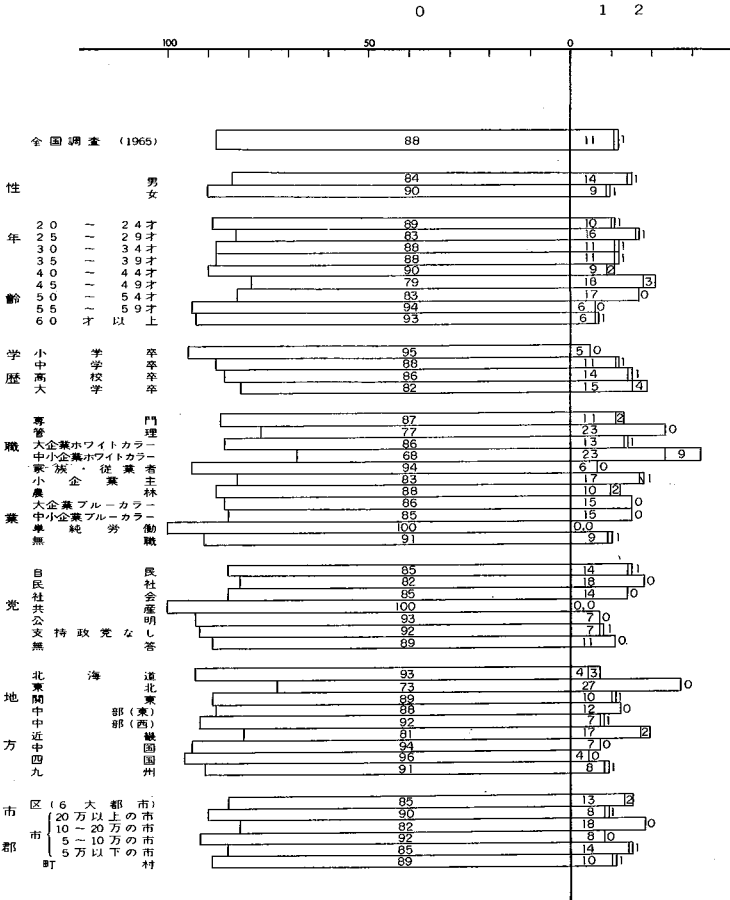
#9.11 f-5 すぐれた国にあげられた項目数<ドイツ>

Col 73



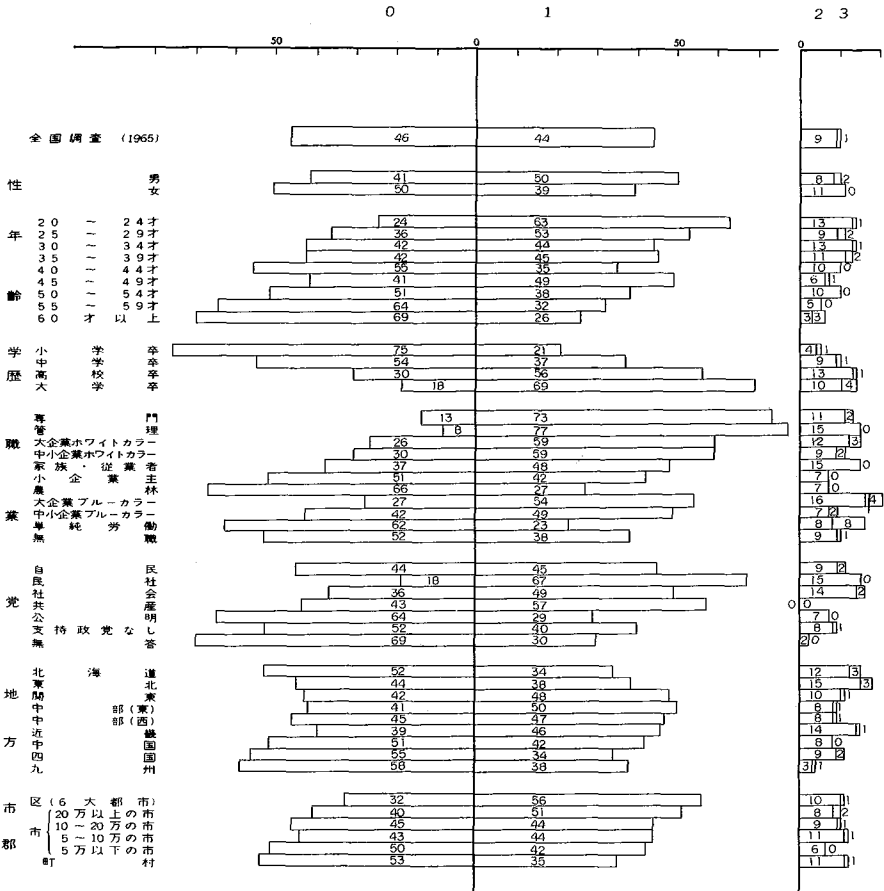
#9.11 f-6 すぐれた国にあげられた項目数 <スイス>

Col 74



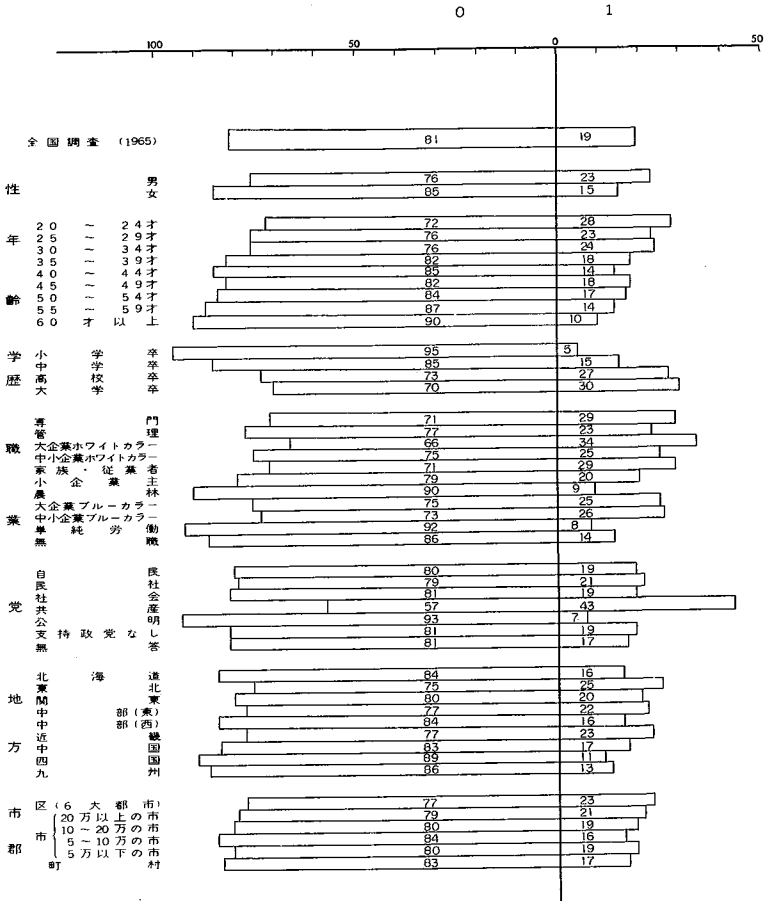
#9.11 f-7 すぐれた国にあげられた項目数<フランス>

Col 75



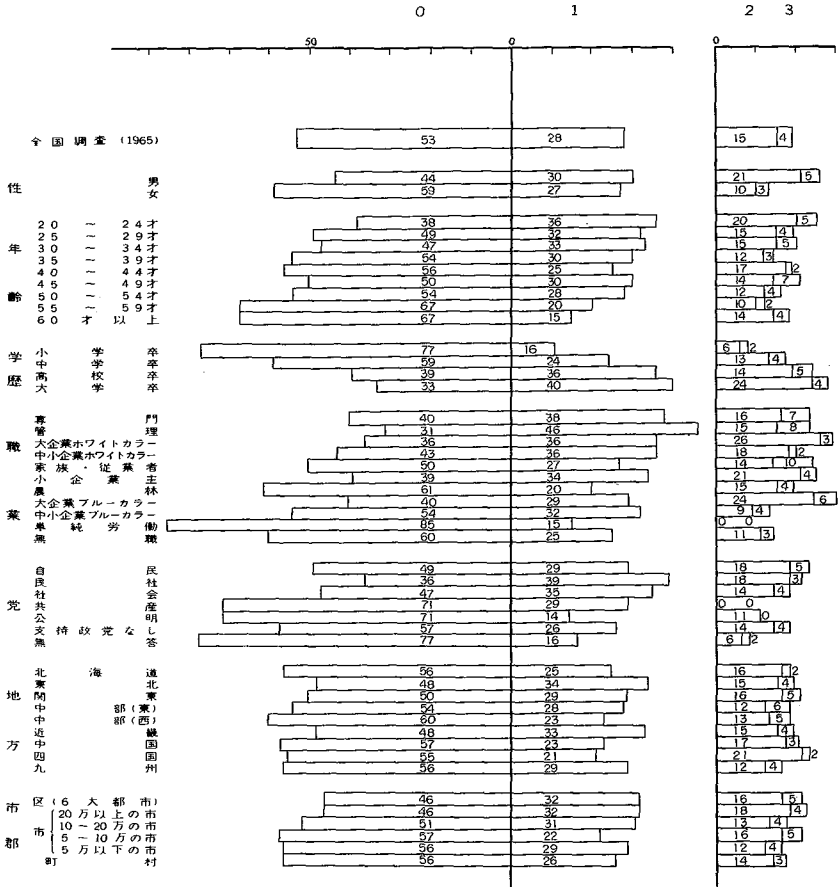
#9.11 f-8 すぐれた国にあげられた項目数<イタリア>

Col 76



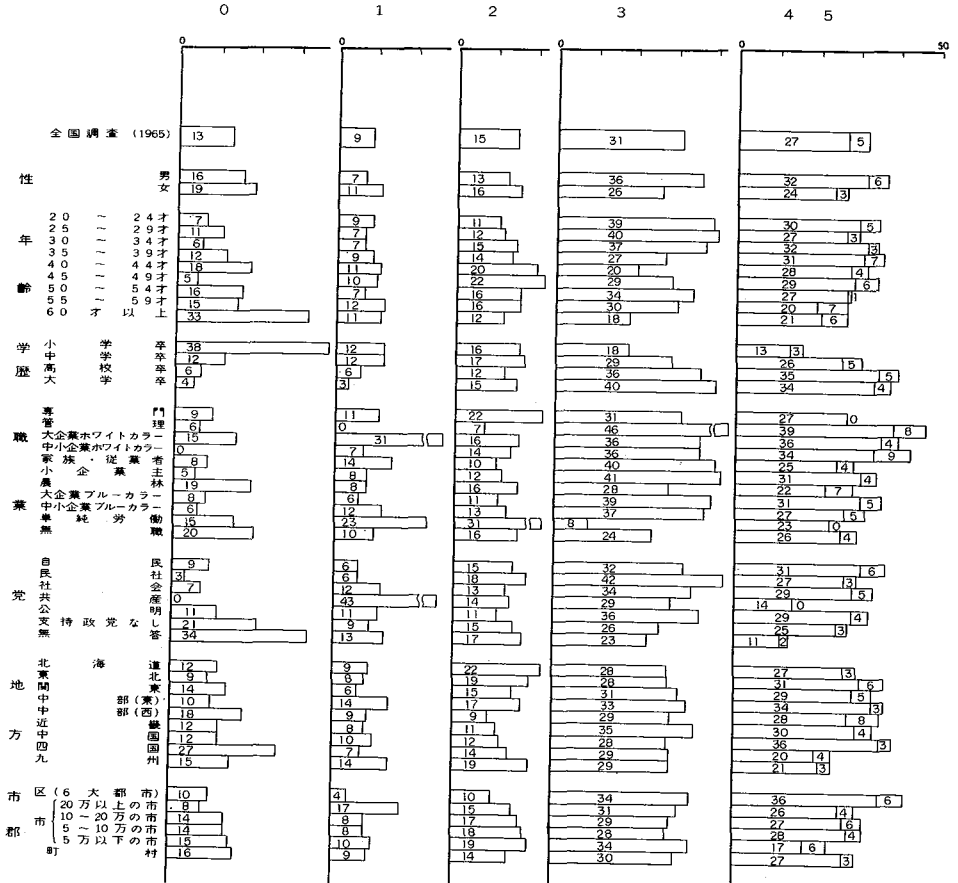
#9.11 f-9 すぐれた国にあげられた項目数<イギリス>

Col 77



#9.11 f-10 すぐれた国 にあげられた項目数 <アメリカ>

Col 78





印 刷

株式会社 莊 文 社

東京都新宿区戸塚町 1—481

電 話 東 京 (202) 7 3 4 1

Research REPORT

General Series No. 14

# A STUDY OF JAPANESE NATIONAL CHARACTER

—The 1965 Survey—

Research Committee  
of Japanese National Character

**TÔKEI-SÛRI KENKYÛZYO**

Institute of Statistical Mathematics  
4-6-7 Minami-Azabu, Minato-ku,  
Tôkyô, Japan